

地情報 DIGITAL

® 第35巻
第4号
通巻第136号
平成28(2016)年
2月1日発行

ISSN 0286-3111

CHIZU JOHO

International Cartographic Information Center

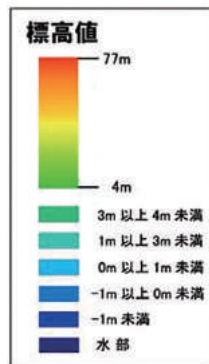
編集発行 一般財団法人 地図情報センター

Vol.35 No.4

136

特集

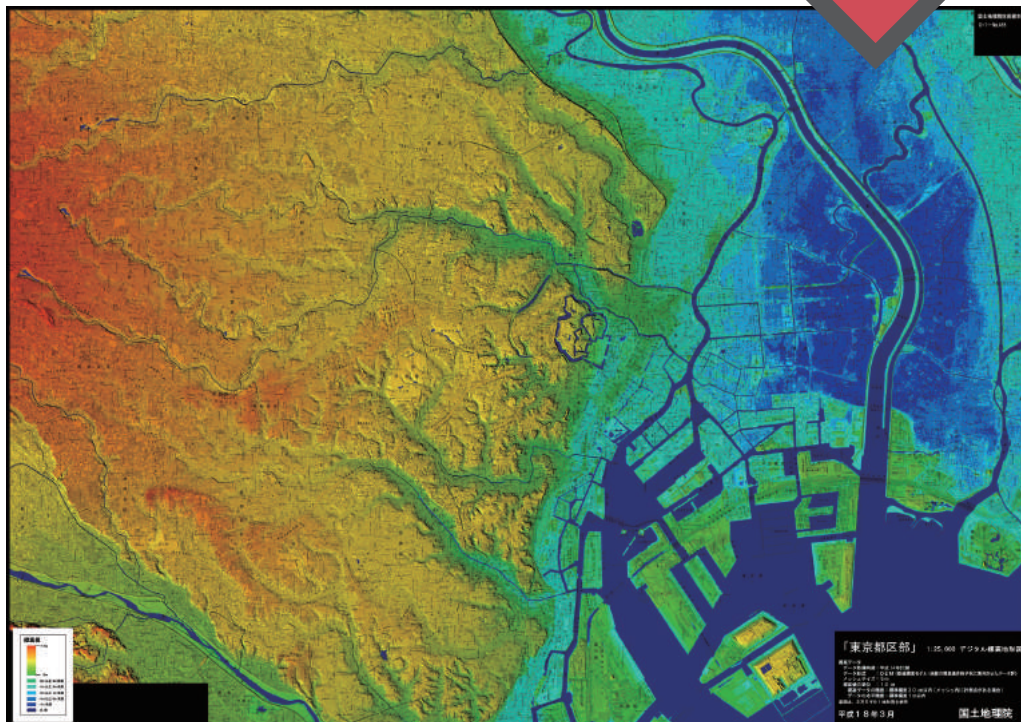
「地理総合」とは何か



凡例部拡大

このpdfは「地図情報」136号を電子端末での閲覧に適した形で再編集したものである。

1:25,000デジタル標高地形図「東京都区部」



(縮小、国土院ホームページURL http://www1.gsi.go.jp/geowww/Laser_HP/digital_image.html)



「地理総合」…生徒が“総合”していく…という構えを

次山 信男

東京学芸大学名誉教授

「地理総合」で重点教育目標とされる『防災安全教育』をめぐる小中高の社会科の先生方の合同研修会のようにです。

研修会で、はじめに先生方に示された課題は、中学生A男、B男、C子それぞれの通学路を地図上で辿り、そこにある安全（防災）に関する事実を指摘し、その対策（対応）を具体的に明らかにしていく作業です。

安全（防災）に関しては、校種にかかわらずA男、B男、C子という一人ひとりをめぐる足元の事情を無視することは許されません。

作業の途中で、描いた地図を臨席者同志交換し、その安全（防災）の有効性をめぐって、話し合います。

「児童生徒の視線から見えるものと、大人の視線から気づかせたいことを、一つの地図に描くことは難しい…が、どうしても必要になると思う。しかも、大人の視線といっても警察や消防の人や教師の視線だけでなく、
地情報 35-4/2015

地域に住む高齢者、介護施設や保育園の関係者などの視線も大切になるのでは…。」

「“公園とコンビニの位置を!”ということが話題になった。公園は“広場とトイレと水”が、コンビニには“水と食べ物”だという…。危険箇所だけでなく、安全や必需にも目を向け、地図に位置づけ、意識化していかなければ…。」

「東日本大震災の被災地で、ブロック塀や電柱が倒れ、道路をふさいでいる映像を見た。児童生徒たちの通学路には、最近、自動販売機が多く見られるようになったが、転倒の危険は無いのか…。」

「わかるようで、わからないという“安全（防災）マップ”の抽象性が具体的に見えてきたように思う。東日本大震災以来、多くの市町村では行政の仕事として「安全（防災）マップ」を作成している。そして、これを授業に活用している学校も多く見られるようだ。だが、やはり、課題を具体的にし、それを頭に入れて、実際に現地を歩

いてみなければ…。」

これを受けて、研修会の次の課題は「学習指導案の作成演習」です。

高校のA先生は次のように1単位時間の授業を構想しています。

ねらい……地域の地図を活用し、生活と災害を地域に重ね、防災意識、防災知識、防災方法を具体化し、災害に備える情報を実地に探る。

内容……防災の観点から校区を見直し（フィールドワーク）、災害発生源（地震、火事、出水など）を考え、危険ポイントや危険コースを地図に表し、防災意識を高め、実際に備える。

展開……

- ①地図を見ながら校区を歩き、大地震、大火事、大水などの時、「危ない!」と思う場所をチェックし、その理由を地図に書き込む。また、「安全!」と思う場所もチェックし、その理由を地図に書き込む。
- ②通学途中で災害が起こったと想定し、どこへ、どのように避難したらよいか、そのコースを校区の地図に記入する。
- ③友人同士で、それぞれ書き込んだ地図を見比べながら情報交換し、修正点があれば地図に手を加え

ていく。

- ④作業した「校区の地図」に「題」をつけ、本時で得た知見を200字以内で述べる。

研修会の最後に、高校の先生から次のような感想が出されました。

「地理を専攻する社会科の教員の不足から、地理を履修する生徒の窓口が狭められているということもあるが、地理の授業としては、この研修会で取り上げられたような生きた教材をもっと重視し、そして、観察、調査、見学、体験などを作業に取り入れた授業、生徒にとって切実感のあるテーマの追求が、生徒が学びの触手をのばす不可欠の条件であるように思う。つまり、誰かがどこかで“総合”したものをそのままとらえるのではなく、生徒自身が自分の中に“総合”していくという構えを育てることが、私たちの授業に求められているのでは…。」

この声に、参会された小中学校の先生方も真剣に耳を傾けていました。

今の小学生が高校生になるころ、地理総合が始まります。子どもたちに地理が楽しいものということを教えていきたいですね。



◎ 巻頭随筆

- 「地理総合」…生徒が“総合”していく…という構えを 次山信男 2

◎ 特集「地理総合」とは何か

- 「地理総合」に向けて、「地理総合」への期待 滝沢由美子 6
- 「地理総合」への歩みとその内容構成、アクティブ・ラーニングとの関係 浅川俊夫 14
- 教員養成・市民育成からみた高校「地理」学習の必要性 - 地理総合への期待 - 志村 喬 22
- 地理総合に向けて、地理総合への期待
- 神戸大学附属中等教育学校における地理基礎の開発から - 高木 優 30
- 座談会「地理総合」への“期待”と“課題” 「教師・生徒」と「地理総合」の相互作用
滝沢由美子・揚村洋一郎・井田仁康・沼畑早苗・鈴木厚志・小宮正実 37

◎ 地図楽

- 読図のヒントXXV 縮尺…ちぢめたものさし 清水靖夫 49
- 城と地図 時習義塾酒井如酔著、吉田晶三編輯、明治11年『府県市街案内図全』
- 絵図地図に見る明治初期城郭遺構の変遷、大分城跡、前橋城跡 - 富原道晴 53
- 地図と私 鉄道地図にみる位相図化、デザイン化 青木栄一 61

📍 文献紹介

図解・表解 世界の地理	野口 剛	65
オーストリアの風景	白坂 蕃	66
1945・昭和20年 米軍に撮影された日本 空中写真に遺された戦争と空爆の証言	清水靖夫	68

📍 巡検・見学会・セミナー

伊能忠敬ゆかりの佐原を訪ねて - 伊能忠敬記念館の見学ほか -	細井將右	71
---------------------------------	------	----

📍 資料室

2015年9月号～2015年11月号		75
--------------------	--	----

📍 お知らせ

受贈図書・資料(2015年1月～12月)		70
(一財)地図情報センターからのお知らせ		92
表紙解説	編集部 裏表紙	

「地理総合」に向けて、「地理総合」への期待



はじめに

文部科学省は8月5日の中央教育審議会教育課程企画特別部会で、学習指導要領改訂に向けた具体的方向性を示し、高校の地理歴史科、公民科については、(仮称)「地理総合」「歴史総合」、「公共」の新科目を設置する素案を提示した。そして8月20日の教育課程企画特別部会において、最終的な論点がまとめられた。

地理・歴史科についてみると、教育課程を通じて子供たちに育成すべき資質・能力、特にこれからの時代に求められる資質・能力として、“日本のこととグローバルなことの双方を相互的に捉えながら、社会の中で自ら問題を発見し解決していくことができるよう、自国と世界の歴史の展開を広い視野から考える力や、思想や思考の多様性の理解、地球規模の諸課題や地域課題を解決し持続可能な社会づくりにつながる地理的な素養についても身に付けていく必要がある。”とされた。

さらに、“こうした課題等を踏まえ、地理歴史科においては、「世界史」の必修を見直し、共通必修科目と

して、我が国の伝統と向かい合いながら、自国のこととグローバルなことが影響し合ったりつながったりする歴史の諸相を、近現代を中心に学ぶ科目「歴史総合(仮称)」と、持続可能な社会づくりに必要な地理的な見方や考え方を育む科目「地理総合(仮称)」の設置を検討することが求められる。”と明記された。これにより、地理科目の必修化を前提として今後、学習指導要領改訂の審議が進むこととなった。

このような改訂は、今後の地理教育においてどのような意味をもつのであろうか。まずは現在の地理教育がどのような課題を抱えているのかをみていこう。

地理教育の現状と課題

現在、生徒の約半数は地理を学ばずに、最低限の地理的知識をもたずに高校を卒業している。どのような経緯でこのようになったのであろうか、地理科目に関して、高等学校社会科の科目構成の変遷 表1との関連で科目履修生徒数の変化(図1)をみてみよう。

表1 高等学校社会科等の科目構成の変遷

0回 1947(昭和22)年度版

3年	時事問題	5
	人文地理	5
2年	東洋史	5
	西洋史	5
1年	*一般社会	5

一般社会を含めて2科目以上10～25単位

1回 1951(昭和26)年度版

3年	時事問題	5
	人文地理	5
2年	日本史	5
	世界史	5
1年	*一般社会	5

一般社会を含めて2科目以上10～25単位

2回 1956(昭和31)年度版

3年	日本史	3～5
	世界史	3～5
2年	人文地理	3～5
	*社会	3～5
1年		

社会を含めて3科目以上9～20単位

3回 1960(昭和35)年度版

3年	*倫理・社会	2
	*政治・経済	2
2年	日本史	3
	世界史A	3
	世界史B	3
1年	地理A	3
	地理B	4

倫社、政経を含めて4科目以上10～15単位
地理は1学年指定

4回 1970(昭和45)年度版

3年	*倫理・社会	2
	*政治・経済	2
2年	日本史	3
	世界史	3
1年	地理A	3
	地理B	3

倫社、政経を含めて4科目以上10～13単位

5回 1978(昭和53)年度版

3年	倫理・社会	2
	政治・経済	2
2年	日本史	4
	世界史	4
	地理	4
1年	*現代社会	4

現代社会を含めて1科目以上4～20単位

6回 1989(平成元)年度版

3年	日本史A	2
	日本史B	4
2年	地理A	2
	地理B	4
1年	*世界史A	2
	または *世界史B	4

世界史を含めて2科目4単位以上

注:元号前の番号は、学習指導要領の改定回数。
科目名の数字は単位数。
*印は必修科目
(朝倉原図を加除修正)(出典:浅黄谷剛寛 関孝彦共編 1994.
『社会・地理歴史科通論—学習指導の研究』南窓社)

1960(昭和35)年改訂(告示)以前は、取得すべき社会科の単位数が多かったのではほとんどの生徒が地理を履修していた。1960年改訂(告示)においては、取得すべき単位数が削減されたが、地理は1学年学年指定であり、倫社、政経を含めて4科目以上必履修となっていたため、全ての生徒が履修していた。1970(昭和45)年改訂(告示)においては、日本史、世界史、地理A、Bの4科目のうちから2科目が必履修とされたが、多くの学校で1年次に置かれたためほぼ全員の生徒が地理を履修していた。1978(昭和53)年改訂(告示、昭和57年度実施)において必履修科目「現代社会」が新設され、1科目以上4～20単位数が必履修とされたため、地理履修者数が激減した。その後地理履修者数は徐々に増え、全生徒の約半数という状況になったが、1989(平成元)年改訂(告示、平成6年実施)で、高校社会科は地理歴史科と公民科に分けられた。地理歴史科においては、世界史を含めて2科目4単位以上が必履修とされ、地理履修者は全生徒の約半数という状況のままであった。

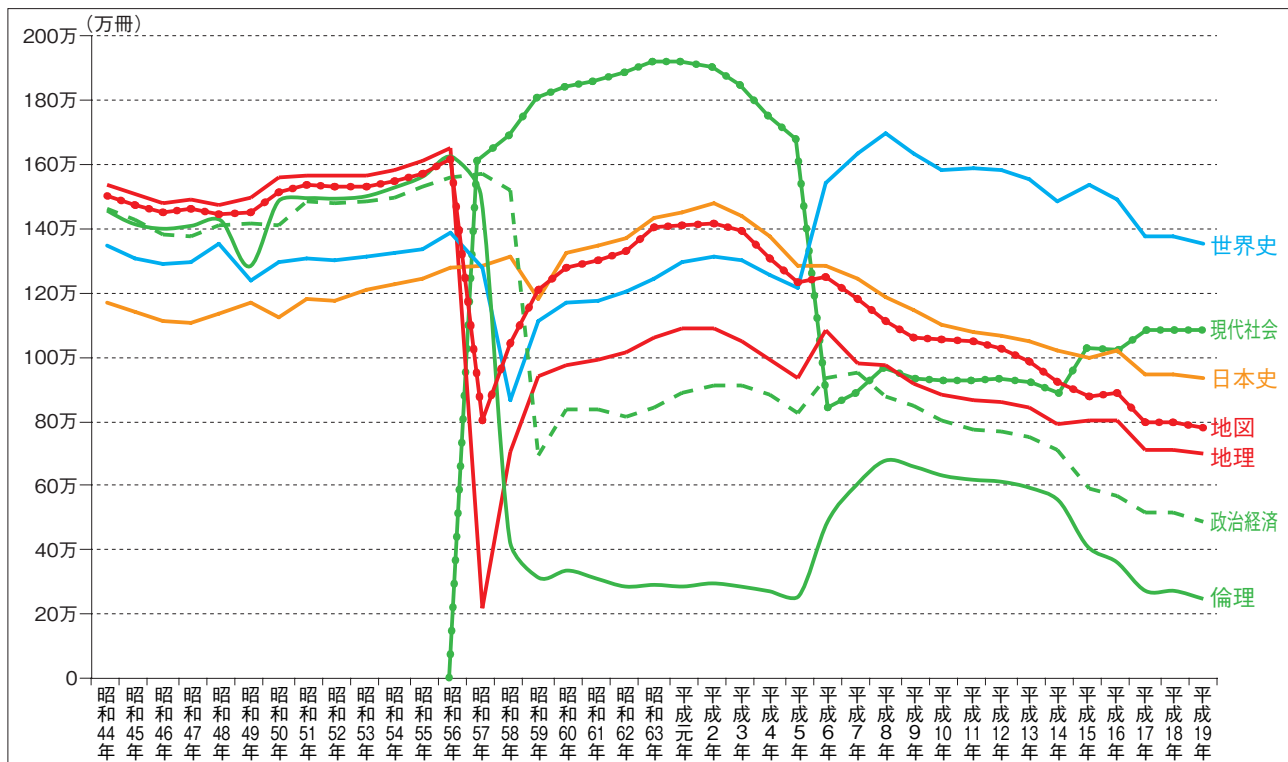


図1 高校地理歴史科・公民科教科書需要数の推移(文部科学省資料より松井秀郎氏作成 教科書需要数から、各科目の履修者数を推定できる)

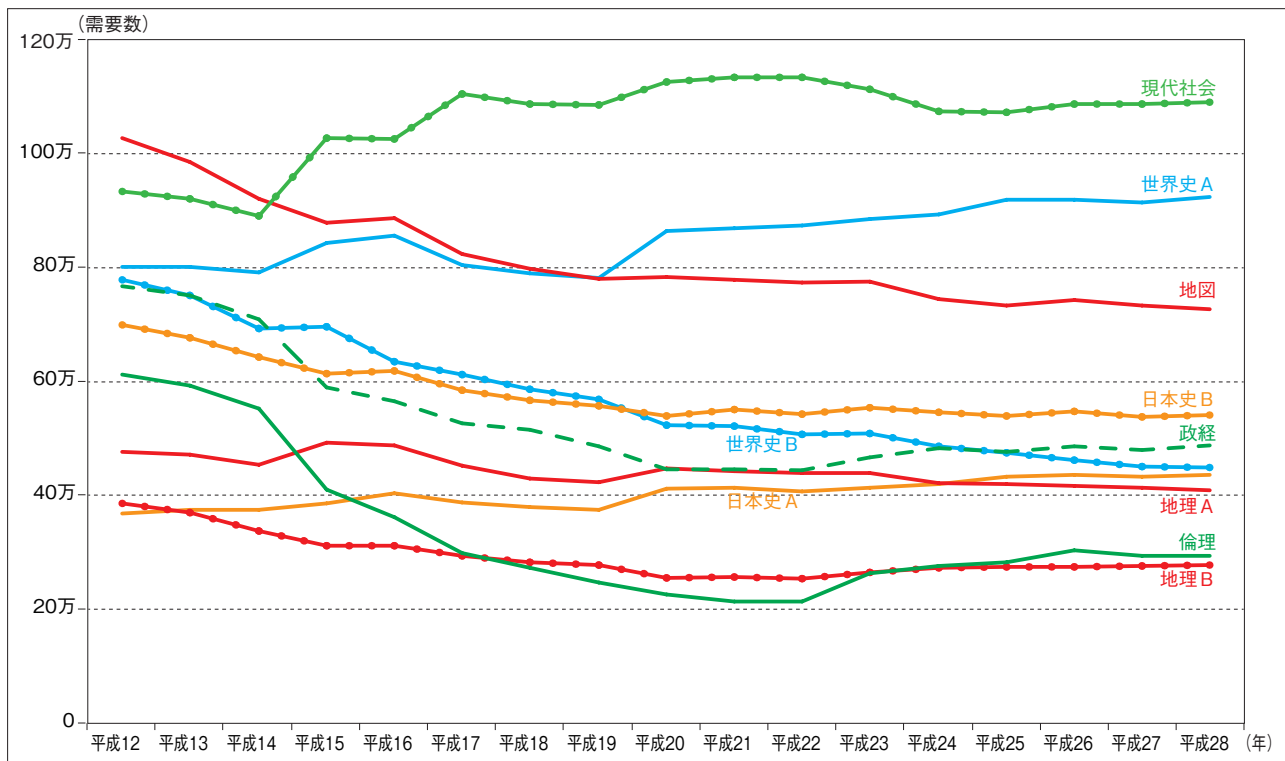


図2 高校地理歴史科・公民教科書需要数の推移(株式会社教販調べ)

その後2度(平成11年、21年)の改訂(告示)が行われたが世界史のみ必修という科目構成は維持され、「地理」履修者が全生徒の半数という状況が40年近くに及ぶ長期間続いて来たのである。

地理と歴史とは、織物の横糸と縦糸の関係にしばしば例えられるが、いずれが欠けても、きちんとした織物はできない。事象を正しく認識するには、空間的視野と時間的視野の中に事象を位置づけて捉えることが重要

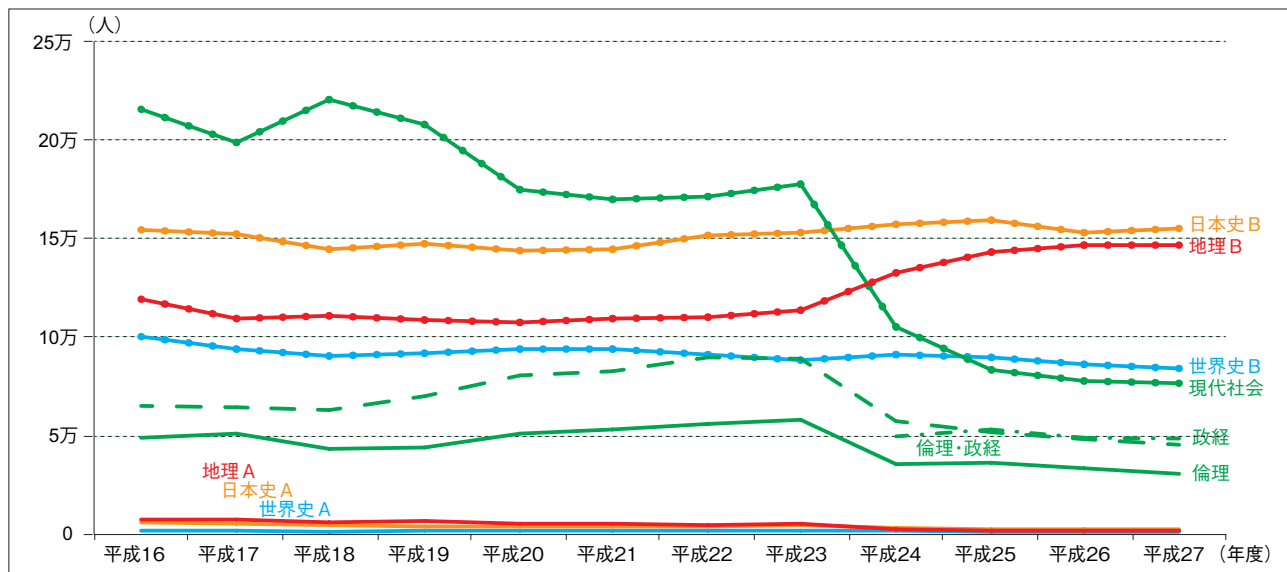


図2 大学入試センター試験 受験者数の推移(本試験)

である。そのためには地理と歴史をバランス良く学ばせることが必要であるが、国民教育として考えた場合、非常に偏った教育を行っている結果となっているのが現状である。次に、高校で地理の履修者が少ないことによる問題点についてみる。

(1) 大学入学試験の影響

地理の履修者が少ないことにより、地理で大学を受験する生徒が減少。そのため、地理を受験科目からは

ずすという措置をとる大学が増加し、それがさらに高校で地理を履修する生徒の減少を招く結果となっている。大学入試が高校はもちろん中学においてさえ、生徒の学習の目的となってしまうがちであるという現状では、受験科目以外の学習がおろそかにされる傾向にあり、地理を開講していない、つまり地理の履修機会が無い高校さえもかなりある。

また、センター入試では日本史、地理、世界史の順で

受験者が多いこと、筆者が大学在職中に文系の学生を対象に行った簡単な調査では高校で地理を履修した者の割合は2割程度であることを考えると、高校での地理履修者の多くは理系の生徒である。行政やマスコミなど社会に直接与える影響が大きい分野の職業に就く学生は、文系の学生が多く、それらの人々が、空間的思考力、自然地理的な素養がない場合はかなり問題があると考ええる。

(2) 教員養成の問題、教育の悪循環

地理教育を行うには、空間的思考力をもった教師、地図指導、地域調査指導を行うことができる教師が必要である。教科書にある統計地図や主題図を読んだり、地形図を使いながら実際に地域を観察・調査し、地図にまとめるなどの地理的技能を生徒に身につけさせることが、学習の内容として学習指導要領に明記されており、そのような指導力も求められる。しかし、今日の教員免許制度からすると、このような内容を全く学ばないでも、また最低限の地理的技能を身につけなくても社会科、地理歴史科の教員免許は取得できる。

世界史が必修になったことと、地理履修者が減少したことが相俟って、大学で地理を専攻した教員の採用がほとんどない時代がずっと続いてきた。一方、地理が必修であった時代に採用された地理を専門とする教員が定年等で大量に退職し、現在、前述のような指導

力、地理的技能をもった教員が少なくなって来ているという現実がある。

【平成17年度教育課程実施状況調査】での教師質問用紙における回答をみると、「博物館や郷土資料館等の地域にある施設を活用した授業を行っていますか」については、行っている方だ(0.0%)、どちらかといえば行っている方だ(0.6%)に対して、否定的回答合計は(94.2%)である。「観察や調査・見学、体験を積極的に取り入れた授業を行っていますか」については、行っている方だ(1.5%)、どちらかといえば行っている方だ(5.0%)に対して、否定的回答合計は(87.8%)である。「地理Bの授業で、野外に出て観察したり調査したりする学習は好きですか。」という生徒に対する質問で、どちらかといえば好きではない・好きではない(18.9%)に対して好きだ・どちらかといえば好きだ(22.6%)の方が上回っているのにもかかわらず、その学習を「全く又はほとんど行っていない」割合が57.9%であり、観察や調査・見学、体験を取り入れた授業等が十分に行われていないのである。

実際、教師たちの多くは熱心に教育に携わっているが、まずは身近な地域を、地図を持って歩き現地と地図との対応関係を確認させ、自分を地図の中に位置づけられるような見方を身につけさせ、地図を読む楽しさ、地域で発見するなどの面白さを体験させるというような

表2 地理を学ぶ全ての生徒に育むべき資質・能力の素案（教育課程企画特別部会 論点整理の補足資料より筆者改編）

個別の知識や技能	思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方 や考え方等	学びに向かう力、人間性等 （どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか）	資質・能力の育成のために重視すべき 学習過程等の例
「地図や地理情報システム (GIS) などの汎用的な地理的 技能の育成」 「地球規模の自然システム、 社 会・経済システムの知識と理 解」	「位置と分布、場所、地域など の空間概念を捉え追究する地 理的な見方や考え方の育成」	「持続可能な社会づくりに必 須となる地球的課題や、地域 的課題を解決する力を育成」	地理的事象の認識 課題の設定 地図や統計資料を用いた追究や調査 地図化による表現や図表等によるま とめ グローバルな視点からの地域理解と 課題解決的な学習の展開

指導を期待したいところである。

また、位置と分布、場所、地域などの空間概念を育成するため、地理教育として重要な位置を占める地図指導が十分に行われているとは言えない状態である。教員の苦手意識は生徒にも反映し、地理について誤った認識をもつ生徒を増加させ、地図も読めない、空間的思考力のない生徒を育てることになるという悪循環が生じるのである。

地理教育がおろそかにされた結果 主な弊害として以下の点が考えられる。

1. 国際人としての素養が身につかない

国土や世界の認識を的確にできないことにより、日本人としてのアイデンティティを持てないままになってしまう。グローバル化する現代社会を生き抜く力を身につけ、現代世界を正しく理解し、国際社会において日本が確固たる地位を築いて行くには、的

確な国際感覚を身につけることが必要である。そのベースとして不可欠なのが最低限の地理的素養であり、それは地理教育で培われるものである。また、文化を異にする人々との接触機会は益々多くなっている。多文化共生という現代的課題を理解し、様々な偏見を持たず、それに対応するためにも地理的素養が必要である。

2. 環境問題についての確に理解し行動することができない

環境問題については、自然地理（地球に対する認識と人間活動との関わり）の知識があって初めての確な理解ができる。それにより持続可能な開発が推進でき、そのような社会の実現を目指すための理念がもてるのである。

3. 自然災害対応能力を持てず、自然災害などから自らの身を守る術をもてない

防災のためには、その発生のメカニズムを理解し異常現象を判断し、災害を予測する能力が必要である。自然地理を中心とした地理の知識があって初めての確な判断ができるのである。

4. 上記の3と関連するが、空間的思考力がない

ということは、地図を読めない、地図上での自分の位置、他との位置関係を把握出来ないことでもある。各自治体がハザードマップを作成し防災に努めているが、その活用には地図を読む力が必要なのである。

5. 地理情報システム（GIS）の技法を身につけにくい

2007年に「地理空間情報活用推進基本法」が制定された。地理空間情報を活用するためには地理情報システム（GIS）の技法を身につける必要があるが、その基礎には地理的思考力や地図の利用法を身につける必要がある。地理教育がおろそかにされているためその推進もままならないというのが現状である。

地理総合への期待

以上に述べた弊害は、逆に言えば地理教育を充実させることにより取り除かれることになる。必修修の新科目「地理総合」を通じて育成する資質・能力として表2が

示されていることから、「地理総合」が設置されることにより、まずは、全生徒に対して最低限の地理的素養を身につけられるような教育が行われることになると期待される。大学入試や教員養成に関しては問題が多くあるが、まずは、「時間認識と空間認識をバランスのとれた形で教育する」第一歩となることは喜ばしいことである。

〈参考文献〉

- ・浅黄谷剛寛 関幸彦共編（1994）『社会・地理歴史科通論－学習指導の研究』／南窓社
- ・文部科学省（2015）教育課程企画特別部会 論点整理. http://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2015/11/25/1361110.pdf
- ・日本学術会議（2007）対外報告「現代的課題を切り拓く地理教育」<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-20-t42-1.pdf>
- ・日本学術会議（2008）〔特集1〕高校における地理・歴史教育の改革「学術の動向」13巻10号
- ・日本学術会議（2011）提言「新しい高校地理・歴史教育の創造－グローバル化に対応した時空間認識の育成」<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t130-2.pdf>
- ・国立教育政策研究所（2007）平成17年度高等学校教育課程実施状況調査結果の概要 http://www.nier.go.jp/kaihatsu/katei_h17_h/
- ・日本学術会議（2011）〔特集1〕新しい高校地理・歴史科教育の創造－グローバル化時代を生き抜くために－「学術の動向」16巻9号

「地理総合」への歩みとその内容構成、アクティブ・ラーニングとの関係

埼玉県立浦和第一女子高等学校 教諭
浅川 俊夫

1. はじめに

2014年11月の文部科学大臣諮問から始まった次期学習指導要領等の改訂プロセスは、2015年9月に公表された「論点整理」で新たな局面に入った。

「論点整理」では、育成すべき資質・能力といった次期学習指導要領等が目指す姿や学習評価の在り方などとともに、各学校段階、各教科等における改訂の基本的な方向性が盛り込まれた。

その中で、高校地理歴史科については、「自国の動向とグローバルな動向を横断的・相互的に捉えて現代的な諸課題を歴史的に考察する力、持続可能な社会づくりの観点から地球規模の諸課題や地域課題を解決していく力を、全ての高校生に共通して育んでいくこと」を踏まえ、「必修修科目として、我が国の伝統と向かい合いながら、自国のこととグローバルなことが影響し合ったりつながったりする歴史の諸相を、近現代を中心に学ぶ科目『歴史総合（仮称）』と、持続可能な社会づくりに必要な地理的な見方や考え方を育む『地理総合

（仮称）』の設置を検討すること」（文部科学省 2015年）が求められている。

これにより、「地理総合」という形で、多くの地理関係者が長年にわたり要望してきた地理科目の必修修化が大きく前進した。

本稿では、これまでの歩みを簡単に振り返るとともに、「論点整理」などから推測される内容構成や話題となっているアクティブ・ラーニングとの関係、そして実現に向けたこれからの課題について述べたい。

2. 「地理総合」までの歩み

1989年告示（1992年度実施）の学習指導要領で、地理歴史科では世界史のみが必修修科目となり、地理は日本史と並んで選択科目とされた。今回の「地理総合」につながる地理科目必修修化に向けた動きは、その直後から始まるが、具体的な活動としては、日本地理学会が2004年に行った大学生・高校生に対する地理認識調査と、その結果をうけた高校での地理教育拡充を求

める提言が最初である。

その後、2006年秋に全国の高校で、世界史を中心とした「未履修問題」が表面化した。これを契機に、2007年5月に日本学術会議・高校地理歴史教育に関する分科会が発足して、地理と歴史のバランスがとれた履修を求める活動という形で、必履修化に向けた動きが本格化する。

この分科会は、2008年6月に公開シンポジウム「高校教育における時間認識と空間認識の統合ー世界史未履修問題をどう解決するかー」を開催し、2011年8月には、高校地理歴史教育の現状と問題点の分析および改革案を盛り込んだ提言「新しい地理教育・歴史教育の創造ーグローバル化に対応した時空間認識の育成ー」を発表した。

提言は、地理歴史科全体として、時間認識能力と空間認識能力の、バランスのとれた育成を可能にする教育課程が必要であるとしている。地理教育に関しては、地理が必履修科目でないことの弊害や地図・空間情報を活用できるスキル育成の重要性などを指摘した上で、新科目を創設し、同時に創設されるべき新しい歴史科目とともに必履修化を求めている。また、2008年に日本学術会議・地理教育分科会が発足し、日本地理学会地理教育専門委員会と連携しながら新科目に盛り込むべき内容について議論を重ねてきたことをうけて、その成果が新科目「地理基礎」として例示された。

この提言などを基に、これまで3つの学校で実証的な研究も進められてきた。2010～2012年度にかけては京都府立西乙訓高校が地理歴史融合科目について研究した。2011～2013年度にかけては日本橋女学館高校が「地理基礎」「歴史基礎」について研究(写真1)、そして2013年度からは神戸大学附属中等学校がそれを引き継いで現在も研究を続けている。

これらの動きと並行して、多くの地理学・地理教育関係者によって、新聞への投稿や関係方面への陳情など、社会に対して地理の重要性や有用性を発信する活動も続けられてきた。



写真1 日本橋女学館高校での「地理基礎」(三橋氏提供)

地理科目の今後の在り方について（検討素案）

現行地理A科目

課 題

資質・能力

新科目のイメージ

地理A

(1)現代世界の
特色と諸課題の
地理的考察

(2)生活圏の諸課題の
地理的考察

①地理は選択必修で、
選択者も世界史、日本
史に比べて少ないこと
から、最低限の地理的
技能をもたず高校を卒
業する者が多い。

②地球環境の危機や防
災に関する教育の必要
性、地理的思考力や地
理情報システム(GIS)な
どを活用できるスキ
ルの育成等が重要であ
るとの指摘。

③観察や調査・見学、体
験を取り入れた授業等
が十分に行われていな
い。

○地理的な技能
「実践的な社会的スキル
としての GIS活用」

○地理的知識と地理的理解
「地球規模(グローバル)の
自然システム、
社会・経済システム
の知識と理解」

○地理的な見方や考え方
「空間概念を捉える力」

○態度と価値観
「地域、国家的及び国際的な
課題解決を模索する
献身的努力」

(「ルツェルン宣言における
「持続可能な開発を実行
する地理的能力」による」)

持続可能な社会づくりに必須となる
地球規模の諸課題や、地域課題を
解決する力を育む科目

- 地図や地理情報システムなどの汎用的な
地理的技能の育成
- 位置と分布、場所、地域などの概念を捉え
る地理的な見方や考え方の育成
- グローバルな視点からの地域理解と課題
解決的な学習の展開
- 持続可能な社会づくりに関わる資質・能力
を育み、以降の地理学習等の基盤を形成

<参考>

- ・中学校の地理的分野において充実した地誌学習により獲得した知識等を活用し、国内外の諸課題等を主題的に扱う。
- ・本科目履修後の地理歴史科の科目や他教科において活用できる、GISをはじめとする地理的な技能や、世界のグロー
バル化、持続可能な社会づくりといった考え方を身に付けさせる。

今回の「論点整理」で示された「地理総合」は、こうした一連の活動が結実しつつある結果と言える。

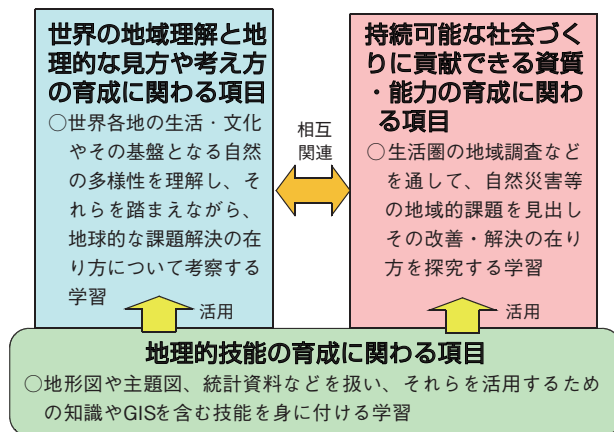
3. 推測される「地理総合」の内容構成

「論点整理」では、補助資料の一つとして「地理科目の今後の在り方について（検討素案）」が付されている（図1）。そこに示された、新科目を通じて育成する資質・能力や新科目のイメージなどを基にして、「地理総合」の内容構成を推測してみたい。

まず、「地理総合」の標準単位数は、現行の地理歴史科履修単位数が4単位以上（世界史科目2単位以上＋日本史科目または地理科目2単位以上）であること、「歴史総合」も必履修化されることなどから2単位と考えられる。とすれば、その内容は3つ程度の大項目で構成するのが適切であろう。

この枠組みを前提として、検討素案に示された資質・能力や新科目のイメージからは、図2のような3つの大項目からなる内容構成が推測される。

一つ目は、図1中の資質・能力の「○地理的な技能」と新科目のイメージの「●地図や地理情報システムなどの汎用的な地理的技能の育成」に対応する項目である。この項目では、地形図や主題図、統計資料などを扱い、それらを活用するための知識やGISを含む技能を身に付ける学習が考えられる。当然ながら、地理的技能は



この項目だけで身につくのではなく、この項目で学んだことを、他の項目で活用することで身につく。その意味で、この項目は「地理総合」の基礎としての役割を持つ。

二つ目は、「○地理的知識と理解」「○地理的な見方や考え方」と「●グローバルな視点からの地域理解」

「●位置と分布、場所、地域などの概念を捉える地理的な見方や考え方の育成」に対応する項目で、世界各地の生活・文化やその基盤となる自然の多様性を理解する学習とともに、それらを踏まえながら、地球的な課題解決の在り方について考察する課題解決的な学習が考えられる。前者の学習では、位置と分布、場所などの観点から扱うことで、地域理解を図ると同時に地理的

見方や考え方の意味に気づき、後者の学習では、それらを活用して地球的な諸課題を地理的に考察することで、その重要性が理解できるはずである。

三つ目は、「○態度と価値観」「●持続可能な社会づくりに関わる資質・能力を育み、以降の地理学習等の基盤を形成」に対応する項目である。この項目では、生活圏の地域調査などを通して地域的課題を見出し、その改善・解決の在り方を探究する学習が考えられる。近年、各地で地形災害や気象災害が多発していることから、場合によっては、地域的課題を自然災害と防災に焦点化することも考えられよう。

さらには、すべての項目の学習に共通して、世界や地域をよく知ろうとする態度、よりよい世界や地域づくりに積極的に参画していこうという意欲につながるような展開の工夫が欠かせない。

4. 「地理総合」とアクティブ・ラーニング

「論点整理」では、新しい学習指導要領等が目指す姿の一つとして、児童・生徒たちの「課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び（いわゆる「アクティブ・ラーニング」）」を掲げている。「地理総合」との関係は、新しい学習指導要領のもとで、何を学ぶかという問いに対する答えの一つが「地理総合」であり、アクティブ・ラーニングはどう学ぶかという問いに対する答えである。

地理教育では、校種を問わず、これまでもアクティブ・ラーニングに相当する学習活動が重視されてきた。例えば、現行高等学校学習指導要領の地理Aでは、「生活圏の地理的な諸課題と地域調査」の中で、生徒たちが「生活圏の地理的な諸課題を地域調査やその結果の地図化などによってとらえ、その解決に向けた取組などについて探究する活動」を行うことが求められている。

図3は、こうした学習活動を通じて、筆者の現勤務校の井上綾さん（現3年生）が、2013年度に作製した地図である。

帰り道に暗い場所があり、安全の点に地域の課題を見出した彼女は、自宅周辺の街灯の位置と暗い道を調査し、その結果を地図化している。さらには、それだけにとどまらず、地図中には新たに街灯を設置すべき場所を書き入れて、より安全な地域にするための提案を行っている。

地図完成後は、授業の中で発表し、クラスメートから高い評価をうけるとともに、クラス代表作品として皆から推薦されて「第23回私たちの身のまわりの環境地図作品展」（環境地図教育研究会主催）に応募し、北海道教育大学長賞を受賞している。

地図作製の過程でこの生徒が行った、日常生活の中から地域の課題を見出し、その解決に向けて自ら調査し



て地図化するという一連の学習活動は、「課題の発見・解決に向けた主体的学び」であり、その後の発表とクラスメートによる評価は「協働的な学び」に他ならない。

こうした学習活動を、前項で示した内容構成の学習として引き継ぐことで、「地理総合」でもこれまでと同様に、アクティブ・ラーニングは十分に実施可能であると言える。

5. これからの課題

「論点整理」とともに示された「次期学習指導要領改訂に向けた検討体制」をみると、「地理総合」については、高等学校の地歴・公民科科目の在り方に関する特別チームと社会・地歴・公民ワーキンググループの2つによって、科目の枠組みと内容が議論されると思われる。

「地理総合」が地理歴史科の必修科目として位置づけられ、どのような内容構成となるかは、議論の結果を待つしかない。しかし、必修化され、本稿で推測したような内容構成を前提とすると、「地理総合」をめぐるのは、これから2つの課題に取り組まなければならないと考える。

一つは、地理歴史科教員に対する早急かつ効果的な研修の実施である。世界史科目のみを必修とする履修形態は、すでに20年余の年月を積み重ねている。その結果、地理教員の数減少しつづけ、地理教員がい

ない高校等も少なくない。新潟県で地理を専門としない教員を対象に高校地理教育に対する意識を調査した武者賢一（2000年）によれば、歴史採用教員の54%が、地理を教えることを負担で苦痛と感じている。また、歴史採用教員の約60%が気候を、約40%が地域調査を、約40%が地形図読図を教えるににくい分野であると感じているという。こうした状況のもとで必修科目として「地理総合」が導入された場合、これまで歴史を担当してきた教員を中心に、現場の戸惑いと困惑が大きくなることが予想される。

現場で多くを占める歴史教員をはじめ、地理を専門としない教員が、苦痛や負担と感じることなく「地理総合」を担当できるような、学習内容や学習方法についての早急かつ効果的な研修の実施が不可欠である。その際には、歴史的な視点も取り入れた地域調査や地形図読図の研修を実施したり、「歴史総合」を視野に入れた研修を実施したりする工夫が求められよう。

また、検討素案の課題で指摘されているように、地理教員にとっても、GISの利活用や、観察や調査・見学、体験を取り入れた授業の積極的な実施に資する研修が必要であると考えられる。

もう一つは、「地理総合」の成果を引き継ぐ科目の構築である。検討素案では、「地理総合」を「持続可能な社会づくりに必須となる地球規模の諸課題や、地域課

題を解決する力を育む科目」と位置付けている。この科目を学んだ生徒の中には、そこで育まれた資質や能力を、世界や地域における広範な地理的事象を対象として、より深化させたり、発展させたりしたいと望む者も出てくるのが、当然予想される。「地理総合」を学んだ後の選択地理科目が必要な所以である。

その一方で、「歴史総合」によって、いったんは一体化されることになる日本史、世界史が、「歴史総合」履修後の選択科目として設置される可能性は極めて高い。それは、日本史、世界史の持つ学びの魅力に加え、これまで担当してきた教員の数も多く、大学入試でも多くの大学が受験科目としていることも大きい。そうしたなかで、選択地理科目が伍していくためには、戸所隆（2015年）が指摘するように、高校地理教育体系の再構築、すなわち「地理総合」と併せて、その成果を引継ぎ、深化・発展させる学習を内容とする選択地理科目の構築が必要であろう。

新しい学習指導要領による高校の教育課程は、2022年4月からの実施が予定されている。必修科目「地理総合」が創設されることで、すべての高校生が地理を学んでいる姿や、地理を通じて持続可能な社会づくりに貢献しようとしている姿を目にすることが、多くの地理関係者の共通した願いである。

〈参考文献〉

- ・戸所 隆（2015）月刊『地理』2015年10月号（通巻723号）／高校「地理総合（仮称）」新設・必修化の意義と今後／古今書院
- ・武者賢一（2000）『新地理』Vol. 48（2）／地理を専門としない教員の高校地理教育に対する意識－新潟県内の調査をもとに－／日本地理教育学会
- ・文部科学省（2009）高等学校学習指導要領（平成21年3月告示）文部科学省
- ・文部科学省（2015）教育課程企画特別部会 論点整理 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/sonota/1361117.htm

教員養成・市民育成からみた高校「地理」学習の必要性

ー地理総合への期待ー



1. はじめに

筆者は現在、初等・中等教員養成を担う大学で社会科学（地理歴史科）指導法を担当するとともに、地域の教員の再研修に携わっている。本稿では、教員養成ならびに社会科学の教育目標である市民的資質育成の観点から高校必修科目「地理総合」の価値・必要性和期待を述べたい。

2. 地域教材づくりが苦手な小・中学校の先生たち

1) 社会科学で大切にされている地域教材ですが、

児童・生徒の学校周辺地域にみられる事象を教材、即ち地域教材として活用する社会科学授業は、社会科学創設期から重要とされ、多くの実践成果を挙げてきた¹⁾。現在の社会科学でも小学校第3・4学年は学校区・所在市町村を主に学ぶ地域学習であり、教科書よりも市町村編集の地域教材（『社会科学副教材－私たちの〇〇市』等）や、学校区独自の地域教材が必要とされている。で

は、地域教材の開発・活用実態はどうなのであろうか。

2013年夏、筆者らは地域の社会科学教育研究会と連携し、小・中学校の社会科学教育実践に関する調査を行った²⁾。調査からは、地元地域を扱った小学校社会科学授業が広く実践され、各校に即した地域教材が必要と考えられている一方、授業時間及び教材研究時間の不足から地域教材を活かした授業実践・教材開発ができていない実態が明らかとなった。さらに、この問題は時間不足が解消されれば解決されるものではなく、教員の地域教材研究・開発能力に関する問題が背後にあることが分かった。本調査では、地域教材に関する研究方法・能力習得の自己認識を尋ねる質問「どのようにして地域へ出て、教材研究をしたらよいのか分からない」を設定し、「強くそう思う」から「そうは思わない」の5選択肢で回答を求めた。回答者総数148名の最頻値は「どちらかと言えば、そうは思わない」（37%）であったが、大学時代の専攻分野別に分析すると大きな差がみ

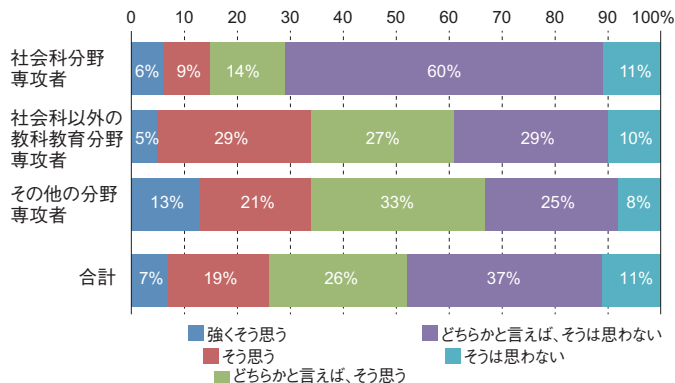


図1 小学校教師への質問「どのようにして地域に出て、教材研究をしたらよいのか分からない」への回答
出典：志村ほか(2014)

られた(図1)。社会科分野を専攻した小学校教師の7割は同設問へ否定的に回答しており、地域教材研究能力に自信を持っている。一方、社会科以外の分野専攻者での否定的回答は3割代である。すなわち、社会科を専攻していない小学校教師にとって、地域教材研究をふまえた授業づくりはかなりハードルが高いのである。

2) 地域教材の研究・開発に自信を持つ教師は少数派

では、社会科以外を専攻した小学校教師は、どの程度いるのだろうか。表1は、本調査における回答者の専攻分野を示している。

表1 小学校・中学校教師の大学時代の専攻分野

a) 小学校教師

初等・中等教員養成課程出身者			教員養成以外の課程出身者		N=150
社会科分野	社会科以外の教科教育分野	教科教育以外の分野(教育学等)	社会科に関連した諸分野(地理学・歴史学・経済学等)	教育に関連した諸分野(心理学等)	
23%	43%	16%	7%	11%	100%

b) 中学校教師

社会科教育あるいは社会科に関連した諸学専攻者の専攻分野				その他の専攻者(教育学等)	N=37
地理	歴史	公民	社会科教育		
8%	32%	46%	3%	11%	100%

出典：志村ほか(2014)

小学校教師(表1a)の場合、回答者の8割以上は教育学部の教員養成課程出身者であるが、社会科分野専攻は23%でしかない。調査に際しては、各小学校の社会科主任を必ず含めた回答を求めており、実際の小学校教師総数に占める社会科分野専攻者の割合はもっと低い。したがって、地域教材の研究・開発に自信を持つ教師の割合も、更に低くなり少数派となる。

類似した実態は中学校教師にもうかがえる。中学校教師の場合、教科「社会」の免許取得者であるため、教員養成課程の社会科あるいは他課程等の社会科関連諸学を普通専攻している。そこで、地理・歴史・公民の社会科分野別に専攻内容を尋ねた結果が、表1bで

ある。回答者数が37名と多くはないことに留意する必要があるが、公民分野と歴史分野で約8割を占め、地理分野は1割以下（実数では37人中の3人）と極めて少数である。地理的分野を含む中学校社会科授業のほとんどは、地理を専攻していない教師が教えている。

しかし、教師が地理を専攻していないこと自体が問題なのではない。社会科教育からすれば、社会科地理的分野の目標に応える授業となっているか／目指されているかが評価基準となる。その観点から、日本の学校教育の強さを根底で支えてきた学校現場での実践的研究・研修活動がなされているか否かに注目する。「現在もっとも力を入れている研究教科・領域」を中学校教師に尋ねた所、61%が社会科と回答した³⁾。しかし、内訳をみると、歴史分野が32%に対し、公民分野は16%、地理分野は13%（実数で5人）であり、歴史分野がほぼ半数を占めている。その他設問への回答及び自由記述回答からは中学校社会科においても地域教材開発に関する様々な課題が垣間見えるものの、それら課題解決に向けた研究・研修活動は一部の定型的な歴史地域教材開発研究を除けば活発とは言い難い。

社会科を教える小・中学校教師は、地域の教材的価値・重要性を認識し、その研究・教材化の必要を強く認識している。しかし、自身の地域教材研究・開発能力に

は不安を抱いており、とりわけ地理的な研究や研修は低調なのが実態なのである。

3. 初等・中等教員を目指す学生の地理学習歴

1) 高校で「地理」を学習した学生は2割未満

地域の教材を研究するという行為は、授業のための地域調査に他ならない⁴⁾。したがって、地域調査の遂行能力の習得をも目標としている学校「地理」あるいは大学「地理学」の学習は重要である。しかし、中学校社会科教師の中で地理分野を専攻した者が約1割といった状況は、大学での学習機会の少なさを推察させる。それは高校「地理」でも同様である。

表2は、2015年度に筆者が担当した中等社会科免許取得のための授業における高校時代の「地理」履修状況である。36名の受講者のうち、「地理」履修者はわずか5名、14%にしか過ぎない⁵⁾。

表2 中等社会科（地歴科）免許取得希望者の高校「地理」履修状況

「地理」履修	「日本史」履修		その他	
（「日本史」も履修した2名を含む）	出身高校では「地理」が教 育課程等の理由で選 択できなかった	選択肢「地理」・「日本史」から選んだ	（覚えていない等）	
5人	11人	18人	2人	合計 36人
14%	31%	50%	5%	100%

2015年度「社会科・地理歴史科教育学基礎」履修者調査より

「世界史」必修制度下における「地理」の全国的履修率はここで言及しないが、小学校教師・中等社会科教師になる者が多い文系学生において、「地理」の履修率が極めて低いことは、高校地理で身につけるべき地理学力がないまま教壇に立つ教師を多く生む可能性を示唆する憂慮すべきで事態である。

この授業では、高校地理教科書を教材とし地理的な授業づくりの過程について体験させているが、授業づくりにおいて前提となる高校地理レベルの知識理解内容と技能内容の習得を欠く場合が多く、それら内容もあわせて習得させざるを得ない(図2)。これら高校レベルの地理学力は、小学校で社会科授業を行う教師にとっても必須である。しかし、習得の機会は中等社会科免許取得者に限られ、小学校で大多数を占める非社会科教育専攻者は、そのような機会をもたずに現場で社会科を教えているのが現実である⁶⁾。

2) 出身高校のカリキュラムにより「地理」学習を選択できなかった学生が3割

このように社会科を教える際に必要な地理学力を欠く小学校教師を生む真因は、高校でのカリキュラムである。表2で最も問題視すべきは31%の学生が、選択権があり主体的に「日本史」を選んだ訳ではないことである。

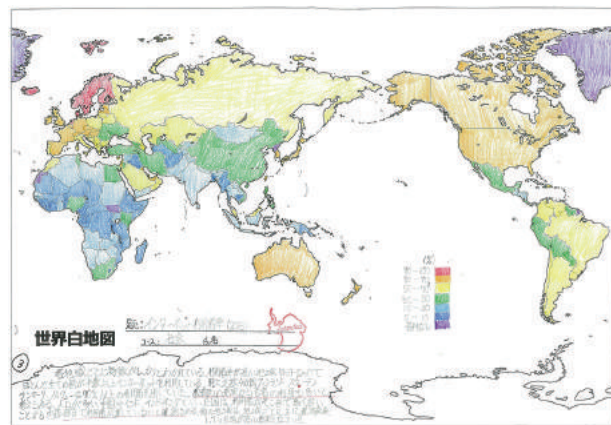


図2 中等社会科免許授業で作成させた階級区分図(インターネット普及率)
高校で地理を学習しなかった学生には、このような作図体験が必要である。

ほとんどの学生は「出身高校では、(とりわけ文系コースでは) 地理が開講されていなかった」ために、地理選択の機会がなかったと回答している。中には「地理を選択したかったのに…」と訴える者もいる。高校時代に地理を選択しなかった学生が、大学で地理学系ゼミを選ぶ場合は少なくなく、「地理」が忌避されていたとは必ずしも言えない。戸井田は⁷⁾、公教育における学習権の観点から、地理の選択権を保障することが必要であると主張しているが、その現実を本データは示している。

4. 地球市民的資質として必要な地理学力

1) 深い地球社会認識と未来社会形成に必要な地理的想像力

次に、市民的資質育成の観点から考えたい。社会科教育の目標は、地理的／歴史的／公民的認識の育成並びに国家／世界／地球社会の一員として生きる市民的資質の育成であり、地理教育は、地理的認識と資質の育成へ貢献することが求められている。一部に、学校地理教育は地名・物産といった事実知識の網羅的認識

(いわゆる暗記)教育であるとともに、価値態度を含む市民的資質育成へ地理教育は関与しない、といった誤解がある。しかし、社会科教育を構成する地理教育であるからには、認識も市民的資質も地理的な内容と方法で育成すべきである。実際、十分な地理学力を擁した地理教師は、社会のしくみを地理的に認識する概念装置を生徒に身につけさせ、社会の課題と将来について主体的・規範的に思考・判断する力を育み、歴史的・公民的な学習成果と統合された市民的資質を育成してきた⁸⁾。この地理の役割は、地球表面上に生きる人々を、国家の枠組みだけでなく、様々な人間集団として捉え、人間社会の在り方(将来)を考え、持続可能な地球社会を構想する上で現在、一層重要となっている。人文・社会科学界で空間への関心が高まり、地理的想像力の

重要性・必要性が説かれるのは、その証左である⁹⁾。

2) 地理学力に基づく確かな社会認識と社会構築

欧州の学校教育カリキュラムでは一般に、地理は歴史とともに重要教科として位置づけられている。日仏地理教師交流会座長を務めてきた生田によれば、フランスの場合、フランス語、哲学、数学に次ぎ、地理・歴史が重要科目であり中等教育修了資格(バカロレア)の必修教科である。

近年のバカロレア試験「地理」では、ある学習課題に関する資料・情報を白地図にまとめた図「クロッキー」を描かせる問題が主であるという¹⁰⁾。図3は、世界地図に工業活動の国際化の現状・動向をまとめたクロッキーである。与えられた課題・用意された情報(統計・文書など各種媒体での諸資料)を正確に読み解く力、課題・資料を解釈し説明する十分な知識、それらを組み合わせ地理的に思考し判断する力、適切な凡例・色使いなどを使い効果的に表現し主張を伝達する技能などが作成には必要である。フランスの教師らが、クロッキーは地理授業のシンテーゼ(総合・集大成)と述べているのも肯ける。

さらに、人間がどのように空間を組織・形成してきたかを地理が中心課題としていることから、人間－空間(世界)関係の確かな現状・課題認識をふまえて、将来

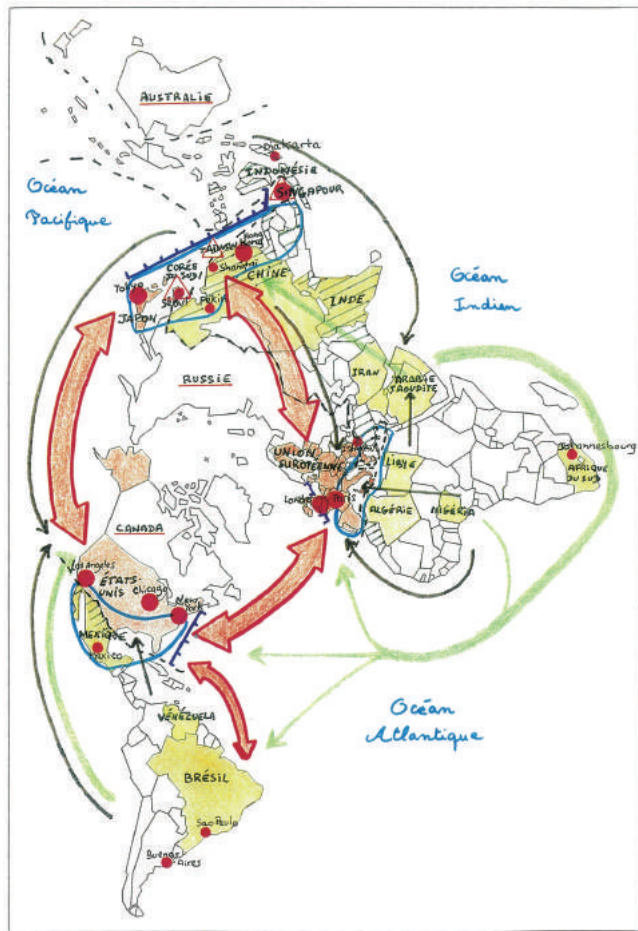


図3 クロッキーの事例：工業活動空間と国際化のダイナミック
出典) Nathan版リセ用地理教科書“Géographie” (2008) p.43.

の在り方 (国土・世界という地理空間構造の望ましい姿と実現方策) を市民として意思決定し社会構築する力の育成を目指していることが理解される。これは、地理学力を包摂した市民的資質の育成に他ならない。国際地理オリンピックを通してみれば、このような資質育成は世界的な地理教育目標である¹¹⁾。

3) 地理教育現場での事例

地球温暖化や農地の土壌流失などの地球的課題は、日本の地理授業でも必ず扱われる。その際、これら諸課題が、自然・社会・経済・政治といった多くの要素が複雑に関係したシステムの事象であるため、要素を関連づけた図解的思考手法が授業で用いられることが多い。

図4は、地球温暖化を核にして、諸要素をウェビング法で関連づけた事例である。このような整理法は地理授業を含め社会科授業の場でよくみられ、諸要素の視覚化により地球温暖化の問題構造を生徒は理解し易く、教師も満足することが多い。しかし、本図を地理授業で扱う場合は、地理空間次元を完全に捨象していることに注意しなければならない。要素にある不参加国や中国は、地表面上に位置をもつ地理的存在であり、海面上昇や砂漠化も地理的事象である。したがって、それらの地理空間上での実在と属性 (例えば、海面上

昇を被る国と不参加国の位置と関連諸要素の実態)が、実際の問題解決にあたって極めて重要であり、それを抜きに解決策を考え提起したとしても画餅にすぎない。

一方、図5a、bは、小麦の生産・流通・消費の過程とそこでの問題を学ぶ地理授業の資料である。この資料は、問題構造を、実際の地理空間を示す白地図上で可視化している点で、前掲ウエビング図と根本的に異なる。地理空間次元をもった問題事象を、地理的構造から把握し問題解決を考えさせる教材である。この学習は、地理的な見方・考え方を応用して問題解決できる市民の育成、換言すれば地理的想像力を持った市民の育

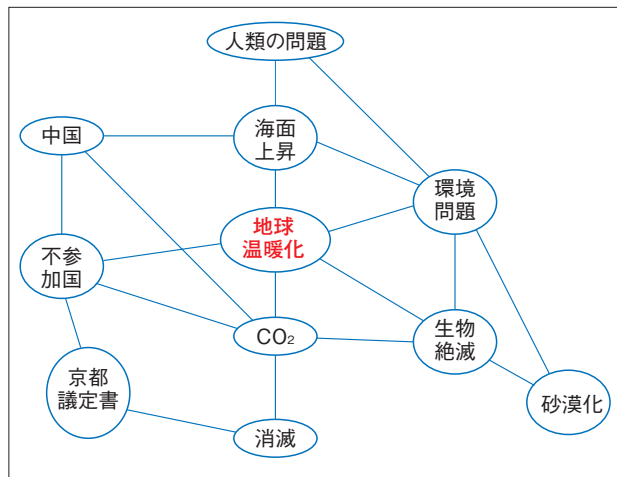


図4 「地球温暖化」から描いたウエビング図の例

成へ繋がる。本教材のように、学習対象が内包する地理的側面を的確かつダイナミックに捉えた教材開発ができる教師によって、「地理総合」の授業実践が行われれば、社会科の目標へ大きく貢献するはずである¹²⁾。

5. 教員養成、市民育成、そして人間教養としての「地理総合」

地球規模化した地球表面上に様々なスケールで広がる市民社会の現状・課題を確実に認識し、その解決ができる市民育成に地理学習は欠かせない。かつ、そのような地理学習を成立させるためには、少なくとも高校レベルの地理学力を身につけた教員の存在・養成が欠かせない。この2点から、高校必履修科目「地理総合」への期待は大きい。

なお、本稿ではふれなかったが、より広い教育学的視座で地理教育をみれば、人間存在としての教養的価値は大きい。ケーニヒスベルグ大学で哲学とともに地理学の講義を続けたI.カントの次の言葉は、教養として総合的な「地理」を学ぶ価値を雄弁に語っている。

「この研究〔訳註：自然地理学〕研究の有用性は実に広大である。それは、われわれの知識の目的にかなった配列を提供し、われわれ自身の楽しみごとに役立ち、また社交的会話に豊富な素材を提供する。」¹³⁾

「生産」

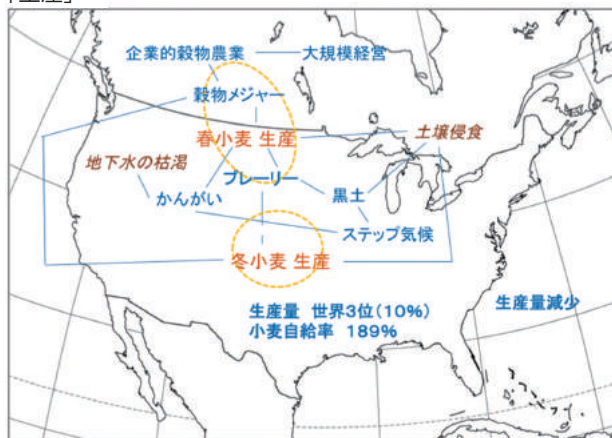


図 5a アメリカ合衆国における小麦生産問題の地理的關係図

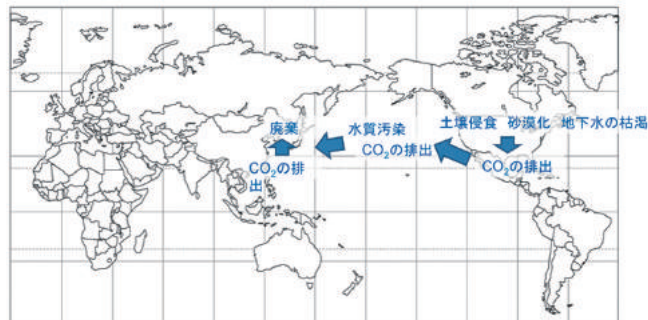


図5b 小麦輸入(アメリカ合衆国から日本)と環境問題の地理的關係図

謝辞：本稿作成に際しては、生田清人先生（駒澤大・国際基督教大非常勤講師、海陽中等教育学校特任講師）・中村洋介先生（公文国際学園中・高等部）から資料等でお世話になりました。感謝申し上げます。

〈参考文献〉

- 1) 朝倉隆太郎編著 (1989)『地域に学ぶ社会科教育』／東洋館出版社
- 2) 志村喬・茨木智志・山本友和・大崎賢一 (2014)「社会科授業実践と教師の社会科専門性の実態分析研究ー新潟県上越地方における調査からの知見ー」／上越社会研究 No.29 pp.31-40
- 3) 社会科以外では道徳が16%と地理(13%)を越える高い値を示した。
- 4) 志村喬 (2011)『「米どころ」越後平野の変容ー中学校社会科地理的分野「身近な地域の調査」の事例としてー』／田部俊充ほか編『大学生のための社会科授業実践ノート 増補版』pp.97-103
- 5) 「日本史」履修者は29名で、さらに「地理」履修者のうち2名は「日本史」も履修している。したがって、受講者のうち86%は「日本史」を履修している。
- 6) 大学での地理学関係科目の履修による地理学力の習得はある。しかし、初等教員の場合、必要単位数及びその内容（多くの場合、地・歴・公を総合した教科専門「社会」のように履修）からして、高校における地理学習の役割は極めて大きい。
- 7) 戸井田克己 (2012)「高校地理カリキュラムの方向性を考える」／E-journal GEO Vol.7 No.1 pp.19-26
- 8) 相澤善雄 (2006)『地理授業研究』／古今書院。
- 9) 最近の代表例は、D.ハーヴェイ著 大屋定晴ほか訳 (2013)『コスモポリタニズムー自由と変革の地理学ー』／作品社 (原著2009)。
- 10) 生田清人 (2014)『フランスの地理教師と学校地理教育「地理」を語りあう』／『地理』Vol.59 2月号 pp.60-71 なお、掲載クロッキー図の入手に関して生田氏にお世話になった。
- 11) 香川貴志 (2013)「国際地理オリンピックに挑むー2012年ケルン大会の結果から導出される日本の課題ー」／『新地理』Vol.61 No.2 pp.42-59
- 12) 図4-5は中村洋介氏（公文国際学園中・高等部）から提供いただいた。
- 13) I.カント著 宮島光志訳 (2001)『カント全集16 自然地理学』／岩波書店 p.28

地理総合に向けて、地理総合への期待

—神戸大学附属中等教育学校における地理基礎の開発から—

神戸大学附属中等教育学校 教諭 高木 優

1. はじめに

神戸大学附属中等教育学校は、文部科学省から平成25年度より4年計画で研究開発学校の指定を受け、「地理基礎」「歴史基礎」の開発を行っている。平成27年8月に中央教育審議会教育課程企画特別部会から発表された「地理総合」への期待として、平成27年11月2日に本校で行われた平成27年度第2回運営指導委員会資料を基に、本校の取り組みを紹介する。

2. 研究の概要

本校の研究はグローバル人材育成に向けて、地理歴史科を再編成して「地理基礎」「歴史基礎」（必修科目）を設置し、中高一貫教育課程に位置づけながら、その学習内容と方法、評価について研究開発を行うことを研究開発課題として実施している。

研究の概要として高等学校（本校では後期課程、以下省略）地理歴史科に「地理基礎」「歴史基礎」（必修科目）を設置することで、生徒のグローバルな時空間認識がどのように育成されるかを、以下の方法により検証する。

- ①現行の中学校（本校では前期課程、以下省略）社会科地理・歴史的分野及び高等学校世界史・日本史・地理各科目について分析・検証し、発達課題を踏まえた地理・歴史学習の再構成を行う。
- ②後期課程4年（高1）に、「地理基礎」「歴史基礎」を必修科目として設置し、「グローバルな時空間認識」にとって有効な単元構成や年間指導計画を作成・実施する。
- ③地理歴史科における様々なリテラシーの育成を図るとともに、協同学習の学びによる調査・発表・討論学習などを実践し、批判的・創造的思考力の育成を図る。
- ④新設科目における持続可能な開発のための教育（以下、ESD）の視点を強化するとともに、地歴学習と中高公民領域、総合的な学習の時間などとの連携のあり方を検討する。
- ⑤「グローバルな時空間認識」がどう育成されたかについて評価・検証を行う。

3. 「地理基礎」の概要

「地理基礎」では、中学校までに学習した地誌的な知識や見方と併せて、地球社会が直面する課題の解決に寄与するために必要な基礎的・基本的な知識や地理的技能、「見方や考え方」の土台となる系統地理的内容を取り入れた。そのため、地球規模と地域規模の地理的事象や諸課題を扱う地誌的学習と地球的課題を地理的に考察する主題的方法による学習からなる「地理A」とは異なる。さらに、現代の世界的課題や身近な地域的課題に興味が持てるような主題学習のために、地誌的考察と系統地理的考察を学習内容及び学習方法の両面で相互に関連づけて学習する「主題的相互展開学習」（2単位科目）とした（図1）。

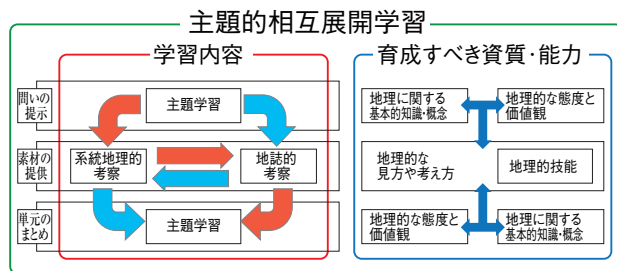


図1 「地理基礎」イメージ図

学習内容として、大項目は「(1) 地球社会が直面する課題」及び「(2) 持続可能な世界の構築」で構成し、こ

れらの大項目はともに3つの中項目から成り立っている。さらに、小項目に地理学習の中心的な概念である「位置と分布」、「場所」、「人間と自然環境との相互依存関係」、「移動」、「地域」を盛り込み、国際社会に主体的に生きるグローバル人材として必要不可欠な、基礎的・基本的な知識が確実に学習できるよう構成した。

具体的には「位置と分布」は地表面における位置や分布を、「場所」は自然環境的・社会環境の特徴を、「人間と自然環境との相互依存関係」は人間と自然環境との関わりを、「移動・空間的相互依存作用」は地表面における人間の相互作用を、「地域」は地域がどのように形成され、変化するかを示す。

「地理基礎」では、中学校の「動態地誌的な学習」を踏まえつつ、上記「主題的相互展開学習」を実施することで、「地理的な見方や考え方」を培い、高等学校「地理歴史科」の目標達成に寄与する。また「系統地理的考察」「地誌的考察」の中に主題学習が配置される選択履修科目「地理B」学習の基盤科目としても位置づける。

本校には「小集団学習」や「協同学習」の伝統があり、社会科及び地歴・公民科では、これらの理論や手法を用いた教材開発を行ってきた。こうした実践を踏まえ、本科目の指導にあたっては、言語活動を重視した探究的・課題解決の学習や地理的技能の強化に取り組む。

4. 「地理基礎」の内容

「地理基礎」の目標、内容、内容の取り扱い及び育成すべき資質・能力に関する到達目標などについて、本研究開発課題を達成できるものとして、以下のように設定した。さらに、それぞれの単元には単元を通して取り組む大きな問いを立て、その中に小さな問いをおいた(図2)。そうすることで、「主題的相互展開学習」において、地理に関する基本的な知識や概念、地理的技能に加え、地理的な見方や考え方などの資質や能力の育成を目指した。

(1) 目標

地球社会の地理的な特質並びに地表面に展開する諸事象や課題について、人間と自然環境並びに社会環境との関係及び空間的・歴史的な地域の変容とを関連づけながら考察する力を高めるとともに、地理的な見方や考え方を培い、持続可能で活力ある世界の構築に主体的に寄与できる有為な国民としての自覚と資質を養う。

(2) 内容

①地球社会が直面する課題

地球社会が直面する課題について、地誌的考察と系統地理的考察を相互に関連づけた主題学習(主題的相互展開学習)とする。その際に、従来の地球儀や世界地図に加え、GISから得られる電子地図や衛星画像や統計情報などの読み取りを行い、地理的技能を身につけさせる。

●ア—地球温暖化の現状と対策

主題学習(仮)		系統地理的学習・地誌的学習	
ア 自然と人間の関係		中心概念	位置と分布、場所
地球環境問題 地球温暖化 地球温暖化の現状はどのように なっている のだろうか		系 統	プレートテクトニクスと大地形 なぜ地球は現在のよう な姿になったのだろう か
			自然環境 大気の大循環と海洋の 大循環 気候の違いはなぜ生 まれるのだろうか
			世界の気候 世界の気候はどのよ うに違うのだろうか
			社会と民族 文化の違いはどのよ うに生活と関わって いるのだろうか
イ 熱帯林の破壊が進んでいる地域の人間の活動		中心概念	人間と自然環境との相互依存関係
地球環境問題 熱帯林の破壊 熱帯林などの森林の 破壊はなぜ進んで いる のだろうか		系 統	熱帯の気候 熱帯雨林はどこに分 布するのだろうか
			東南アジア ベトナムでなぜフラン スパンがよく食べら れるのだろうか
			地誌 日本のはななはどこ で栽培されているの だろうか
			南アメリカ 南アメリカの地域性 はどのように生まれ たのだろうか なぜブラジルは発展 することができたの だろうか
ウ 砂漠化の進行している地域の人間の活動		中心概念	人間と自然環境との相互依存関係
地球環境問題 砂漠化の進行 砂漠化はなぜ進んで いる のだろうか		系 統	乾燥帯の気候 砂漠はどこに分布す るのだろうか
			西・中央アジア 西・中央アジアの地 域性はどのように生 まれたのだろうか
			地誌 石油収入以外にどの ような産業があるの だろうか
			オセアニア 掘り抜き井戸の水は なぜ灌漑用水に利 用できないの だろうか オセアニアから日本 へ運ばれているもの は資源だけ だろうか
ア 現地化(ローカル化)の視点とグローバル化		中心概念	移動・空間的相互依存作用
グローバル化 現地化(ローカル化) 日本は世界の諸地 域に どのように現地化 すれば良 い の だ ろ う か		系 統	南アジア 南アジアの地域性は どのように生まれ た の だ ろ う か
			アフリカ 日系企業はなぜア フリカに進出する の だ ろ う か
			北アメリカ アメリカ合衆国の農 業は自然環境とど うに結びつ いて いる の だ ろ う か
			なぜサンベルトは 発展したの だ ろ う か
イ 地域共同体と持続可能な社会の実現		中心概念	地域
グローバル化 地域共同体 日本はどの地域と 地 域 共 同 体 を つ く ら ば 良 い の だ ろ う か		系 統	温帯の気候 夏乾燥する地域は どこ だ ろ う か 日本より高緯度 でも冬暖かいのは なぜ だ ろ う か
			ヨーロッパ ヨーロッパの地域 差はどのよ うに も た ら さ れ た の だ ろ う か
			地誌 なぜ日系企業は東 ヨーロッパへ進出 したの だ ろ う か
			東アジア 日本の領域はどこ まで だ ろ う か
ウ 防災の視点と持続可能な世界の構築		中心概念	人間と自然環境との相互依存関係
持続可能な世界の構築 災害への備え・対策 持続可能な世界の 構築 のために何を学 び 何 を 身 に 付 け て は 良 い の だ ろ う か		系 統	

図2「地理基礎」単元構成図



地球温暖化の現状について問題解決的に学ぶとともに、地球社会が直面する課題を解決するための基盤となる自然と人間の関係について、自然環境と社会環境の両面から考察させる。

●イ——熱帯林の破壊が進んでいる地域の人間の活動

熱帯林の破壊の要因について問題解決的に学ぶとともに、熱帯地域の植生や土壌の分布、その地域での人間の活動の学習に展開する。

●ウ——砂漠化の進行している地域の人間の活動

砂漠化の進行について問題解決的に学ぶとともに、砂漠化の要因やその地域での人間の活動の学習に展開し、限りある資源・エネルギーの有効的な利用について、持続可能な社会の実現を目指す観点から考察させる。

②持続可能な世界の構築

グローバル化が進む世界を主体的に生きる地球市民としての自覚と資質を養うために、知識と行動の離反を避け、環境の認識、地域的・国家的課題への参加、多文化的・国際協力の促進などを協調して行くことが必要である。そのため、批判的・創造的思考力を向上させる学習とする。

●ア——現地化(ローカル化)の視点とグローバル化

多国籍企業のグローバル化の様子を探究的に学ぶとともに、BRICS諸国の発展および自然環境と産業の結びつきやその地域での人間の活動の学習に展開し、地

球社会の多様性を踏まえたグローバル化を考察させる。

●イ——地域共同体と持続可能な社会の実現

日本が加盟すべき地域共同体のすがたを問題解決的に学ぶとともに、現在発展的に組織されている地域共同体やその地域での人間の活動の学習に展開し、これからの日本の進むべき道について考察させる。

●ウ——防災の視点と持続可能な世界の構築

日本や世界の様々な地域の自然環境の特色から起こる自然災害について理解させるとともに、自然災害に対する備えや地域性を踏まえた対応などを、持続可能な世界の構築を目指す観点から考察させる。

(3) 内容の取り扱い

①内容の全体にわたって、次の事項に配慮するものとする。

●ア——グローバルなスケール(世界)とローカルなスケール(日本)という2つの視点を重視した学習とすること。

●イ——地理的思考(空間的思考)を基礎としながら地球社会が直面する課題を解決する地理的知識や技能の応用を重視すること。

●ウ——異文化理解、環境、開発、防災、平和などの地球の課題に関わる諸領域を包摂した総合的な教育を行うこと。

●エ——地球社会が直面する課題に興味を持てるような主題学習を軸に、地誌の学習や系統地理的な見方や考



え方を活用するとともに、相互に関連づけた学習（主題の相互展開学習）とすること。

●オ——持続可能な社会の担い手を育む観点から、地球社会に対する関心を深める内容を取り入れ、世界と日本を関連させて考察しやすい学習とすること。

●カ——地図の読み取りなどに加え、GISを活用し、抽象的思考力を向上させるために、地理的思考（空間的思考）を基礎としながら、地球社会的課題に主体的に取り組む学習とすること。その際、教科用図書「地図」を十分に活用するとともに、地図や統計などの地理情報の収集・分析には、情報通信ネットワークや地理情報システムなどの活用を工夫すること。

●キ——地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させること。

●ク——学習過程において政治、経済、生物、地学的な事象なども必要に応じて扱うことができるが、それらは空間的な傾向性や諸地域の特色を理解するのに必要な程度とすること。

●ケ——各項目の内容に応じて日本を含めて扱うとともに、日本と比較し関連づけて考察させること。

②主題を設定して行う学習については、次の事項に配慮するものとする。

●ア——学習の実施に当たっては、適切な時間を確保し、

年間指導計画の中に位置づけて指導すること。また、主題の設定や資料の選択に際しては、生徒の興味・関心や学校、地域の実態などに十分配慮して行うこと。

●イ——国際理解、環境、多文化共生、人権、平和、防災など、個別分野に関する教育など、ESDとの関係からも主題を設定すること。

●ウ——地理的技能の育成を図るため、地図の読図や作図などを主とした作業的、体験的な学習を取り入れるとともに、グループ学習や討論などの言語活動を用いた学習方法の積極的な活用を図ること。

(4) 育成すべき資質・能力に関する到達目標

I 地理的な見方や考え方

地球社会の諸事象や課題を位置や空間的な広がりとかかわりで地理的事象として見いだし、それらの事象を地域という枠組みの中で考察することができる。

II 地理的な態度と価値観

持続可能で活力のある世界の構築の観点を踏まえ、地球社会における諸課題を認識し、その対応の方向性について模索するため努力を続けることができる。

III 地理的技能

地理資料（地図や地理情報システムなど）から関連性を読み取り、考察を深め、口頭で説明したり、文章にまとめたりすることができる。

IV 地理に関する基本的知識・概念

地球社会の地理的な特質並びに地表面に展開する自然システムや社会・経済システムについての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その基本的知識・概念を身につけている。

5. 「地理基礎」と地図

「地理基礎」では様々な場面で地図を用いた授業が展開される。毎時間、地図帳や掛け図を使用することはもちろん、どのワークシートにも基本的に地図は掲載されているなど、「地理基礎」の授業では地図は非常に重要な教材となっている。その中でも、本章では生徒参加型の授業における地図教材の使用例を報告する。

(1) 東ヨーロッパは本当に東か

地域共同体と持続可能な社会の実現の単位において、素材提供として地誌的学習でヨーロッパを取り上げた。その中の東ヨーロッパの学習における地図の利用を紹介する。

東ヨーロッパが掲載された3種類の地図を準備した。1つ目はヨーロッパ大陸を表した地図である。東ヨーロッパは地図上では東に位置する。2つ目の地図はユーラシア大陸全体を表した地図である。東ヨーロッパは地図上では西に位置する。3つ目はヨーロッパ大陸とアフリカ大陸を表した地図である。東経20度を中心に北極から南極まで表されている。東ヨーロッパは地図上では北に位置する。同じ東ヨーロッパでも地図上での表現の違いによって、その位置さえも変わることから、東ヨーロッパを様々な視点から見る必要性に気づかせることをねらいとした。



写真1 東ヨーロッパは本当に東か授業の様子①



写真2 東ヨーロッパは本当に東か授業の様子②

授業スタイルはグループ学習である。各グループに1枚ずつ地図を配布し、それぞれの地図における東ヨーロッパの位置をホワイトボードに記録し、最終的に学級で共有した(写真1、2)。評価の観点はⅢの地理的技能である。

(2) 風の谷はどこにある

「地理基礎」の全体的なまとめの授業として、映画『風の谷のナウシカ』の風の谷の場所がどこにあるのかを地図上で表現する授業を紹介する。

『風の谷のナウシカ』で風の谷が紹介される場面を約3分間視聴し、風の谷の場所を検討した。映画に登場する自然環境や社会環境をとともに、風の谷が実際の地球上に存在するとしたらその場所はどこなのかを、映画資料から読み取った情報をもとに推測し、地図上に表現することから、これまで「地理基礎」の授業で培った資質・能力が活用できるかを確認することをねらいとした。



写真3 風の谷の場所を地図上で示した様子

授業スタイルはグループ学習である。最初に個人で風の谷の場所を検討し、それぞれの意見を各グループ内で共有して、グループの意見を地図上に表現した(写真3、図3)。評価の観点はⅠの地理的な見方や考え方である。

6. おわりに

東ヨーロッパ実践の中心概念は「位置と分布」である。風の谷実践の中心概念は「場所」である。「地理基礎」の実践において、5つの中心概念のもと、育成すべき資質・能力を生徒に身につけようと生徒参加型の授業を試みた場合、地図は必ず必要な教材である。本校の研究は、4年間の指定を受けた研究開発学校制度の3年目である。これからも多くの方からのご意見を参考にしながら、効果的に地図を使用した授業開発を、さらに積み重ね進めていきたい。

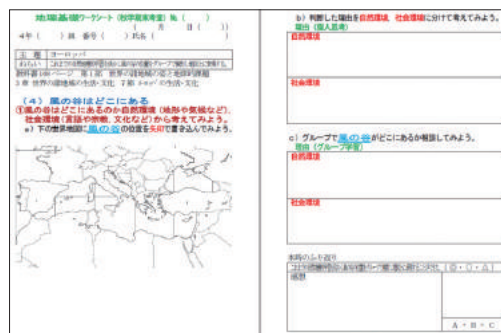


図3 風の谷はどこあるワークシート

座談会「地理総合」への“期待”と“課題” 「教師・生徒」と「地理総合」の相互作用

滝沢由美子・揚村洋一郎・井田仁康・沼畑早苗・鈴木厚志・小宮正実(着席順)



事務局：この度はご参集いただきまして、誠にありがとうございます。2015（平成27）年8月に文部科学省中央審議会の特別部会より学習指導要領改訂にむけた具体的方向性が提示されました。その中に、高校では地理を「地理総合」として必修とすることが盛り込まれており、新指導要領に基づく授業開始は2022年度の予定です。本日は「高校『地理総合』必修」に向けての皆様のご意見をお聞かせねがえればと思います。今回は滝沢先生に司会をお願いいたします。

■「地理・地図」に触れない子どもたち

滝沢：それでは「地理総合」とは何か、「地理総合」が必修となった場合、どのような課題があるのかをお話しいただきたいと思います。まず第一に、現在地理と日本史が選択科目となり、それにより失われたものが何なのか。地理を学んでいない生徒がかなり多く、地理技能が身についていない、特に地図を使えないという生徒が多いということで、この議題をとりあげてみます。地

理の素養の欠如については高校、大学でも切実ですが、まず高校ではどうでしょうか。

沼畑：私の勤務するお茶の水女子大附属高校では、幸いにも地理は高校1年の必修科目です。他校の先生には、地理が必修ということに驚かれることがあります。私どもは驚かれることに驚きます。確かに以前に勤務していた高校では、3年の選択科目として設置されているのみで、1・2年のカリキュラムに地理はありませんでした。当時は中学校での世界地理の扱いが小さく、高1で地理を学習しないと、世界の国の位置すら分からない状況で、高2でいきなり世界史をやらなければならませんでした。現在のトルコの位置が分からないのに、オスマン帝国を学ぶというようなことがおこってくるのです。高3で地理を選択した生徒たちからは、「高1で地理をやっていたら、高2の世界史がもっと理解できたのではないか」ということをよく聞きました。

揚村：私が教育委員会にいたときから世界史必修となっていましたので、地理が選択科目となって特質が失われたもの、弊害とかはいろいろな方がご批判されている

通りです。私は根本的に2点深刻な問題があると思います。1点は卒業していく高校生が、高校で最低限学べべき一般教養、社会的教養が身につかずに大学生なり社会人なりになっていく、この弊害が大きいということ。

もう1点は対照的に、世界史、日本史に傾斜していくため、地歴科が時間軸で授業がなされ、空間的理解が欠落したままになってしまいます。これが授業進行で弊害となっていることです。さらに、6教科のなかで、社会科の授業時数が急速に減っている。減少率は教科科目の中で一番高い。これが基本的な社会的教養的部分が身につけていない原因の一つだと思います。

沼畑:現場にいますので、教育実習生を受け入れます。世



滝沢由美子氏

文部科学省主任教科書調査官を2002年に退職後、帝京大学文学部史学科地理コース教授、2014年退職。2002～04年日本地理学会企画委員会、2004年より同学会地理教育専門委員会、2007～13年日本学術会議・高校地理歴史科教育に関する分科会、2008年より日本学術会議・地理教育分科会それぞれにおいて、地理教育問題に取り組んできた。

界史・日本史の実習生はコンスタントにくるのに、地理の実習生は減っています。高校で地理を学習してこなかった結果、将来地理を教えることができる人材も減少するという悪循環が起こっているのです。これは深刻だと思います。

滝沢:大学ではいかがですか。

井田:私は、大学では社会科教育を、大学院では地理学、地理教育を教えています。100人の学生の5～10人位しか地理をやってきていないのです。社会科教育法は文系なので、文系の高校生は地理の履修者がわずかであることが分かります。そのため、地理的な内容を少し話しただけでも、苦手意識が強くて、それがトラウマになっていて、教育実習でも地理の授業がうまくいかず、教員になってからもトラウマになっています。大学院でも、地理教育をやりたい学生はいるのに、その学生たちが高校、大学で地理を学んできたかという、そうではなく、地理を学んでいない人が多いんです。ただ、その学生たちが大学院で地理を学び、学校の先生として地理の楽しさを教えてくれるようになればいいなと思います。

■ 一般教養だけではなく、専門もあやしい

鈴木:先ほど揚村先生から教養という言葉が出ましたが、かつてどこの大学にもあった教養部・教養学部

所属していた先生がそれぞれ学部所属が変わって、一般教養の内容が縮小されています。高校生だけでなく、大学生の教養も十分ではありません。地理学科の学生をみていると、一般教養どころか地理に関する基礎的教養もあやしくなっているのです。

滝沢：先生になる場合、なかには「僕は高校で地理を取っていないんですが、大丈夫ですか」という学生がいます。教える立場になった時には、自分が教わった時の経験が土台になりますよね。ただ知識を覚えるのはいいけれども、空間的見方ができない、地図上で物を考えられない人が多いのです。地図は小学3～4年生で最初に学ぶのに、教えられない先生もいて、地理の授業で「身近な地域調査」をしたことがないという学生も多くいます。

沼畑：学校によっては、免許は持っていますが、地理は苦手だから教えたくないという教員が意外と多いんです。

滝沢：地理苦手意識の先生が地理を教えていることによって、空間的理解というか、地図を使えない、地図上でものを考えられない子どもが増えています。これは教えられる先生がいらないからおこる、教育の悪循環です。どこかで、この悪循環を断ち切らないといけませんね。

鈴木：確固たるデータがあるわけではありませんが、やはり地理学科に入学した学生の地理力が落ちています。

滝沢：地理学科に入ってきているのにな？

鈴木：受験で受かった学部、学科が偶然地理学だったというような子もいますから。

■ 社会科で地理はどう扱われてきたか

小宮：お手元の資料（本誌p.6 図2参照）で、高校地理歴史科・公民科教科書需要数の平成12年から平成28年の推移を見ていただくと、現在「地理B」は最下位です。また、地理教科書出版社も減っています。書店でも地理書のコーナーが無くなったり、減っていますし、一般書でも地理書が減っていますね。

平成34年に「地理総合」として地理必修が実現しますと、現代社会が登場してから40年ぶりのこととなります。この長い選択科目の期間で、悪循環が生じてきたわけですね。

揚村：それは教員の減少にも比例していますね。

小宮：長らく地理関係者が困る状態が続いたわけです。教員数の減少等多くの面で悪循環になっているのです。そういう意味で、今回の「地理総合」必修化はこの悪循環を逆回転させてくれるものと、期待しています。

滝沢：1978（昭和53）年の学習指導要領に登場した「現代社会」のことですね。確かに教科書需要数の推移のグラフ（本誌p8 図1参照）を見ると、「現代社会」

がスタートする1982（昭和57）年以降、地理履修者は激減しています。

井田：現代社会が登場する前も、地理は必修ではなかったのです。必修だったのは1960（昭和35）年の学習指導要領の時に「地理A」または「地理B」から1科目選択となりました。この時は「地理A」（3単位）は「地理B」（4単位）のダイジェスト版という位置づけでしたが、どちらかを選択する、つまりは地理が必修となったのです。1970（昭和45）年度からはまた変わって、「地理A」（系統地理）「地理B」（地誌）「日本史」「世界史」から2科目選択となり、地理は選択科目に戻ります。しかし、「現代社会」が登場するまでは多くの高校で地理は履修されていました。

滝沢：1960（昭和35）年では高校1年で地理をみなさん学んだんですね。うち半分は「地理A」を取っていたと…。

小宮：センター試験ではかつて「現代社会」が多かったのですが、今は「日本史」の次に「地理B」が多い。しかし、センター試験の受験者が増えてると言っても喜んでばかりいられません。地理の履修率はまだまだ低いのですから、国民の教養としての地理という観点で見た場合、もっと高校生に地理と学んで欲しいと思います。

■ ますます深まる地理とITC（情報通信技術）の関係

滝沢：では次に、地理技術に乗り遅れる人材ということで思うところをお聞かせください。

鈴木：WebGIS的なもの、パソコン、タブレット等で地図は小学生高学年から生活に入り込んでいて、観光やお店などの情報を探すなどしています。しかし、地理との関連性とか、地理情報の組み合わせまでは言われてみないと気づきません。Googleマップ、Yahoo! 地図、地理院地図でも、単に地名や地域を探すだけではなく、そこに渋滞情報や、空中写真や災害情報を示すレイヤーがあるのに、そこまで踏み込んでいかないのです。

沼畑：今の学生はデジタルの扱いが上手です。道案内に利用するのは上手なのに、地図の読みとりといった作業は、小中学校であまりやってきてないようで、苦手意識があります。1年生の地理の授業でGoogle Earthを最初に使うと、教室で歓声が上がります。そのくらい子どもたち

鈴木厚志氏

立正大学地球環境科学部
地理学科教授。博士（文学）・専門地域調査士。（公社）日本地理学会資格専門委員会委員、GIS学術士認定委員会委員。（一財）地図情報センター評議員。2000年に日本地理学会企画専門委員会委員に就任以降、地域調査士制度の構築に係わる。2010～13年度まで資格専門委員会委員長。専門は地理情報科学・地図学。



には新鮮で、すぐ使い方を覚えますので、そこから一歩進めることが地理教育だと思います。

揚村:大阪では中学校の授業でiPadを使用し、私の学校でも使ってますが、教員の地理情報スキルが追いつかない。iPadで人気のあるのは地理。しかし中高合わせて社会科の教員が10人以上いても、地理を専門とする人は一人もいないといった現状にあります。そこで、専門の先生の導入が急務となっています。地理を得意としていない先生も地理的で技術的な研修をすることになりました。

滝沢:なるほど、チャンスですね。

鈴木:たとえば空中写真や衛星画像を使って、世界の植生を見るとか、地形を見るとか。そういう風に、紙地図では見えない風景をWebGISで見ることは、子どもたちにとって楽しいことです。

■「地理総合」で新たに加わる授業内容は

滝沢:次に「地理総合」で新たに加わる授業内容、防災、GISなどについてはどうでしょうか。

井田:11月初旬に、中教審初等中等教育分科会教育課程部会高等学校の地歴・公民科科目の在り方に関する特別チームが発足しました。そこを通ると今度は具体的にその内容を考えるワーキンググループに移行して、さらに学習指導要領作成者協力会議に移るんだと思います。特別チームは「地理総合」（仮称）、「歴史総合」

（仮称）、「公共」（仮称）の必修化ということで、決定ではありませんがそういう方向性で考えています。

地理総合（仮称）では、大きくは2つの視点があります。1つはグローバルな視点からの地域理解と課題解決的な学習の展開。もう1つはローカルな視点で、自分たちの周りの防災をどう考えるか、ESD（持続可能な開発のための教育）についてどう考えるかです。

そういう意味では「地理総合」という名前が、今まで中学で学習した内容だとか、公民や歴史で学習した内容だとかを含めながら総合的にやっていこうということです。なぜ、総合かという、ディシプリン（専門分野）のみで考えることに批判的な人たちがいて、教育は総合を意識すべきということがあったのです。

地理で総合ということを考えた場合、小学校では調査学習を中心として内容的にも分科できないので総合、中学に入ると地・歴・公民と分かれ、かつ系統地理・地誌をやっていますので、ある意味「ディシプリン」です。高校で必修で扱うとなると、多様な要素を入れて考えますから、そういう観点では「総合」です。さらに選択になると、もっと地誌を深めようとか、系統を深めようとかとなりますから、結局、総合・専門・総合（・専門）のサンドイッチ型になってきます。「地理総合」（仮称）では防災・GISが強調されています。防災・GISでも今の地理の教科書にも入っています。防災の中心となるのが地理だというメッセージになります。

社会づくり、特に必修のほうではミクロな社会づくりが、選択になってくると、将来日本をどうするか、もっとグローバルな見方でのESDになってきます。そういう意味では本当に新しいものが入っているというわけではないのですが、かなり整理されてくるのではないかと思います。

GIS(地理情報システム)とかは「地理総合」(仮称)になると、地理の先生だけでなく、たぶん歴史や公民科の先生も教えます。GISはそういう先生たちには取り扱いにくいものになります。歴史の先生たちは、GISが何か実は分かっていない方は多いです。例えば、古い地図と新しい地図を比較するのもGIS、普段やっていることですよと、教えると歴史の先生も安心します。GISのハードルを低くしていくことも必要で、そうすると地理以外の先生方も入



揚村洋一郎氏

東海大学付属仰星高等学校
中学部・高等学校校長。
昭和50年入都、平成13年
東京都教育庁から東京都立
三田高等学校、都立戸山高
等学校、私立日本橋女学館
中学高等学校校長を歴任。
現在に至る。全国地理教育
研究会名誉会長、全国高等
学校文化連盟理事、全国高
等学校演劇協議会会長、独
立行政法人大学評価学位
授与機構客員教授。

りやすくなるんです。

沼畑:私も今後GISをどういうふうに取り入れていこうかと考えているところです。今までは受験もあり時間の制約からためらっていましたが、時代の要請を感じています。今年度はまず、情報科とコラボすることを模索中ですが、限られた予算の中でどのソフトを使うのがいいのかなど課題は多いです。

井田:GISをグローバル、あるいはローカルな学習に使っていかねば意味がありません。自然環境と農業は本当に関係があるのかとか、重ね合わせてこれは関係があると考えさせるとか、GISがツールとして有用であることを示していかなければなりません。地図の見方も独立しているわけではないんです。暗記型ではなく、ものを考える力を育てるために地図やGISが有用なのです。そこが「地理総合」(仮称)の大きなポイントだと思います。

鈴木:GISの良さは、情報の重ね合わせにあります。例えば地形、土地の傾きとかをベースに置いて、その上に土地利用を重ねます。そのときに、土地利用を少し透かして表示すると、地形との関係を分かりやすく表示できるのです。あるいは道路や鉄道を重ねても紙地図では体験できない面白さがあります。GISの道路地図に現在の混雑状況を重ねるなど、リアルタイム性を生かした活用もあります。そういう点はわれわれも素直に認めて使用していきたいですね。



揚村: 井田先生がおっしゃっていた地理総合の関わりの中で、神戸大学附属中等教育学校で公開授業があり、「地理総合の“総合”の名称が本当に地理にとって有用性があるのか」「総合となったときに、地理の教科上の正確性、存在感というのがどうなのか」「高1で地理総合、歴史総合の学習後に、2年、3年次で選択科目を置いたときに地理総合のみで良いのではないか」と意見がでました。

教育課程上の力関係からいえば、地理の先生より歴史の先生が圧倒的に多いので、科目構成のせめぎ合いになるんですね。つなぎの部分、選択科目で地理をどうアプローチするのか、ディシプリンの部分も、地理が専門でない先生にもう少し分かりやすく提言できるような内容にしていく必要があると思います。そこは急ぐ必要があるのです。

GISもその一つだと思っています。ただ、スキルがともなうので、総合の中で扱う科目は地理専門外の先生が授業で展開していく時には不安がありますね。

滝沢: 地理専門外の先生たちへの地図教育などの研修に力を入れる必要がありますね。

揚村: 現実的な授業の中で、地図に力を入れて、研修内容を充実させるのはいいんですが、いきなりGISでは難しいのではないのでしょうか。

沼畑: 学内のICT環境の問題もありますし。

滝沢: これとこれを重ねるとこうなるよだけでは、「あー、面白いね」だけで終わってしまいますね。

鈴木: GISへの興味の他に、主題図の面白さ、奥深さを面白い、楽しいと思わせたいですね。世の中のほとんど

の地図が主題図なんですから。

井田：地理好きな人は、一般的な地形図よりは主題図で、自分の考え方を表現する、そこに魅力を感じてる人も少なくありません。

今、学習指導の一番の問題点は地図に関していえば、スキルの小・中・高での段階性が示されていない点。他の国ではこの学年では最低限ここまでという目標設定が示されています。小学校から高校まで同じようなことをやっていると、スキルの発達が進みません。地図でコミュニケーションして、世界中の人とコミュニケーションできるのが面白いということを、分かってもらいたいですね。

■ 地理総合時代を迎えるために

滝沢：「地理総合」で新たに加わる授業内容ということでは、特別にないということですね。今までのことをしっかりやりましょうということ。

それでは「地理総合」必修化で他教科、小中学校授業等に与える影響はどのようなことが考えられますか？

井田：次には、中学校をどうするかということです。高校で地理の必修を考えた時に、中学で系統地理、地誌をちゃんとやっていることが前提です。今の中学は中学で地理が終わることを前提にしているので、世界も日本もやるし、系統も地誌も地図もやる、すごく盛りだくさんです。だから、もっと精選して、詰め込み過ぎないように

しようということです。ただ、世界地誌と日本地誌はたぶん外せないですし、動態地誌的な考え方も外せないです。動態地誌的学習は2008（平成20）年版の学習指導要領から本格的に導入されましたので、それを10年で引っ込めたらそれこそ本末転倒になります。

鈴木：私立の場合、中高一貫校とか、小学校、中学校とかのくりではなくて、いわゆる学年群で考えると、中高を3つぐらいのグループに分けて、その中での、学校での運用工夫はあるのかとは思いますが。

揚村：そうですね。中高一貫教育のメリットはそういうもののなのに、現実的には教科の壁、枠に制限され、社会科学全体は非常に厳しい。科目としてメインではないので、

小宮正実氏

（一財）地図情報センター
専務理事。筑波大学卒。日本
地図学会編集副委員長、
（公社）日本地理学会地理
教育専門委員、地理空間学
会評議員。



教育課程編成上、弾力的なものは厳しいものがあります。
公立高校ではもっと厳しいです。受験とタイアップしているのに、早稲田大学の政経学部で入試科目に地理が無くなったとたんに、選択地理を受講する生徒が3分の1ぐらいになってしまいました。

沼畑：井田先生がおっしゃるように、今の中学地理の教科書を見ますと、これをしっかり勉強したら、地理Aはいらないんじゃないかというぐらいに充実しています。ただ実際どこまで学習できているかという点では、疑問もあります。簡単にする方向へ動くとするれば、レベルの低下につながりそうで心配です。

■ 地理嫌いをなくすには

滝沢：地理嫌いをなくすには教師はどう対応すべきでしょうか。

沼畑：まず、教員が楽しく地理を教えることが大切ではないでしょうか。そのためには地理を専門に学んだ教員が教えることが理想だと思います。

揚村：選択になってから30年経ちますが、東京都の地理の教員は平成元年には170名ぐらいだったのが、平成23年には約70名と、激減しています。

滝沢：2007年頃に地理の先生が定年で少なくなりまし

た。地理必修になれば、地理教員は増えるでしょうが、ジェネレーションギャップやサポート態勢が心配ですね。

鈴木：そのことになると、学生の意識構造が変わってきていて、教員免許状を取ろうとする学生が増えていません。昔は教員免許状を取ることが何より大事でした。私のところも、教育実習を行う学生が減ってしまっています。

滝沢：生徒が減っていますので、先生の需要も減っています。ですから、地理専門でない先生を対象に、いかにうまく地理の研修をするかが大事になってきます。

鈴木：教員免許更新講習とか、日本地理学会の資格制度（制度を設けて数年経過）に対応する地域調査士、GIS学術士という資格制度の認定を受けている大学があります。半日コースや1日コースとかで地理の技能を学び直す研修制度を構築し、対応していくことはできると思います。

滝沢：その制度は変わらないのですか。

井田：変わらないと思います。筑波大学での教員免許状更新講習では、地図を持って、野外調査に行きますが、結構人気は高いですね。周りの学校で、社会科とか地理の講習をしている大学がないからといって、来られる先生もいらっしゃいます。多くの大学で講習をしてくれるといいですね。

今もう一つ問題になっているのが、文科省が教員免許

を出す学校を絞り始めていることです。そうなってくると狭き門になって、さらに地理の学校が少なくなってしまう。地理教員の育成がどうなっていくのかが読めないのです。

小宮：高校進学率は100%近くになっています。生徒のレベルも相当多様化しています。先生はクラスの上位3分の1以上を想定して授業をします。世界のことなど関心がない、そんな生徒をどうやって指導するのか…。

研修もGISのような難しいものだけでなく、地理の魅力とか、世界にもっと目を向けてもらいたいです。教材を作る側も一生懸命考えて、歴史の先生も教えやすいように、地理と結びつけやすい、世界遺産を素材に使うといった、地理・地図を好きになる地図帳、教科書等を開



井田仁康氏

筑波大学人間系教授。鉄道をはじめとする交通が好きで、大学に入り、交通地理学という分野があると知り、これは自分のためにある学問だと思い込み、そのまま大学院へ進み研究者の道へ。博士論文までは交通地理学が専門であったが、現在の専門は社会科教育、地理教育。現在、中央教育審議会専門委員、日本学会合議連携会員。

発しなければと思っています。

■ 教師に求められる“総合”の力

鈴木：私の卒論ゼミ生が今年の6月に総合高校で教育実習を行い、訪問指導をする機会がありました。地図帳も教科書も使用せず、市の将来像をグループ学習で調べてまとめ、ディスカッションする授業でした。先生たちもそういう子どもたちへの対応を考えなくてはなりません。

井田：工業高校での話ですが、暴走族の生徒が多かったので、彼らの行動範囲を地図で示すと授業に乗ってくる生徒が多くなったと聞きました。

沼畑：グローバルな世界に興味のない生徒に対しても、昼食の素材がどこから来たのかといった、身のまわりの話題から、世界とのつながりを認識させられますよね。

滝沢：先生次第ですね。

揚村：地理の先生も社会全般の勉強をしなければなりません。子どもたちが興味を持ちそうな素材と地理を結びつけて授業をするようにしないと、地理総合はうまくいきません。

鈴木：教える内容に深みを持たせることで、今ある現象を理解し深みが出てくる。「地理総合」では、GIS、グローバル、防災、ESDと4つの柱がありますが、その深みに対応できるでしょうか。

滝沢：地理を専門としていない教員が担当したら？

沼畑：相当、苦しいと思います。何らかのサポート体制が必要だと思います。

井田：娘が小学校の教員をしています、私に地図の教え方を教えてと言われ戸惑いました。周りの先生のサポート体制も重要かと思いますね。

沼畑：小学校の先生は特にお忙しくて教材研究の時間が足りないので、虎の巻的なものへのニーズが高いという話も耳にしたことがあります。

井田：中学の社会科の先生がタブレットを使ってオーストラリアをGoogle Earthで見る、ストリートビューで見る、そして、「こんな人がいるから、多民族国家ですね」となる。ただそれだけなんです。そこからの分析は地理を専門としていない先生には、難しいようです。

揚村：地理教員が少ない中ある学校の校長先生が、講話で100円ショップのボールを使って地球儀を作りながら、タブレットでGoogle Earthも使って話していく。こういう使い方が大事です。キーワードになるのは、場合によっては説明責任がある人が教えていくことも大切だと痛感しました。

井田：茨城県大子町では、教育委員会が教員を集めて、フィールドワークをし、先生方に力をつけていくことをやっています。教育長がそういうための予算を認めてくれないとできない話ですね。上の人たちが地理をわかってくれると、くれないとではおおいに違います。

滝沢：行政には地理をやった人たちがほんとに少ない。地理総合が必修になるのがきっかけで、よくなっていくばいいのですが。

沼畑：危機感を共有するだけでも違うのではないでしょう。

■ 地理総合で育つ人間

滝沢：さて「地理総合」が導入されて期待される人間像はいかがでしょうか。地理を知らなくても食べていけると、多くの人が言いますが…。

沼畑：地理は、歴史や政治経済、言語学習などはもちろんのこと、あらゆる教科の土台になる学問であることを知ってもらいたいですね。

沼畑早苗氏

お茶の水女子大学附属高等学校地理歴史科教諭。お茶の水女子大学文教育学部地理学科卒業。総合的な学習では「環境」の講座を担当し、環境教育に力を注ぐ。アフガンボランティア部顧問。



揚村：大成建設の「地図に残る仕事」という、ボスポラス海峡などを題材にした宣伝広告がありますね。しかし、地図とか地誌が頭の中に入らないので、イメージ理解ができない。歴史は簡単に頭に入るが、地理は難しいのです。

沼畑：経済がグローバル化して、地球はどんどん狭くなっていますから、地理はより重要となってきたはずですよ。

小宮：自分の生活区域の防災を調べたら、次に行くべき行動が出てきます。自分の生活に関わる事項から地理に入っていくと入りやすいです。先生方もそういう教え方をしていただきたいです。

滝沢：防災は今、入りやすいです。東日本大震災の後ですからね。

鈴木：活動としては、自分たちが調べたことを地図化し、他の人がそれを読図する。調査・地図化・読図をセットで指導していくことが大事です。

沼畑：自分たちの目で実際に見た上で、地図化するというのはとても有意義だと思います。高1でフィールドワー

クに行くのですが、インターネットで分かったような気がしていただけれども、現地を歩いて、話を聞いて、初めて分かることも多いと、生徒たちは認識します。

滝沢：自治体もハザードマップを実際に使って避難訓練をすると良いですね。

井田：ハザードマップも自分で作ってみると、初めて判断できます。昨年9月の茨城県常総市での水害でも、ハザードマップはあったのに、その限界を一般市民は読図できなかったのです。作った人はわかるはずなので、地理の有用性を感じるには、学校で作ってみることも必要です。

滝沢：「地理総合」で期待される人間像ですが、グローバルからローカルまで空間の全体を見渡して、その中で考えられること。データと実際の地域がどう関わっているか、結びつけて理解できること。地理を学ぶことによりそれらが身につくようになります。そういうことが分かる人たちが社会に期待される時代が来つつありますね。

本日は、ありがとうございました。

(2015年11月16日 東京ガーデンパレスにて)

地図を学び楽しむコラム！



Chizu
Gaku

(一財)地図情報センター顧問 清水 靖夫

読図のヒントⅩⅩⅤ 縮尺…ちぢめたものさし

昭和30 (1955) 年代まで、地形図は手描き・手作業の産物 (成果) であった。結果、地形図は、線の集合体として表わされた。手作業時代に描かれ、印刷された地形図上の線には、幅 (太さ) があり、この幅による区分を線号と呼び、地表の諸物体を表現した。

線の太さは、2万5千分の1、5万分の1などの地形図に広く用いられていた。大正六年制定の地形図図式 (大正十四年加除) の解説として、昭和十年に改訂された「地形図図式詳解」には、線の種類として (幅、太さ)

一号線 (幅0.2mm)、二号線 (幅0.1mm)、三号線 (幅0.05mm)、至繊線 (幅の表示はないが0.05mm未満) が用いられている。同じく「昭和30年式地形図図式 (35年加除訂正) 適用規定」 (図式詳解の名称変更) には、線号 (線の種類) として1号 (幅0.05mm)、2号 (幅0.1mm)、3号 (幅0.15mm)、4号 (幅0.2mm)、5号 (幅0.25mm)、6号 (幅0.3mm) が示されている。番号 (線号) の順は逆になっているが、地形図図式図版に

は、それぞれの記号をどの線号で描くかが指示されている。

さて、地形図は線の集合体であり、線により建造物の輪郭が描かれている以上、縮尺による制約を受ける。縮尺が小さくなるほど (縮尺の大小は分数の大小と同じ)、表現がむづかしくなる。そのまま相似形に縮尺するのは無理である (縮尺は「長さ」なので、「面積」ではその平方倍になる)。

現地で1000mの距離は、5万分の1地形図上では2cm、同じく2万5千分の1図上で4cm、1万分の1図上では10cm。逆に、地形図上での0.1mmは、5万分の1では5m、2万5千分の1では2.5m、1万分の1では1mとなる。1万分の1図上で間口5mの家屋は0.5mmとして表現できるが、5万分の1図上では0.1mmとなってしまうので、1万分の1図の表現のままで表すのは無理になる。大正六年式 (地形図図式) の記号道路の町村道のうち、道幅2m、3mの道路は、記号の幅0.5mm (間隔) で、両辺を0.1mmの二号線で描くので合計0.7mm。これをそのまま5万分の1図上に描くと、現地 (5万倍すると) では35mとなり、地図上が道路だらけになりそうである。大縮尺の地図を小さい縮尺の地図に編集する際には、現地と著しい差異を生じさせないよう、表現されている地域が理解できるよう、必要最小限度の省略や転位 (河川などの自然物は原則として位置を変えない)、さらに地物の取捨選択が従来から行われ

てきた。都市的な家屋の密集地域には、家屋、交通路の総描も感覚的に必要な表現と考えられる。

適切な編集による表現の地形図は、地域理解に不可欠と考える。

図2 5万分1地形図「東京北西部」の一部
(原寸)



図1 5万分1地形図「東京北西部」の一部を5倍（1万分1相当）に拡大したもの

図版はしばしば利用してきた新宿駅周辺の地図だが、図1は5万分の1を5倍に拡大。図2は5万分の1地形図そのもの。図3は同地域の1万分の1地形図。図1と図3は測量・編集・修正の年代に若干の差はあるが、街区に大き

な変化はない。内容の差異を拡大図と比較してみたい。図4のように縮尺のない（表示されない）電子地図を使う現在の若者に縮尺の概念をどう伝えていくかはこれからの課題かもしれない。



図3 1万分1地形図「新宿」の一部（原寸）。図1、2とほぼ同範囲

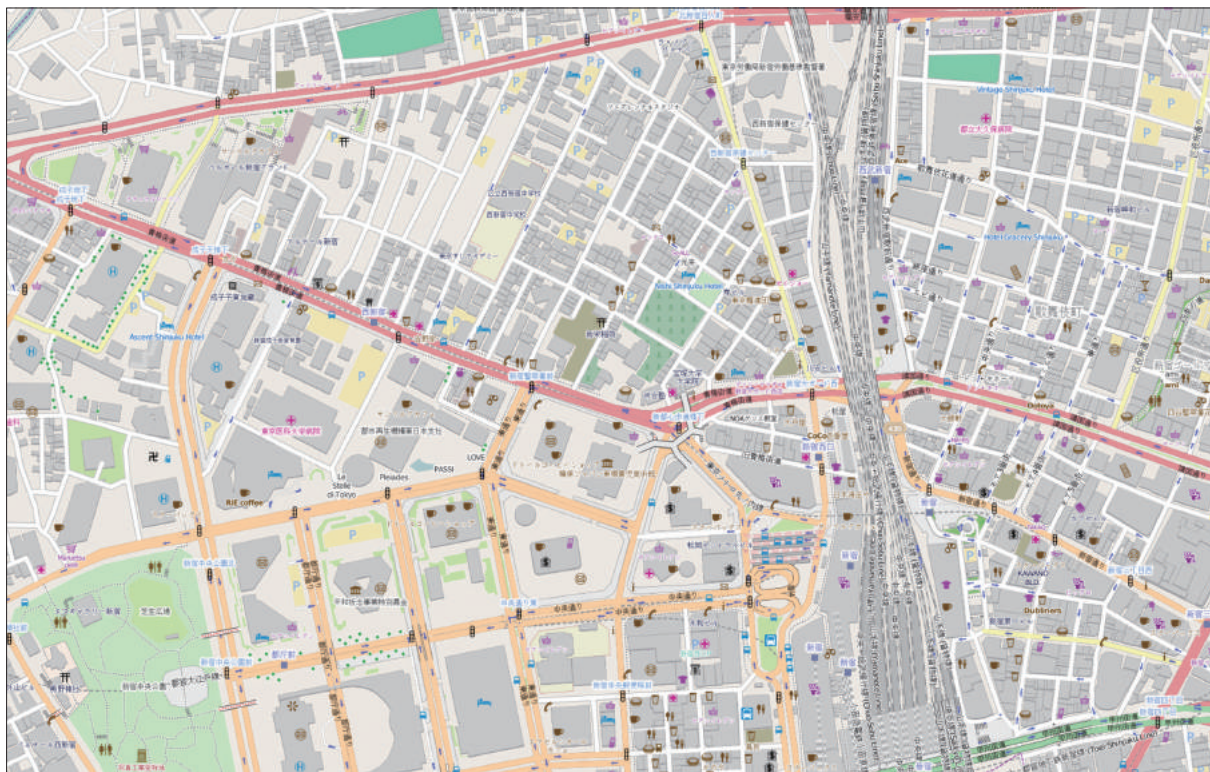
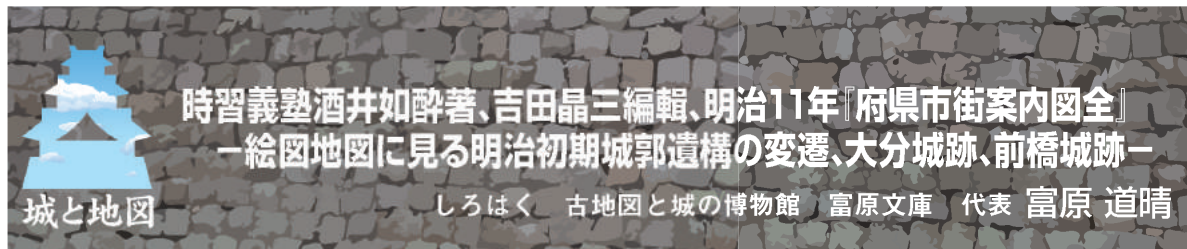


図4 図1～3とほぼ同範囲のOpenStreetMap画面。距離目盛はあっても縮尺がない（画面の大きさで表示サイズが異なる）。



はじめに

『府県市街案内図全』とされる明治11年編輯のアトラスを見出したのは5年ほど前である。期待したのは明治5年陸軍省城絵図との比較で、廃城前後の城跡の変遷を読み取ることであった。明治5年の陸軍省の調査により、明治6年に城郭の存廃が決定され、城郭の破壊が全国的に実施されたが、その頃の記録は非常に少ない。かうじて、全国の県立文書館の一部に記録が残され、陸軍省城絵図の控図が由来不明のまま明治前期城絵図として残されるのみである。明治5年と11年の実測図はその変遷と実態を知る手掛かりとなる。そのように期待した。

ところが、少し期待を裏切られた。つまり、陸軍省城絵図は以前にも紹介したように、調査年時である、明治5年3月から8月以前に陸軍軍営とされた城郭については、調査されていない。平成21年フランスで発見され、現在富原文庫の所蔵となっている絵図は91城郭128図である。国内に流入したときの画像データも109城郭173図であった。そして、これらには中四国と前年4年12月の関

東地区の城郭調査がほとんど含まれていない。この当時軍営であった城郭とはほとんどが現在の県庁所在地であり、これから検証しようとする『府県市街案内図』掲載都市と重なることになり、当初もくろんだ、明治5年と11年における城郭遺構比較は基本的に両資料に併催されている都市はなく、比較は非常に難しくなる。

1. 明治11年『府県市街案内図』と時習義塾酒井如酔

『府県市街案内図』（図1）は明治10年4月5日板権免許、同11年12月10日出版、定価金八十五銭とある。編輯人は吉田晶三、出版人は中村熊次郎、東京書肆16軒、諸国書肆16軒で販売されている。収録地図は38図で、序文は明治11年11月、函山石川元輝撰、梧軒酒井虎とある。凡例は11年10月、編輯者は時習義塾吉田晶三とある。

吉田は「此原稿は先師酒井如酔翁の著述諸城市図と題し、時習義塾に蔵するところにして其図三百余紙あり、内三十余図を模縮み以て此図を作る然ど朽木



〔栃木〕浦和の如き元駅邑の地は新に測絵を為し、而して三府三十五県の図を編輯す。」、また、府県市街の形勢、その繁栄を示すを目的とし、地誌が^{さいかいじょうすい}付されているが今回は検討外とする。元原稿の作者、酒井如酔の作成諸城市図は全国300余とあり、現存していれば大変なことになるが、ここに2つ目の目論見である明治11年測量図との対比は崩れた。編纂は明治11年であるが、酒井の原図の年代が確定でないため、栃木と浦和以外の都市図は明治11年以前としか言えず、明治11年以前の地図として評価できるが、目的とする陸軍省城絵図明治5年との時代比較は難しい。

酒井如酔は資料によれば、横山大観の祖父で名は^{よしろう}酒井喜熙、水戸彰考館地図製作者、文政2（1819）年5月26日生まれ、明治13（1880）年8月28日没とされる。



図1 『府県市街案内図全』表紙と酒井如酔の序

徳川斉昭に登用され、明治元（1868）年まで水戸藩士で伊能忠敬の弟子、水戸藩の海防に尽力、水戸藩領で測量を行い、多くの絵図を残している。長久保赤水^{せきすい}没後の水戸地図学の家柄で、5代酒井喜熙は関八州輿地路程全図や数百の絵図を編集、明治7年6月、陸軍参謀局地図課によって私学開業願が出され、開塾された東京芝の時習義塾の塾長を務めた。この時習義塾は地図制作技術者の立ち遅れを水戸の技術で構築するべく開塾されたもので、明治政府に出仕した測量地図技術者福田治軒の教授をはじめ陸軍参謀局技術者を多く養成することとなった。幕末明治の地図関係者が大揃いとなる驚くべき組織である。

2. 『府県市街案内図』と府県統合、分県の時代

酒井如酔の諸城市図300余は残存不明であるが、おそらく幕末全国に存在した大名居城所在地の地形図に近いものと思われる。明治11年の『府県市街案内図』の三府三十五県の図はどのように選択されたのであろうか。このころ府県の統治は頻繁に変遷を余儀なくされた。明治4年8月29日（1871年10月13日）廃藩置県によって1使3府302県となり、その年の11月には1使3府72県となった。明治9（1876）年1月2日に最少の38府県になり、明治21（1888）年には1道3府43県となった。編輯当時の明治10年から11年は最少の38府県であった。



収録明細は3府として東京市、京都市、大坂市、開港地として横浜市、兵庫神戸両港市坊、長崎市、新潟市が挙げられている。後は浦和、千葉、水戸、朽木(栃木)、堺、津、名古屋、静岡、山梨、大津、岐阜、長野、仙台、福島、森岡(盛岡)、青森、山形、秋田、金沢、松江、岡山、広島、山口、和歌山、松山、高知、福岡、府内(大分)、熊本、鹿児島、前橋各市となっている。山梨市には今の甲府市が描かれ、府内市は大分市、堺市は当時の堺県(奈良県地域含む)の県庁所在地、金沢市は明治9(1876)年に新川県(富山県地域)、敦賀県(福井県地域)を含む大石川県の県庁所在地(図2)、宇都宮県は栃木県と合併し県庁所在地は栃木市となった。埼玉県は愛媛県に合併、阿波国も高知県に、鳥取県も島根県に、佐賀県域は長崎県に、宮崎県は鹿児島県に含まれていた。これらは後に復活分県運動が行われ、富山、福井、奈良、鳥取、徳島、香川、佐賀、宮崎の8県となる。北海道と沖縄を除き、これにより、収録された38図は当時の県庁所在地となる。吉田は酒井如酔が編集した地図から県庁所在地の地図のみ編集したと判明した。

なお、『府県市街案内図』は13×20cmの折丁仕立てで、厚ボール表紙であるが、用紙は薄い洋紙に銅版刷で、開けるたびに折目が破損するため、今回は見開き20×26cmを30×42cmに拡大コピーし検証に用



図2 府県統合分県の時代『石川県下概測図』能登、加賀、越前、越中
いた。同様の体裁のアトラスに明治元年の『刻大日本壽海全図』がある。こちらは藤淵臣撰で日本全国の詳細な海路図100枚が掲載されている。この時代の紙は良質とはいえないが、その時代にこのようなアトラスの存在が不思議である。明治という時代が必要としたのであろう。

3. 府県市街案内図明治11年と陸軍省城絵図明治5年の比較 大分市・府内城

陸軍省城絵図は基本、当時軍営の所在地であった



ほとんどの県庁所在地は含まれていない。ところが、九州に於いては明治4年西海道鎮台が小倉本営と博多、日田分営、さらに西海道鎮台が廃止され、熊本に鎮西鎮台が設置された。明治6年では第6軍管区熊本鎮台歩兵第11旅団に小倉歩兵第12旅団、小倉には福岡の歩兵第24連隊が所属していた。ということで、陸軍省城絵図つまり、明治5年の城郭存廃調査に大分城、府内城は含まれることになり、絵図は残されることとなった(図3)。従って、陸軍省城絵図明治5年と『府県市街案内図』(図4)に含まれる豊後国府内市街之図の比較が可能になった。

豊後府内城については良質の絵図が20点余り残されている。重要文化財正保城絵図であり、8点の修理願絵図と多くの藩用図である。残念ながら明治6年の城郭存廃に伴う明治5年の陸軍省城絵図の控図は発見されていない。ここでは、最末期の遺構である明治5年測量図と明治11年、つまり、城郭破壊の前後の状況を探ってみたい。ただ、明治11年図は市街図であり、城郭図ではない。そこに比較の限界はある。また、府内城については正保城絵図以降、幕末まで多くの変遷が見られるがここでは触れない。

【本丸及び本丸北郭、南郭】陸軍省城絵図では北郭の人質櫓、扇櫓、東の丸との廊下門、南郭東方への枳形2の門、倉6基が残され、4-12の付番が付けられている。

これは陸軍省城絵図の特長で、城郭の軍営利用の際の建築の再利用を目的とした調査である。明治11年市街図では本丸に旧城とあり、細部は判明しないが、わずか5年で本丸東側の堀は埋められ、東之丸とは地続きとなっている。【東之丸、西之丸】明治5年では東之丸御殿が1番の符号と旧知事住宅として残され、着到櫓西の丸方向の城門、倉が現存し、1-3番と20、21の付番がされている。明治11年図では建築は記載されていないが、西ノ丸北廊下橋周辺の堀が埋められ、地続きとなっている。明治5年には西ノ丸東南隅櫓、中央の喰い違い虎口石垣、東南廊下門建造物等11の建築が13-19、22-25番の付番がされている。西の丸北の廊下門は撤去されている。【北之丸、北之小丸】明治5年では東角2階櫓、西角2階櫓が現存、明治11年では南の堀、北之小丸西堀が埋められている。【三之丸】明治5年図では北の2重櫓、枳形門、西の枳形門、東南2階門等7基の建築が残されている。旧役所の書き込みと牢屋絵図が記されている。明治11年では三之丸北は堀や2本の土橋が埋められ、中島迄地続きとなる。特長的には三之丸南に堀を埋めて道路が形成された。明治5年図は以上城郭部分のみであるが、明治11年図は外郭も描かれる。正保城絵図と比較すると東南部の堀や郭、全体に街区の堀と土塁はよく残されている。ただ、西北部分のみ堀が消滅している。こうしてみると明治10年以前に城

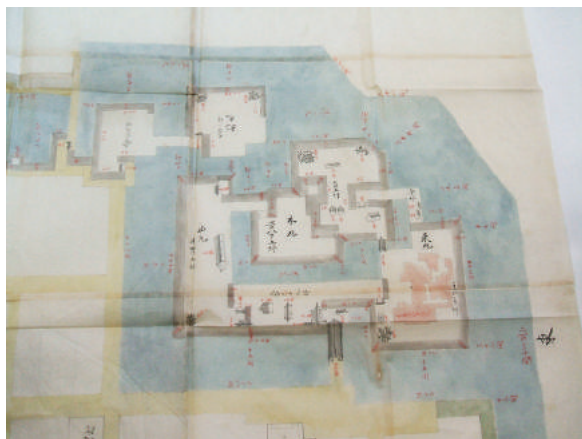


図3 陸軍省城絵図府内城の城郭中心部

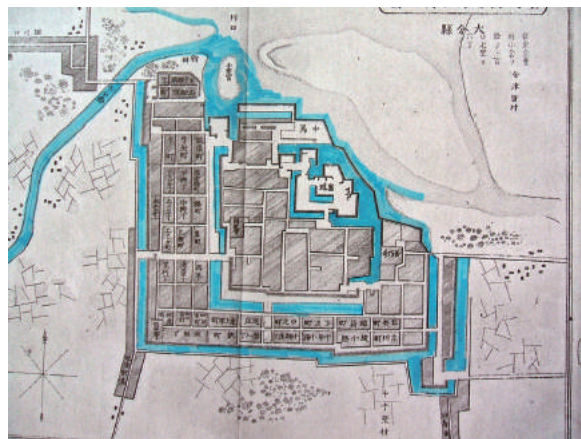
図4 『府県市街案内図全』豊後国府内市街之図の城郭中心部に
彩色

図5 大正6年大分市街新地図の城郭部分



図6 陸軍省城絵図前橋城の城郭中心部

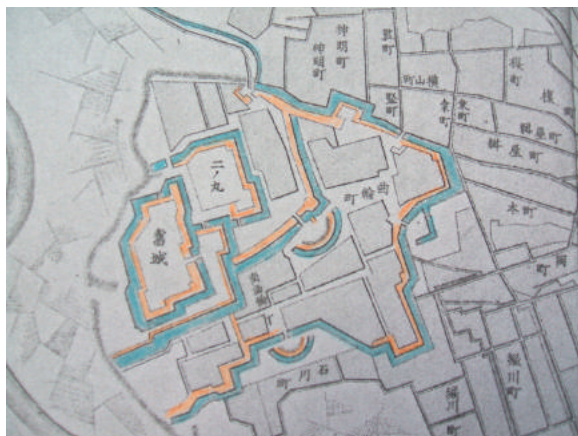


図7 『府県市街案内図』上野国前橋市街之図の城郭中心部に
彩色

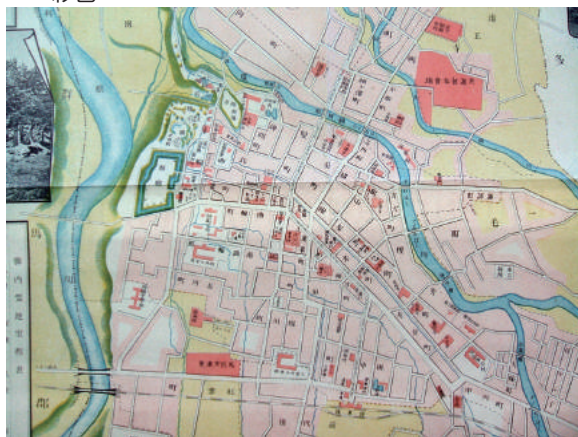


図8 明治43年前橋市記念地図の城郭部分

郭中心部は破城の跡が見られるが、外郭部はまだ残されていたといえる。そして、明治大正昭和前半の地図では本丸東之丸西之丸内の堀は埋められ、周辺の堀のみと外郭の堀が痕跡をとどめ、三之丸堀はすべて市街地に埋もれた(図5)。

この検証により、『府県市街案内図』は少なくとも、陸軍省城絵図調査より後の遺構を示していることが明らかとなり、明治11年編輯は大分市街については、明治5年以降であることが実証された。

4. 府県市街案内図と幕末城絵図の比較、前橋城跡について

前橋城については先に述べた理由、関東の調査先行で陸軍省城絵図は残されていない。前橋城は利根川の浸食によって、明和4(1767)年川越へ移転となり一旦廃城とされ、川越藩分領として前橋陣屋となったが、町は衰微し、町民の嘆願、献金もあり、廃城100年後、慶応3(1867)年再築された。今日、後期前橋城と称され、明治4年廃藩置県まで5年間遺構は残された。今回はこの後期前橋城絵図との比較検証を実施したい。

ところが、明治11年は正式な県庁所在地は高崎市にある。なぜ、群馬県庁所在地として『府県市街案内図』に前橋市が収録されたのか、経緯は複雑である。明治4年誕生した群馬県県庁は高崎市であったが、高崎城内に



県庁があり、翌年、城が兵部省に接收されたため、前橋に移転した。さらに翌年、群馬県と入間県が合併し、熊谷県となり県庁は熊谷市に、さらに明治9年熊谷県が分割され群馬県が誕生し、高崎市に県庁が戻された。しかし、高崎城は陸軍省に接收されたままで、前橋城内を仮庁舎とし県庁を移転させた。そして正式に明治14年1月県庁を前橋として決定した。内密に進められたこの決定に、高崎市では数千人が県庁に押しかけ騒然となったが、裁判により明治15年前橋県庁は確定した。現在、高崎市の人口は前橋市を上回り、群馬県一である。

比較するのは『上州群馬郡前橋城』（以下絵図と略す、図6）と『府県市街案内図』の上野国前橋市街之図（図7）である。

【本丸】絵図には御本城とあり、東南と東北に櫓台、北に三の丸への土橋、本丸門に木橋、周囲に古土居と記入。市街図は旧城とされ、本丸虎口が土橋に代わっているように見える。【二の丸三の丸】絵図は本丸東西と南を二ノ御丸としているが、市街図は本丸東北の三ノ御丸をも含めて二ノ丸としている。兵法上はどちらも可能であるが、藩政時代の呼称を根拠とすれば、三ノ御丸に二ノ丸と記される市街図は間違いである。両図とも遺構がよく残されているが、市街図では絵図にある二ノ御丸西南の櫓台が省略されている。【北曲輪】南に車橋御門丸馬出、櫓台、東北の枡形虎口が残されているが、絵図に見

える西北土塁状の二基の櫓台が省略されている。記入されていないのか、消滅したものか判断できない。【南曲輪、外曲輪】本丸南から車橋御門外郭である。絵図に新制三日月御門とある南の丸馬出はよく残され、絵図に描かれた東南遺構、柿ノ宮御門枡形が消滅し、櫓台阿弥陀山や東南土塁上の櫓台三基は記入されない。大手御門の三角馬出、北の方形張り出し横矢遺構、坪呂岩御門遺構、も残存している。前橋城跡においては利根川に沿う部分に絵図にある遺構が確認できない以外、明治11年まで主要な城郭の縄張はほとんど残存していたとみられる。櫓台が記入されていないのは市街図の縮尺の制限で記入できなかっただけであろう。しかし、このようによく残された遺構も明治末年には県庁となった本丸の土塁と堀他を残すのみで、今は県庁周辺に大規模な土塁を残すのみである（図8）。

まとめ

今回は陸軍省城絵図との比較で大分城跡、幕末城絵図との比較で前橋城跡を検証した。わずか5年で中心部の市街地化が見られる大分市、逆に当時は中心部はよく残された前橋市、対照的な結果となった。『府県市街案内図』は基本市街地図であって、城郭図ではない。富原文庫は全国の城郭跡の変遷を求めて、幕末から明治、大正、戦前の市街地図に城郭



跡を求めてきた。その数、数千枚に上る。ただ、今回のような明治10年ごろまでの市街地図は非常に少ない。そういった意味でこの38枚の都市図は貴重であった。出会いの感激は今までも忘れない。市街地図という限界はあるが、大分、前橋以外にも、水戸、津、静岡、福島、山形、秋田、松江、岡山、広島、和歌山、高知等、堀が防衛の主体である平城については同様の検証の意味があると思われる。最後に明治11年新規測量の栃木市、浦和市と幕末の新興都市山口市を図示しておきたい（図9、図10、図11）。



図9 『府縣市街案内図全』武蔵国浦和駅市街之図明治11年測量

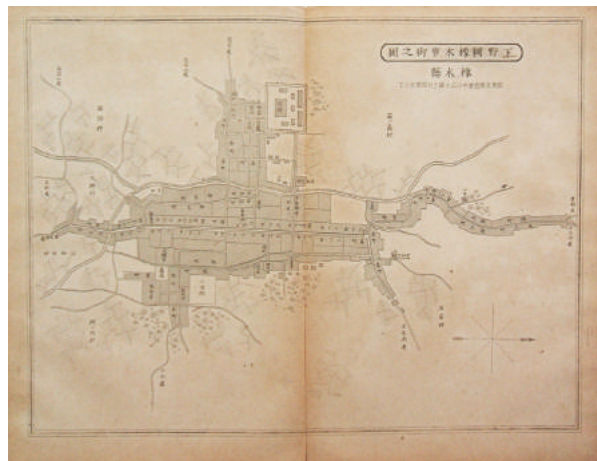


図10 『府縣市街案内図全』下野国栃木市街之図明治11年測量



図11 『府縣市街案内図全』周防国山口市街之図

鉄道地図にみる位相図化、デザイン化

鉄道路線図は、鉄道に関する諸情報を表示することを目的としてつくられた主題図である。1872（明治5）年に新橋－横浜間鉄道の開業で始まった日本の鉄道は、その後急速な発達をみたが、鉄道路線図は、路線の配置・分布や駅の位置を示すために不可欠のものである。

位相図としての鉄道地図

鉄道地図は1枚の定められたサイズの紙に印刷されることが多く、縮尺の選択は紙のサイズによって決定されやすい。しかし、一般の縮尺の正しい地図上に鉄道線と駅を目立つように表現すると、路線網が拡大して複雑なものとなると、全体を同じ縮尺で、あるいは路線の曲線などを実態に近い状態で表現することが難しくなる。たとえば、都心部では駅の密度が高くなるため、比較的狭いスペースの中にその全部を正しい位置に表現できなくなり、逆に郊外部では駅数は少なく、まばらになる。これを避けるために、主要部分を最も適正な縮尺で表現し、紙面からはみ出してしまう縁辺部の路線は、縮尺を圧縮し

青木栄一（東京学芸大学名誉教授）

て、無理やりに紙面の範囲に入れてしまう方法がしばしばとられた。鉄道の利用者にとって、線路の曲線や勾配などを知る必要はない。駅の順序や、どの駅で列車を乗り換えるのか、といったことがわかれば最低限の要求は満足される。これさえ正しく表現されていれば、縮尺や方位は無視してよい要素である。このような記載事項の相関関係（結びつき）のみが正しく表現されている地図を位相図と呼ぶ。鉄道地図に盛り込まれる情報をどこに限定するかは、時刻表の作成者や鉄道当局の考え方に大きな差があり、位相図化の程度にも大差が生じるのである。

日本では、1894（明治27）年10月、初めて月刊の鉄道時刻表が庚寅新誌社から『汽車汽船旅行案内』の名称で創刊された。1899（明治32）年4月刊行のものをみると（三宅俊彦編、1998、所収）、汽車汽船旅行案内図が収載されている。縮尺を明示した地図で、鉄道路線を太線で表示し、海岸線、主要河川、国界、主要都市と主要道路、航路が描かれている。全国図では310万分の1縮尺と表示し、鉄道網の密に発達する東京や大阪などに

は拡大図が入られる。海岸線などはいかにも縮尺に基づく地図のような印象を受けるが、鉄道路線（太線）と駅（小丸）の位置を検討すると、実態とはかなり異なって描かれていることがわかる。鉄道路線はかなりデフォルメされていて、縮尺の数値が本来的に表示できるほどの精度はなく、ある場所では拡大し、ある場所では縮小するという操作が行われている。

現在のJTBや交通新聞社の編集する『時刻表』に掲載された鉄道路線図も、位相図の一例といえる。

鉄道地図のデザイン化

デフォルメされた鉄道路線図に次に要求された指向は、「デザイン化」であった。路線の接続状態と駅の配列の順序のみが正しく表現されている位相図に、見る人の美的感覚を刺激して鉄道地図をもっと美しく、かつ印象深く表現するグラフィック・デザイン化が行われた。

すでに1910、20年代には、ロンドンの地下鉄路線図では路線別にカラー表示することや作成にデザイナーが関わるようになっていた。1931年、ロンドン地下鉄の臨時職員で製図デザイナーであったハリー・ベック（Harry Beck）は、まったく新しい方式の路線図を提案した。ロンドン都心部を東西方向に横断するセントラル・ロンドン鉄道（現在のセントラル線）を地図の中央部に水平直線

地情報 35-4/2015

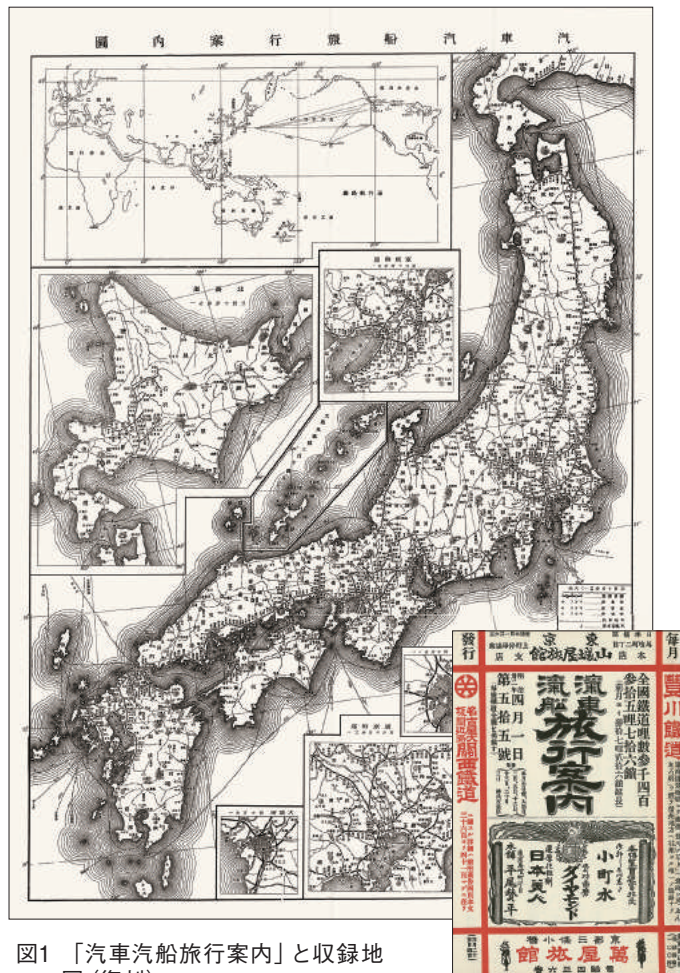


図1 「汽車汽船旅行案内」と収録地図（復刻）

で示し、他の路線はこの水平線と平行、または90度あるいは45度の角度で交差する直線で表示した。これによって方位や縮尺から完全に解放され、美的感覚を最大の条件とした鉄道地図がつくられるようになり、地図に含まれる路線網表現の制約が大幅に緩和されたのであった。ベックは地下鉄の広報部に提案したが、広報部は「駅間距離を表しておらず、あまりにも今までと変わりすぎている」としてベックに差し戻した。翌年、彼は似たような案をもう一度広報部に提案した。今度はあっさり採用され、1933年1月、利用者に無料で配布されるポケットサイズの地下鉄地図が印刷され、さらに駅構内や車内に掲示される大型のポスタータイプのものも同じ方式で作成された。線区別に6色が用いられ、地下鉄相互および他鉄道との乗換駅は白抜きで正方形またはそれを45度回転させた菱形で示された (Garland、1994)。

ベックによってつくられた路線図のデザインは徐々に大都市の地下鉄路線図に広がった。まずベルリンやパリの地下鉄が、1959年にはニューヨーク地下鉄が採用した (Ovenden、2004)。日本の鉄道で初めてこの方式を採用したのは、東京の地下鉄の大部分を運営していた帝都高速度交通営団 (現・東京地下鉄) であった。当時、東京芸術大学の学生であった河北秀也のデザインした路線図が、1970年10月刊の広報誌『メトロニュース』

48号や車内掲示の案内図に採用された (河北、1989)。

鳥瞰図方式の鉄道案内図

特定の鉄道路線を中心とした観光案内図においても、位相図への移行は早くからみられた。この種の地図で特徴的にみられるのは、自社路線の極端な強調であり、対象とする地域のなかで、自社路線があたかも唯一の、あるいは最も重要であるかのように表示されることが多い。そのなかで、1920年代、30年代に数多くつくられたのは鳥瞰図方式の案内図で、自社路線とその沿線景観を主要な目標として目立たせながら、斜め上空から俯瞰するかたちで描かれた。

この種の鳥瞰図は一種の細密画であり、通常の地図製図者やデザイナーよりも画家の仕事に近い。この分野の作品を大量に製作し、広告宣伝の業界で高い評価を得たのは、吉田初三郎であり、その画風は多くの模倣を生んだ。鳥瞰図方式の案内図の製作者としては、初三郎の他に、金子常光、中田富仙、新美南果などの名前が知られている (小川、1983 中川、1987など)。

〈参考文献〉

- ・青木栄一 (1995) 「鉄道地図の思想と展開」『地図』Vol.33 No.3 p.1~12
- ・小川 功 (1983) 「私鉄「沿線案内」変遷史 (1) (2)」『鉄道ジャーナル』198 p.131~135、同199、p.129~131

- ・河北秀也 (1989) 『河北秀也のデザイン原論』／新曜社
- ・中川浩一 (1987) 「地図の文化に貢献した鉄道事業」『地図ニュース』178／日本地図センター p.3-8
- ・三宅俊彦編・解説 (1998) 『復刻版明治大正時刻表』／新人物往来社
(「汽船旅行案内」明治27年11月号、明治32年4月号、明治36年1月号、明治39年4月号、明治40年3月号、大正元年9月号、「公認汽

- 車旅行案内」大正4年3月号、大正10年8月号、大正12年7月号、大正16年1月号 の各復刻と「別冊・各号の解説と年表」を収録)
- ・Garland, K. (1994) : "Mr. Beck's Underground Map" Capital Transport Publishing
- ・Ovenden, M. (2004) : "Metro Maps of the World" Capital Transport Publishing



図2 「ロンドンの地下鉄路線図」(ハリー・ベック作)



文献紹介

図解・表解 世界の地理

江口旻・斎藤仁・飯田貞夫・小曾根利一・

志村聡・大島徹・菊池孝司著

B5判 114頁

発行 古今書院 2015年9月

2,600円+税

本書は、執筆者の言葉を借りるならば、この激動する世界の「変化をわかりやすくとらえられるようにしてみよう」と思い」作られたものである。1967年に古今書院から刊行された『図解・表解の地理』を基礎にして、それらに新しいデータを加えたり、補正を施したりする方法を用いて本書はまとめられたという。そうした本書の成立経緯は、ここに収録された図や表のいたるところに見出すことができ、その字体にしても作図のやり方にも、かつての書籍にあった“手作り感”を残すものとなっている。アジアの自然にはじまり、世界を西へ一周し、オセアニアや極地、さらには日本列島の各地に及ぶ構成をとっているが、ここに収録された地図や表を見て、読者はかつて自らが学生のころに作成したノートなどを思い起こすかもしれない。



振り返ってみると、そもそも地理とは何なのか。それは地表面を基礎にして、人間を取り巻く環境を総合的に理解しようとする営みであったのではないか。また、地誌とは何なのか。それは地理的な理解を我々の感覚に親しく訴えるための、表現方法であったのではないのか。もし、地理や地誌がそういったものであるとすれば、人にはそれぞれ自分に適した地理があり、それぞれ自分自身の地誌がなければならないはずである。本書

に表現されている地図や図表は、読者をしてそういった思いに誘う作用を持っている。あたかも、これを参考にして、あなたならどんな地図を作れるだろうか、こんな図表は考えられないだろうかと言語かけているようでもある。また、地理に興味を抱くようになった者の中には、自分の十二支が申の年であることから、日本全国の猿に関する地名を拾い集め、その楽しさから出発したという者もいるのではないか。本書の末尾に掲載されている十二支にちなんだ地名には、そんな遊び心もくすぐられる。

しかし、本書が激しく動く現在を捉えようとするものであるならば、地域の把握の方法がやや国家の単位にまとめられ過ぎてはいないだろうか。現代とは、国家という権力機構は厳然と存在するが、その一方で国家に収斂しきれない動き、その上、既成の国家の枠組みから離脱しようとする動きも顕著である。東トルキスタンの砂漠は中国の一部としてのみ描かれてよいのだろうか。シベリアの大地はロシアという枠組みだけで理解してよいのだろうか。さらに、太平洋の島々はどういう把握をわれわれに必要としているのだろうか。地理の学習にはいま注目されているから学ぶべきだという考え方と、普通のメディアでは取り上げないからこそ授業で取り上げるべきだという考え方がある。西アフリカやパタゴニアは確かに日本にいる我々にとって遠いかもしれない

い。しかし、だからこそ、そこに住む人々に思いを廻らせたいものである。本書のカバーには緑色でバグダッドを中心とする地図が描かれているが、そこに本書の思いを読み取るのは、あまりに穿ち過ぎた見方であろうか。

(帝京大学教育学部准教授 野口 剛)

オーストリアの風景

浮田典良ほか著

A5判 192頁

発行 ナカニシヤ出版 2015年7月

2,200円+税

多くの旅行案内書は記述の量が少なく、その地域の歴史や地域性を深く知ることはできない。この視点からみると本書はオーストリアに関してデータを提示し、地域の特色を簡潔に記載した「観光案内誌」である。一言でいえば、本書は一般の旅行案内書に加えて、オーストリア旅行の参考にすべき書物といえるだろう。

「オーストリアのアルプス山間部には(スイスのような)国際的に著名なリゾートはないが、静かな町のたたずまいといい、周辺の雄大な風光といい、(スイスに)劣らぬすばらしいところはたくさんある。それをアピールしたい、というのが本書を書こうと思った一つの動機である。(中略)われわれは一体何を求め

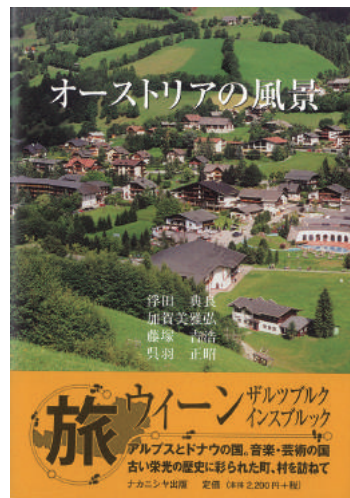
て“旅”に出るのか。せっかく、費用と時間を割いてはるばる出かけるのだから、ガイドブックに載っているところへ行き、そこに書いてあることを確認するだけといった旅ではつまらないではないか。列車の車窓から、何をどう眺めるか、名前も知らない小さな町の駅に降り立って、どこをどう歩けばいいのか、といった本を、自分自身の経験をもとにしつつ書きたいなど、爾来思ってきた」（「まえがき」浮田典良）。

本書の構成の概要を示す。本書は2部で構成され、一つのテーマは見開き2ページで記述してある。

まず「オーストリアとはどんな国？」ではアルプスとドナウ、永世中立国など10のキーワードで解説し、さらに国土と地形・気候、ドナウ川、畜産に重点を置いた農業、統計からみる観光、鉄道、ホテルと民宿などに加えて、カフェ・料理・ビールとワインなどの項目もある。もちろん、オーストリアの理解に欠かせないホイリゲも地理学者の視点でまとめられている。

次いで「オーストリアの9つの州」として州そのものと地域性の解説に加えて、みるべき都市や施設71カ所について、それぞれ2、3のトピックを記している。本書は、その土地の歴史や人びとの生活に興味を持つ地理学者ならではのテーマの選択と地域性の説明が随所にみられる「観光案内誌」といえよう。

本書には以下の特色もある。まず、図版がカラーで



みやすい。また、写真や地図が多く配置され、地図には必ずスケールが入っている（観光案内書の地図にはスケールが入っていないものが多く、現地で往生することがある）。さらには、ひとつのテーマが見開き2ページに簡潔にまとめられ、地名の語源にも触れている。

いうまでもなく、本書は『スイスの風景』（浮田典良著、1999年、ナカニシヤ出版）の姉妹編である。「あとがき」にあるように、本書は、先年、お亡くなりになった浮田典良氏が構成を考え、また一部を執筆していたものが基になっている。これを関係者が再構

成し、データを新しくして出版された。

地理学者が書くと、これほどおもしろい旅行案内誌になる。本書を読んで、地理学者は地域性に関して多くの有益な情報を持っているので、啓蒙のためにも観光案内誌を、もっと書くべきだとの感を深くした。

(東京学芸大学名誉教授;元 立教大学教授 白坂 蕃)

1945・昭和20年 米軍に撮影された日本 空中写真に遺された戦争と空爆の証言

一般財団法人 日本地図センター 編

A4判 72頁

発行 (一財) 日本地図センター 2015年8月

1,200円+税

「1945年・昭和20年 米軍に撮影された日本」が刊行された。今年(2015年)は第二次大戦終結後70年、戦争を知らない世代も多くなってきた。従来まで、あまり語られなかった戦災をはじめ、いくつかの戦禍について、70年という年次を機に、戦争と平和に関する講演会や展示会も、各地でみられるようである。

今回刊行された本書は、従来から「地図中心」(日本地図センター月刊誌)で取り上げられていた第二次大戦末期の、米軍によるわが国の主要都市の爆撃のために撮影された、空中写真資料の大綱と言えよう。第二次



大戦後、国土の復興のため貸与された米軍の空中写真の素性が明らかにされたことになる。今回、米国立公文書館所蔵の空中写真により、従来知られていなかった事項について記述され資料価値が高い。

構成は、6人の執筆者による8つの論説と、編集部による4項目の解説からなる。

論説は

①偵察撮影に見る米軍の作戦

～第3写真偵察戦隊を中心に～

工藤洋三

②偵察されていた東京

小林政能

③戦後70年、東京大空襲の実体験をもとに振り返る。

菊地正浩

④正確な東京空襲被災地図整備のための提言

島方洸一

⑤米軍が作成した焼夷区画図～東京大空襲の計画～

工藤洋三

⑥米軍に偵察された日本の都市

小林政能

⑦幽か過ぎる記憶の中の横浜大空襲

野々村邦夫

⑧1944年12月7日、隠された東南海地震

小林政能

解説は

・広島・長崎、昭和20年夏

編集部

・米国立公文書館の調査

・米軍撮影空中写真の見方

編集後記

各論説の要は

工藤氏による①は、米軍が爆撃の戦略を立てるための写真偵察機とその戦隊、さらにそれらが写した爆撃前の中島飛行機武蔵製作所や航行中の戦艦大和の写真など。小林氏の②は、昭和20年3月10日の空襲直前の東

京の空中写真はじめ、⑥爆撃後の各地の被災地の空中写真、飛行報告書、米軍に偵察された諸都市、さらに⑧隠された東南海地震など日本人に伏せられたものもある。菊地氏による③では、生々しい空襲での体験談。

島方氏は④で、戦災による罹災地域、回数など政府刊行物でも差異があることから、今後、戦災時の詳細な記録について研究調査の必要を説いている。⑤で工藤氏は、東京大空襲の成果予想図が米軍によって作られていたこと。野々村氏は⑦で、横浜での被災体験と、罹災者等への自治体の配布物の資料などについて触られている。解説部分は今後の利用について便利である。

現在、広島、長崎以外の都市では、戦災の傷跡はほとんど分からなくなっている。本書は表紙を含め72頁ほどのものだが、多くの示唆に富み、地域史研究には欠かせない一冊であろう。

(一財) 地図情報センター顧問 清水靖夫)



受贈図書・資料 (2015年1月～12月／順不同・敬称略)

地図ジャーナル No.176・177
 江戸東京博物館 NEWS Vol.88・89
 季刊水路 172・173・174・175
 地理学評論 Vol.88-No.1・2・3・4・5・6
 総合政策論叢 第29号・30号
 北東アジア協力の新課題
 NEAR News 第47号・48号
 北東アジア研究 第26号 (2015年3月)
 筑波大学 地域研究 36号
 NII Today no.67・68・69
 量子ニュース No.16 革新的研究開発推進プログラム (ImPACT)
 ニュースレター 2015.3 Vol.103
 国土地理院時報 125・126
 斜面防災技術 Vol.42 No.1・2・3
 神戸市立博物館 館蔵品目録 美術の部31
 神戸市立博物館 館蔵品目録 考古・歴史の部31
 神戸市立博物館 研究紀要 31
 海洋白書 2015
 人と海洋の共生をめざして 150人のオピニオン VII
 ビブリア No.143・144
 天理ギャラリー 第155回展 手紙

地図調製技術協会
 江戸東京博物館
 日本水路協会
 日本地理学会
 以上島根県立大学
 筑波大学
 国立情報学研究所
 名古屋都市センター
 国土地理院
 斜面防災対策技術協会
 以上神戸市立博物館
 以上海洋政策研究所
 以上天理図書館

MINERAL RESOURCES MAP OF ASIA、冠山地域の地質、
 海陸シームレス地質情報集「石狩低地帯南部沿岸域」(CD)、土
 壌評価図E-6 表層土壌評価基本図－茨城県地域－、川俣地
 域の地質、燃料資源図「関東地方」、水分環境図 No.8 石狩
 平野(札幌)、九重火山地質図、蔵王火山地質図、海洋地質図
 no.86 室蘭沖表層堆積図(CD)、海洋地質図 no.85 沖縄県北
 部周辺海域海洋地質図(CD)、20万分の1地質図幅「横須賀」
 (第2版)、20万分の1地質図幅「大分」(第2版)
 以上産業技術総合研究所
 岐阜県古地図文化研究所
 平凡社
 ナカニシヤ出版
 草思社
 日本実業出版社
 日本地図センター
 地理の会
 西川 治
 之潮
 青葉のあゆみ まっぴい・あおばのまち 青葉区歴史めぐり 秦 和夫
 中国交通地図全集、外国地形図
 中村静夫
 新潟県パンフレット・地図類
 本井晴信

古地図文化 ぎふ 第15号
 オーストリアの風景
 銀座 歴史散歩地図 明治・大正・昭和
 日本の道路がわかる事典
 1945・昭和20年 米軍に撮影された日本
 GEO-FRIENDS 第39号・40号
 日本列島、水をとったら? 海の底にも山がある－海底地形 伊藤 等
 世界の地図を拓ける－GEOSOPHY－
 Collegio



巡検・見学会・セミナー

伊能忠敬ゆかりの佐原を訪ねて

一 伊能忠敬記念館の見学ほか 一

(一財)地図情報センター理事 細井將右
地図情報センターから伊能忠敬記念館見学を含むバス巡検の案内があり、足がのろくてもよさそうで、伊能忠敬記念館には学協会主催の巡検参加以来、長く行っていないので、伊能図以外の関係資料も見られることを期待して参加することにした。

平成27年11月7日(土)朝8時15分新宿の工学院大前集合、A4判24ページの詳しい見学資料を受け取り、19名、バスで8時半出発した。車内で鈴木純子先生の講義があり、参加者から佐原の絵図提供もあり、東関東自動車道など経由して、佐原の忠敬橋近くで下車した。

この辺りは、江戸時代、利根川から支流の小野川に少し入った商港として栄えた河岸周辺の重要伝統的建造物群保存地区にあり、小江戸の面影が残っている。土曜日ということもあり、団体や個人の観光客が多く、小野川では河岸観光の数人乗りの和船が客を乗せていた。

最初に、小野川右岸側にある伊能忠敬旧宅を鈴木先生の案内で見学した。商家の造りで店舗と炊事場、その奥に書院、裏に土蔵があり、邸内には江戸時代の農

業用水が通り、かつての見学時に伊能忠敬記念館として使われていた2階建ての建物が残っていた。

次いで、小野川左岸側に移り、新しい伊能忠敬記念館入口で山車会館との共通入館券を受け取り、鈴木先生の案内説明を聞きながら午前中館内を見学した。

この新しい記念館は平成10年開館で、平成大合併を経て、現在は香取市が運営している。

見学資料や当館のホームページによると、この記念館は伊能忠敬関係資料を多数収蔵しており、そのうち、地図・絵図類787点、文書・記録類569点、書状類398点、



伊能忠敬旧宅中庭の銅像の横で記念撮影

典籍類528点、器具類63点の総計2,345点が、平成22年6月29日、国宝として告示されている。

展示室は大小二つあり、順路にそって、大きい方の第1展示室は、最初に常設展で、伊能忠敬の佐原時代のコーナーがあり、家族関係、実務活動、測量独学についての資料展示がある。その後、全国測量と完成図のコーナーがあり、江戸出府以後、高橋至時に付いて暦学の学習、全国地図作成活動と測量器具、その成果の伊能諸図を展示していた。

次いで第2展示室の一部にかけての企画展のコーナーがあり、見学時には「測量器具勢ぞろいー国宝の器具類ー」展を行っていた。「測量器具」となっているが、高度角測定象限儀、観星鏡（天体望遠鏡）、方位測定半円方位盤、彎窠羅鍼、経度決定のため時刻測定用の垂揺球儀などの測量器具だけでなく、烏口など製図用具、「山島方位記」、野帳、「忠敬先生日記」、御用旗、伊能大図など、合わせて国宝44点、ほか4点を展示していた。

第2展示室の残り部分で、一般的な、世界や日本の古地図パネルなどが見られた。

伊能忠敬記念館は、伊能図専門の総合的な「地図学博物館」である。ホームページ上で展示物や収蔵国宝などについて、目録だけでなく、より具体的に画像情報を充実させれば、距離の制約を免れ、全国的に伊能忠

敬の仕事への一般国民の理解がさらに深められるのではないだろうか。

お昼になり、午後の予定の説明を聞くと、14時30分まで自由行動とのことで、昼食は多くの人が、小野川に架かる香取街道の忠敬橋近く、忠敬在佐原中の天明二年創業の小堀屋本店で、昆布を使った「黒切りそば」を賞味していた。その後は各自、付近を散策し、豪華な山車展示のある山車会館の前に集合し、定刻にバスで次の見学地、伊能家の墓所がある観福寺に移動した。

観福寺は、寺伝では寛平2（890）年開基、関東三大厄除大師の大寺である。鈴木先生の案内説明で、小高い所にある伊能家墓所の入口にある伊能忠敬のお墓を見学、お参りした。

その後、バスで香取神宮に移った。ここは下総国一の宮で、境内は広く、大概郷亀甲山と呼ばれ起伏があり、鬱蒼たる杉林に覆われ広葉樹も交えており、紅葉が色づきかけている段階で、静かに豊かな自然を享受し、鹿島神宮とともに有名な要石も見ることができた。

16時15分香取神宮からバスで出発し、ほぼ予定時刻に新宿駅西口広場近くに到着し、解散した。

実りある楽しい巡検となり、講師の鈴木先生、企画運営の今井委員長はじめ行事委員会、運営・資料作成などの事務局及び巡検参加者の皆様に感謝申し上げます。

2016年2月発売予定！

帝国書院 地理シリーズ 別巻

日本と世界の領土

- ・ 大好評！帝国書院 地理シリーズ「世界の国々」「日本のすがた」の続編！
- ・ 領土とは何かという基本的な概念、歴史的背景や海の資源などについても詳しくわかる！
- ・ 日本の領土を詳しく解説するほか、世界の領土問題についても掲載しているので、多面的・多角的に考え理解することができる！

○ISBN 978-4-8071-6260-4 ○定価 3,000円(税別) ○判型 AB判 ○64ページ ※内容は変更になる場合がございます。

好評発売中！ 帝国書院 地理シリーズ



世界の国々 全10巻

- 10巻セット(分売可)
- 定価 38,000円(税別)
※単品各3,600～4,200円(税別)
- 第14回
学校図書館出版賞受賞



日本のすがた 全9巻

- 9巻セット(分売可)
- 定価 35,000円(税別)
※単品各3,800～3,900円(税別)
- 第15回
学校図書館出版賞受賞



帝国書院

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29 TEL 03-3261-9038 FAX 03-3234-7002 <http://www.teikokushoin.co.jp>

I'm **ニッポン**!

木の可能性—日本製紙のバイオ技術。



いろいろな苗を増殖する。
じつは、そんなワザも
もってます。

NIPPON PAPER
日本製紙のニボバです。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062
TEL.03-6665-1111 www.nipponpapergroup.com

AiN

地図変更情報 地域情報ニュース



「地域情報ニュース」は、地域や地図の変更データをテキスト(エクセル)でお知らせする業界向け月刊クリッピング(新聞・雑誌抜萃)データ提供サービスです。2015年末までに地図や地域の変更に関するニュース累計約62,500件を提供しました(1998年～)。ニュースは新聞記事そのものではなく独自に編集しています。

詳しくは(一財)地図情報センターまで

資料室

2015年9月～11月

本号の資料室は、『地域情報ニュース』2016年9月～11月号(8～10月データ)に収録されている720件の中から161件を選んで掲載しました。

数字は出典日:年-月-日-番号
(『地域情報ニュース』の管理番号)

1101 行政区画

15-08-01-001 全国

総務省は2015年4月1日から「特例市」制度を廃止。「中核市」条件が人口20万人以上に緩和。現特例市は5年間は「施行時特例市」となり、2020年3月31日までは人口20万人未満でも中核市の指定を受けることが可能となる。2015年4月1日現在の特例市は以下の通り。八戸市、山形市、水戸市、つくば市、伊勢崎市、太田市、川口市、所沢市、草加市、春日部市、熊谷市、小田原市、大和市、平塚市、厚木市、茅ヶ崎市、長岡市、上越市、福井市、甲府市、松本市、沼津市、富士市、春日井市、一宮市、四日市市、吹田市、茨木市、八尾市、寝屋川市、岸和田市、明石市、加古川市、宝塚市、鳥取市、松江市、呉市、佐世保市、佐賀市。

15-09-03-001 福島県

福島市は2017年に中核市移行を目指す。

15-09-15-001 福岡県

那珂川町は2015年10月1日の国勢調査基準日で人口5万人超を狙う。

1103 行政庁

15-09-20-001 福島県

「平田村役場」新庁舎(福島県平田村大字永田字切田、旧永田小学校舎改修、現庁舎北約600m)、2015年9月24日開庁。2階建て。延べ床面積2055平方メートル。

115-09-09-001 茨城県

「土浦市役所」新庁舎(土浦市大和町9-1、再開発ビル「ウララ」、イトーヨーカドー土浦店跡地)、2015年9月18日開庁。

15-08-12-001 栃木県

「佐野市役所」新庁舎(佐野市高砂町1)、2015年11月13日完成。地下1階、地上7階建て。延べ床面積約2万0500平方メートル、敷地面積約7100平方メートル。

15-10-11-001 富山県

「黒部市役所」新庁舎(黒部市三日市、旧三日市小学校跡地)、2015年10月13日業務開始。2階建て。延べ床面積約9700平方メートル。

15-09-25-001 長野県

「小諸市役所」新庁舎(小諸市相生町3丁目、現庁舎北隣の市民会館跡地)、2015

年9月24日開庁。地下2階、地上4階建て。

15-09-24-001 兵庫県

「太子町役場」新庁舎(太子町鶴280-1、現庁舎西500m、旧東芝太子分工場グラウンドの一部)、2015年9月24日開庁。3階建て。延べ床面積8181.66平方メートル、敷地面積1万1707.20平方メートル。

15-08-17-002 山口県

「下関市役所」本庁舎新館(下関市南部町1-1)、2015年8月17日開庁。10階建て。延べ床面積約1万8000平方メートル。

15-10-15-001 大分県

「豊後高田市」新庁舎(豊後高田市是永町39-3、旧県総合庁舎敷地内)、2016年1月4日供用開始。4階建て。延べ床面積6565.54平方メートル、敷地面積1万0308.56平方メートル。

1104 官公署

15-09-01-001 全国

石破茂地方創生相は2015年9月1日の記者会見で、地方創生の一環で検討する政府機関の移転について、42道府県から計69機関の誘致の提案があったと発表。

15-10-28-001 北海道

「札幌中央署大通交番」(札幌市中央区大通西1)、2015年10月27日開所。2階建て。延べ床面積約100平方メートル。

15-10-01-002 栃木県

共同運用型消防指令センター「栃木北東地区消防指令センター」(大田原市中田原、那須地区消防組合)、2015年10月1日運用開始。4階建て。延べ床面積5387.25平方メートル。敷地面積約1万5000平方メートル。

15-09-24-002 群馬県

「前橋地方合同庁舎」(前橋市大手町2-3-1)、2015年5月29日完成。地下1階、地上11階建て。延べ床面積1万6542.88平方メートル、敷地面積5471.89平方メートル。

15-10-22-001 静岡県

「静岡市消防局」と「石田消防署」新庁舎(静岡市駿河区南八幡町)、2015年11月24日移転・新築。6階建て。延べ床面積約7400平方メートル。

15-10-03-001 静岡県

「三島市・裾野市・長泉町消防指令センター」(三島市南田町4-40)、2015年10月2日開所。2階建て。延べ床面積473平方メートル。

15-10-14-002 京都府

「京都府警南警察署」新庁舎(京都市南区西九条森本町50、京都市生活環境美化センターの一部)、2015年10月13日移転・業務開始。5階建て。延べ床面積5004平方メートル、敷地面積約3600平方メートル。

15-10-07-002 和歌山県

「和歌山県警田辺警察署」(田辺市上の山1丁目、国道42号、旧庁舎北東約100m)、2015年10月12日業務開始。地下1階、地上4階建て。延べ床面積約3975平方メートル、敷地面積約5000平方メートル。

15-10-27-002 香川県

「善通寺市消防庁舎」(善通寺市文京町4丁目2301-6、旧善通寺西高跡地)、2015年10月27日完成。5階建て。延べ床面積2972平方メートル。

15-08-19-003 大分県

複合施設「中津江振興局」、「中津江公民館」、「消防団中津江方面団本部分団の詰め所」(日田市の中津江村栃野、旧中津江小跡地)、2015年8月1日移転・供用開始。4階建て。

1105 その他行政**15-09-10-001 東京都**

「江東区 豊洲シビックセンター」(江東区豊洲2丁目2-18)、2015年9月24日オープン。地下1階、地上12階建て。延べ床面積約1万5490平方メートル、敷地面積約3300平方メートル。特別出張所・図書館・ホールなどが入る。

15-10-09-001 兵庫県

「茜が丘複合施設(愛称・Miraie)」(西脇市野村町茜が丘16-1)、2015年10月18日

開館。2階建て。延べ床面積約5180平方メートル、敷地面積約2万4000平方メートル。図書館や子育て支援施設、男女共同参画センターなどを備えた複合施設。

1201 JR線**15-09-01-002 北海道**

JR北海道は2016年3月にも8つの無人駅を廃止方針。廃止されるのは函館線の「鷲ノ巣駅」、石勝線の「東追分駅」と「十三里駅」、根室線の「花咲駅」、石北線の「上白滝駅」・「旧白滝駅」・「下白滝駅」・「金華駅」。室蘭線の「小幌駅」については、今回は存続の方針。

15-09-19-001 北海道

JR江差線「木古内駅」(木古内町字本町)～「五稜郭駅」(函館市亀田本町)間37.8km、2016年3月26日第三セクター「道南いさりび鉄道」となる。路線名は「江差線」を継承。

15-09-17-001 北海道・青森県

北海道新幹線(新青森(青森市)～新函館北斗(北斗市)間)、2016年3月26日開業。1日13往復。うち10往復は東京～新函館北斗を直通。新幹線開業と同時に、寝台特急「カシオペア」(上野～札幌)と夜行急行「はまなす」(青森～札幌)などが廃止される。

15-10-15-002 宮城県

JR東日本、東北線「鹿島台」新駅舎（大崎市鹿島台平渡字銭神）、2015年11月8日供用開始。2階建て。延べ床面積約410平方メートル。東西自由通路を設置。

15-10-02-002 神奈川県

JR東日本、南武支線（通称・浜川崎線）「小田栄」駅（川崎市川崎区小田栄、JR南武支線の川崎新町駅～浜川崎駅間2.1km）、2016年3月開業。

15-10-02-003 兵庫県

JR西日本、神戸線「摩耶」駅（神戸市灘区灘南通5丁目）。2016年春開業予定。「東灘信号場」（貨物駅）跡地。

15-10-02-004 兵庫県

JR西日本、神戸線（山陽本線）「東姫路」駅（姫路市市之郷、JR神戸線「姫路」～「御着」間）、2016年3月開業。

15-10-16-002 島根県・広島県

JR西日本「三江線」（江津市～三次市間約108.1km）、2017年9月廃止予定。本州で100kmを超えるJRのローカル線が全線廃止になるのはこれが初めて。

15-09-18-002 岡山県

JR西日本は吉備線を「桃太郎線」（岡山駅、岡山市北区～総社駅、総社市）、宇野線（岡山駅～宇野駅、玉野市）を「宇野みなと線」に、岡山駅の東口を「後楽園口」、西口を「運動公園口」に2016年春から愛

称決定。

1202 私鉄線**15-08-26-001 福井県**

えちぜん鉄道、三国芦原線「まつもと町屋」駅（福井市町屋2、福井口駅～西別院駅間）、2015年9月27日開業。新駅は福井口駅から北西に1km、西別院駅から北東に0.6kmの県営町屋団地の近く。

15-08-29-001 大阪府

阪堺電気軌道「上町線」の住吉（大阪市住吉区）～住吉公園（同）間約200m、2016年1月31日廃止。

1203 高速国道**15-10-17-001 北海道**

北海道横断自動車道網走線「訓子府IC」（訓子府町）～「北見西IC」（北見市）間約12km、2015年11月8日開通。

15-08-09-001 北海道

道央自動車道「砂川スマートインターチェンジ」（砂川市北光、砂川SA内）、2015年8月8日開通。

15-10-18-001 岩手県

復興支援道路「東北横断自動車道釜石秋田線」の「遠野IC」～「宮守IC」（いずれも遠野市）間約9km、2015年12月5日開通。通行料は無料、自動車専用道路。これと同道（釜石～花巻間約80km）のうち約

63kmが開通。

15-08-06-001 宮城県

三陸自動車道「登米PA」と新IC（登米市東和町米谷、登米東和IC～志津川IC（仮称）間）、2015年度完成予定。登米東和IC～志津川IC間も同時開通予定。

15-08-21-001 秋田県

日本海東北自動車道（日東道）の一部となる「象潟仁賀保道路」（にかほ市）「金浦IC」～「象潟IC」間6.8km、2015年10月18日開通。「仁賀保IC」～「金浦IC」間6.9kmは既に開通しており、今回で約13.7kmの全線開通。

15-10-21-002 埼玉県

関越自動車道「上里スマートIC」（上里町大字五明字若宮836-1、上里SA）、2015年12月20日オープン。

15-10-14-003 富山県・石川県

国道470号能越自動車道「能越県境PA」（氷見市脇、七尾市大泊）、2015年11月8日オープン。石川県の別所岳SAからは約46km、富山県の福岡PAからは約34km。

15-08-05-001 兵庫県

中国自動車道「夢前スマートインターチェンジ」（姫路市夢前町、福崎IC～山崎IC間）、2015年9月26日開通。市道置塩134号線と接続。福崎IC～山崎IC間20.4kmが、新ICにより福崎IC～夢前スマートIC間6.7km、夢前スマートIC～山崎IC間

13.7kmとなる。

15-09-01-003 和歌山県

近畿自動車道紀勢線(紀勢自動車道)「南紀白浜IC」(白浜町)～「すさみ南IC」(すさみ町江住)間約24km、2015年8月30日開通。これで全線開通。

1205 有料道路

15-08-20-001 宮城県

三陸自動車道(三陸沿岸道路矢本石巻道路)「石巻女川IC」(石巻市開成、石巻河南IC～河北IC間)、2015年10月4日開通。

15-10-01-004 埼玉県

国道468号、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)「桶川北本IC」(桶川市川田谷)～「白岡菖蒲IC」(久喜市菖蒲町上大崎)間10.8km、2015年10月31日開通。桶川加納IC～白岡菖蒲IC間に「桶川加納IC」(菖蒲PA)が設置される。これで東名高速～中央道～関越道～東北道が直結。

1206 一般国道

15-10-08-003 岩手県

国道45号、三陸沿岸道路「吉浜道路」(大船渡市三陸町越喜来、「三陸IC」～同市三陸町吉浜、「吉浜IC」間3.6km)、2015年11月29日開通。

15-10-01-005 宮城県

国道108号「花瀨山バイパス」(大崎市

鳴子温泉、荒雄湖西側、延長約6.4km)、2015年11月15日開通。

15-10-14-004 新潟県

国道460号「白井橋」(新潟市南区白井～同市秋葉区成場、旧橋の上流約200m、信濃川)、2015年10月12日開通。総延長1555m、うち橋梁部514.6m。

15-10-07-004 新潟県

国道345号「旭橋」(村上市海老江～同市福田間1490m、うち橋梁505m、荒川)、2015年10月4日開通。

15-09-25-004 長野県

国道152号「小道木バイパス」(飯田市南信濃木沢～和田間約1.7km)、2015年10月17日開通。途中「押出トンネル」(1096m)がある。

15-08-20-002 和歌山県

第二阪和国道「大谷ランプ」～「平井ランプ」(いずれも和歌山市)間約1.8km、および平井ランプと中地内を結ぶ市道中平井線(同市)約1.6km、2015年9月12日開通。

15-08-07-002 和歌山県

国道169号「奥瀬道路」の新宮市熊野川町玉置口～同市九重間5.2km、2015年9月13日開通。

15-08-20-003 和歌山県

京奈和自動車道「紀の川IC」(紀の川市)～「岩出根来IC」(岩出市)間約5.7km、2015年9月12日開通。岩出根来ICは県道

63号泉佐野岩出線に接続する。同道の未開通区間は2016年開通予定の「岩出根来IC」～「和歌山JCT」(和歌山市)間6.5kmとなる。

15-08-24-001 和歌山県

国道424号「新穂手見トンネル」(みなべ町東神野川～清川間約2kmのうち、同町清川の約1.1km区間、トンネル延長482m)、2015年9月16日供用開始。残区間は2016年度開通予定。

15-08-07-003 和歌山県

国道42号那智勝浦新宮道路の「那智勝浦IC」(那智勝浦町川関)～同町市屋間6.2km、2015年9月13日開通。

1207 県道

15-09-20-002 岩手県

県道二戸五日市線「浄法寺バイパス」(二戸市浄法寺町、延長約3.6km)と、「浄法寺大橋」(同市)、2015年9月19日開通。

15-10-09-003 神奈川県

県道77号(平塚松田線)「比奈窪バイパス」(中井町、中井町役場付近)、2015年10月27日開通。事業延長860mのうち、中村川から県道709号(中井羽根尾線)部分420mが開通し、全線開通。

15-08-18-002 三重県

県道一志美杉線「矢頭トンネル」(津市一志町波瀬～同市美杉町下之川)、2015

年8月17日開通。延長1.7km(トンネル部分1637m)、2車線。

15-09-04-002 兵庫県

県道香住村岡線「大乘寺バイパス」(香美町香住区)、2015年11月開通。延長約1.5km。途中「新大乘寺橋」(全長206m)がある。

15-08-29-002 島根県

県道黒沢安城浜田線「梨木峠バイパス」(浜田市長見町～弥栄町間約1.42km)、2015年8月27日開通。今回開通するのは残り約500m。途中「大長見大橋」がある。

15-08-16-001 香川県

県道高松志度線志度東工区(1.35km)の、さぬき市志度字正面、県道志度山川線交差点～同市志度字入江、県道石田東志度線交差点間396m、2015年8月18日開通。これで同道(約8km)が全線開通。

1212 航空

15-08-20-004 東京都

全日空、羽田(大田区)～大島(大島町)線(1日1往復)を2015年10月25日から運休。これにより、東京～大島空港便は新中央航空の調布(調布市)～大島線(1日4往復)のみに。

1304 主要建造物

15-10-10-001 岩手県

「IGRいわて銀河鉄道本社」(盛岡市)、2015年11月16日移転。移転先は同市青山2丁目、青山駅南側。3階建て。延べ床面積約1100平方メートル。1階には新改札口のほか、同社の観光部門の銀河鉄道観光の窓口や地産地消がコンセプトの飲食店舗と物販店舗を設ける。

15-10-27-003 宮城県

「エスパル仙台」新館(仙台市青葉区中央)、2016年3月開業。地下1階、地上6階建て。延べ床面積約3万9700平方メートル、店舗面積約1万0300平方メートル。同施設は新館開業に合わせ「^{クロス}+ CITY SENDAI」²と改称。

15-08-18-003 茨城県

ターミナルビル「BiViつくば」(つくば市吾妻、エクスプレス(TX)つくば駅前)、2015年9月上旬オープン。5階建て。延べ床面積8557平方メートル。

15-09-26-001 栃木県

「ショーワ栃木開発センター塩谷ブルーピンググラウンド」(塩谷町上沢)、2015年9月25日開所。今回完成したのは1期分、全長920mなど。2期分は2017年6月完成予定。四輪・二輪車用製品の開発テストコース。

15-10-24-002 埼玉県

「西武春日部店」(春日部市粕壁東2-5-1、旧ロビンソン百貨店)、2016年2月29日閉店。同施設に市役所移転の可能性がある。

15-10-31-001 埼玉県

「赤城乳業本社」(深谷市上柴町東2)、2017年夏に移転予定。移転先は同市西島町2、市役所第2庁舎跡地。敷地面積約1170平方メートル。本社機能移転、アイス作りが体験できる職業体験施設を兼ねた研究開発センターの設置、ガリガリ君のモニユメント設置などの観光・情報スポット化を提案。

15-08-21-005 千葉県

複合施設「ターミナルシティ本八幡」商業棟と公共駐輪棟(市川市八幡3丁目)、2015年8月21日竣工式。6階建て。住宅棟は、地下2階、地上40階建てで2013年4月竣工。業務棟は地下1階、地上7階建てで同年9月17日、京成電鉄本社として業務開始。これで街区全体が完成。

15-09-10-003 千葉県

マンション「ユトリシア」五番街(習志野市東習志野2丁目1-2)、2015年9月全体竣工。総戸数1453戸。全体では、14階建て。延べ床面積約16万3845.59平方メートル、敷地面積6万3034.29平方メートル。

15-10-23-003 千葉県

大型商業施設「^{セブンパーク}SEVENPARK ARIO^{アリオ}」

KASHIWA^柏](柏市大島田950-1)、2016年春オープン。3階建て。売場面積6万5000平方メートル、敷地面積約13万平方メートル。

15-09-01-015 東京都

大型書店「書泉ブックマート」(千代田区神田神保町1丁目21-6)、2015年9月30日閉店。

15-09-11-001 東京都

「八重洲セントラルパークビル」(中央区八重洲1丁目5-22)、2015年9月11日竣工。地下2階、地上12階建て。延べ床面積1万5217.50平方メートル、敷地面積1225.75平方メートル。ヤマダ電機「Concept LABI TOKYO」が地下1階から10階まで入居。

15-09-14-001 東京都

超高層マンション「富久クロス」(新宿区富久町15-1、西富久地区第一種市街地再開発事業)、2015年9月18日竣工。地下2階、地上55階建て。敷地面積1万6247平方メートル、総戸数1230戸。

15-08-19-004 東京都

複合施設「ゆうぱうと」(品川区西五反田8)、2015年9月30日閉館。跡地利用は未定。

15-09-03-008 東京都

「JR新宿ミライナタワー」(渋谷区千駄ヶ谷5丁目24、新宿区新宿4丁目1-6、新宿駅新南口駅舎跡地)、2016年3月完成。地下2階、地上32階建て。延べ床面積約11万

1000平方メートル。地下は駐車場、1～4階が商業施設、5階以上がオフィス。線路上空部5～7階が文化施設。商業施設「NEWoMan^{ニューウマン}」は2016年春開業。売場面積約7600平方メートル、約100ショップ。文化施設は、約300席規模の多目的ホール・スタジオ「LUMINE 0^{ルミネゼロ}」。

15-09-25-007 東京都

日本初の分譲マンション「宮益坂ビルディング」(渋谷区渋谷2-19-4)、2020年5月末建て替え・完成予定。建て替え後の規模は地下1階、地上15階建て。延べ床面積1万4994平方メートル、敷地面積1317平方メートル。1階が店舗、2～4階が事務所、5階以上が住宅(153戸)。

15-08-24-004 神奈川県

キャノン新社屋(川崎市幸区柳町70-1)、2015年8月24日完成。地下2階、地上17階建て。延べ床面積約6万7000平方メートル。同建物を含む「キャノン柳町プロジェクト(仮称)」は計画敷地面積11万4755平方メートルに複数棟の建物を建設し、総延べ床面積約22万7930平方メートル。

15-09-11-004 神奈川県

「厚木市農業協同組合」新本所(厚木市水引、現本所南側)、2015年9月5日完成。4階建て。延べ床面積約5800平方メートル。

15-08-05-004 石川県

商業施設「片町きらら」(金沢市片町2丁目2-5、「ラブロ片町」跡地)、2015年9月18日開店。5階建て。延べ床面積約1万5000平方メートル。3階に「金沢ロフト」、1階に「H&M KANAZAWA」。4～5階は結婚式場「アルカンシエル」(2016年3月開業予定)。

15-09-22-001 福井県

「グリフィス記念館」(福井市中央3丁目、桜橋北詰近く、通称浜町界隈)、2015年10月10日オープン。敷地面積約700平方メートル。グリフィス館は2階建て。延べ床面積134.86平方メートル、おもてなし館は平屋建て。延べ床面積50平方メートル。記念館は福井初の洋風建築であるグリフィス邸を再現した「グリフィス館」と「おもてなし館」に「にぎわい広場」で構成。

15-09-08-002 三重県

「北伊勢信用金庫上野営業部」(伊賀市上野東町、旧上野信用金庫本店)、2015年9月7日に新店舗(上野丸の内)に移転・開業。

15-09-28-002 大阪府

「シャープ本社ビル」(大阪市阿倍野区長池町22-1)、ニトリに売却し、2018年3月頃まで利用継続、その後の移転先は不明。現有建物は延べ床面積2万7386.30平方メートル、敷地面積7370.70平方メートル。

15-10-28-002 兵庫県

JA兵庫南の大型農産物直売所「にじいろふぁ～みん」(稲美町六分一大池1179-224)、2015年11月19日オープン。直売所は延べ床面積1943.55平方メートル、レストランは同453平方メートル。

15-09-17-002 香川県

大型商業施設「イオンタウン宇多津」(宇多津町浜2番丁16、宇多津ビブレ跡地)、2015年10月24日オープン。2階建て。売場面積約2万7600平方メートル。スーパー「マルナカ」、家電量販「ケーズデンキ」、映画館「イオンシネマ宇多津」もオープン。

15-08-10-003 高知県

複合施設「帯屋町チェントロ(CENTRO)」(帯屋町2丁目、旧ダイエー跡地)、2015年8月8日開店。14階建て。

15-08-31-004 鹿児島県

「山形屋バスセンター」(鹿児島市金生町)、2015年8月31日廃止。山形屋の耐震工事などのため。

15-08-04-008 沖縄県

商業施設「瀬長島ウミカジテラス」(豊見城市瀬長島)、2015年8月1日オープン。敷地面積約7000平方メートル、店舗数31店。

15-10-29-004 沖縄県

「与那原町観光交流施設」(与那原町与那原、上の森公園)、2015年10月25日開館。地下1階、地上3階建て。延べ床面積2905

平方メートル。

1305 企業**15-10-27-009 茨城県・栃木県**

「常陽銀行」(本店・水戸市)と「足利ホールディングス」(同・宇都宮市)、2016年秋共同持ち株会社の設立予定。

15-09-25-012 東京都

「東京都民銀行」(本店・港区)と「八千代銀行」(同・新宿区)を傘下に置く東京TYフィナンシャルグループと、「新銀行東京」(同・新宿区)は、2016年4月経営統合。統合時は3銀行が持ち株会社の傘下に入る予定。

15-09-09-004 東京都・神奈川県

地方銀行の「横浜銀行」(本店・横浜市西区)と、第二地方銀行の「東日本銀行」(同・東京都中央区)は、2016年4月に共同で持ち株会社「コンコルディア・フィナンシャルグループ」を設立し、経営統合する予定。

1306 工業団地**15-10-28-003 福島県**

復興醸造所「ふくしま逢瀬ワイナリー」(郡山市逢瀬町多田野字郷土2)、2015年10月27日完成。平屋建て。延べ床面積約1400平方メートル、敷地面積約9000平方メートル。

15-10-08-008 福島県

「白河オリンパス」新工場(西郷村、白河事業場内)、2015年10月10日竣工。6階建て。延べ床面積2万7780平方メートル。医療機器の主要製造拠点。

1307 区画整理・都市開発**15-10-30-005 東京都**

「丸の内3-2計画(仮称)」(千代田区丸の内3-10-1、富士ビル、東京會館ビル、東京商工会議所ビル)、2018年10月完成予定。地下4階、地上30階建て。延べ床面積17万3856平方メートル、敷地面積9935平方メートル。事務所、商業施設、宴会場、会議室、駐車場で構成。新施設は7階までを東京商工会議所や東京會館などの活性化施設(ホール、バンケットなど)、8階以上は事務所とする予定。

15-09-04-010 東京都

「東京駅前八重洲二丁目東地区市街地再開発」(中央区八重洲2丁目1~3)、2021年度完成予定。高層棟は地下4階、地上45階建て。低層棟は地下4階、地上10階建て。合計延べ床面積約28万平方メートル、敷地面積約1万5000平方メートル。区立城東小学校も入居する。

15-09-29-006 東京都

「TGMM芝浦プロジェクト(仮称)」(港区芝浦3丁目1-20外、JR田町駅東口前)、

2019年全体完成予定。A棟は地下2階、地上31階建て。延べ床面積約13万2600平方メートル。ホテル棟は地下2階、地上9階建て。延べ床面積約1万6360平方メートル。合計敷地面積約1万0710平方メートル。B棟は地下2階、地上36階建て。延べ床面積約15万平方メートル、敷地面積約1万3660平方メートル。生活支援施設棟は6階建て。延べ床面積約6000平方メートル、敷地面積約3000平方メートル。

15-10-21-005 東京都

「虎ノ門二丁目計画」(港区虎ノ門2丁目、同区赤坂1丁目、虎の門病院、国立印刷局、共同通信会館)、2024年全体完成予定。病院棟(2019年3月完成予定)は地下3階、地上19階建て。延べ床面積8万5537平方メートル。業務棟は地下3階、地上36階建て。延べ床面積約16万7300平方メートル。アネックス棟は2階建て。延べ床面積約600平方メートル。敷地面積約2.9ha。

15-10-27-010 東京都

「虎ノ門一丁目地区市街地再開発」(港区虎ノ門1丁目、虎ノ門ヒルズ北側、西松ビル、虎ノ門5森ビル、虎ノ門10森ビル、虎ノ門一丁目森ビルなど跡地)、2019年12月竣工予定。計画面積1.5ha。事務所・店舗・ビジネス支援施設棟は地下3階、地上36階建て。延べ床面積約17万5000平方メートル。教会棟は3階建て。延べ床面積約

600平方メートル。敷地面積約1万0400平方メートル。

15-08-07-004 東京都

「渋谷駅南街区プロジェクト」(渋谷区渋谷3丁目21)、2018年秋完成予定。B-1棟は地下4階、地上35階建て。延べ床面積約11万6300平方メートル。事務所、店舗、ホテル、ホール、駐車場等で構成。中層階のホテルは「東急ホテルズ」(約180室)。

15-10-02-012 東京都

「千駄ヶ谷五丁目北地区市街地再開発」(渋谷区千駄ヶ谷5丁目)、2019年8月竣工予定。地下2階、地上16階建て。延べ床面積約4万3600平方メートル、敷地面積約4140平方メートル。日本ブランドウィックビル、日本製粉本社ビル、新宿パークビルを一体的に建て替えるもの。

1308 水産施設

15-09-02-004 宮城県

「水産物地方卸売市場石巻市場」(石巻市魚町2丁目14)、2015年9月1日再建・運用開始。2015年9月26日完成式。4階建て、3棟構成。延べ床面積約5万1477平方メートル。荷揚場延長876mは全国最大級。

1401 文化財

15-10-16-008 京都府・徳島県

文化審議会は2015年10月16日、「石清水

八幡宮本社」(八幡市)など2件(新規1件、追加1件)を国宝に、「戸田家住宅」(上板町)など10件(新規8件、追加2件)の建造物を重要文化財にそれぞれ指定を答申。

1402 ホール・資料館・文化施設

15-08-19-007 福島県

会津若松市歴史資料センター「まなべこ」(会津若松市城東町2-3、旧大河ドラマ館(旧会津図書館))、2015年9月13日全面開館(開館は2014年7月25日)。

15-10-03-002 東京都

「渋谷公会堂」(渋谷区宇田川町1-1)、2015年10月4日閉館。新公会堂は2018年度完成予定。

15-09-29-009 神奈川県

MICE施設(複合展示施設)(横浜市西区みなとみらい121中央地区20街区、国際展示場「パシフィコ横浜」山内埠頭側)、2020年完成予定。地下1階、地上6階建て。延べ床面積約4万3770平方メートル、敷地面積約2.2ha。

15-10-02-018 神奈川県

「茅ヶ崎海岸青少年会館(愛称・卓球会館)」(茅ヶ崎市中海岸3-3-10)、2015年9月30日閉館。2019年に隣接地の現テナスコート場と入れ替える形で「茅ヶ崎公園体験学習施設(仮称)」が建設予定。詳細は不明。

15-09-24-004 岐阜県

「ぎふ清流文化プラザ」(岐阜市学園町、旧未来会館)、2015年9月23日リニューアルオープン。定員500人の長良川ホルのほか、同市三田洞の岐阜運転者講習センターと県警運転免許課を施設内に移転した。

15-10-30-009 三重県

「名張錦生ふるさとパーク」(名張市安部田、旧錦生小学校)、2015年10月30日命名。校舎が市郷土資料館、体育館と運動場がスポーツ施設、プールが国天然記念物オオサンショウウオの飼育場に転用。給食棟は自治協議会がキノコを栽培。

15-09-15-006 京都府

「ロームシアター京都」(京都市左京区岡崎、旧京都会館)、2016年1月10日オープン。地下2階、地上6階建て。延べ床面積約2万1000平方メートル。メインホールは約2000席、サウスホール(約700席)やリハーサル室や小劇場として使える地下のノースホールで構成。

15-08-31-008 京都府

「梅小路蒸気機関車館」(京都市下京区観喜寺町)、2015年8月30日閉館。2016年春開館予定の「京都鉄道博物館」(同区)に展示車両等は移設される。

15-09-16-010 広島県

「東広島芸術文化ホール(愛称・くらら)」

(東広島市西条栄町、フジグラン西条駅前跡地)、2016年4月オープン予定。地下1階、地上6階建て。延べ床面積約1万3400平方メートル。大ホールは1206人収容、小ホールは305席。市中央生涯学習センター(西条栄町)は2016年2月末利用停止。

15-09-04-001 福岡県

複合施設「なみきスクエア」(福岡市東区千早4丁目)、2016年6月4日開館予定。2階建て(一部4階建て)。延べ床面積1万1564平方メートル。同区香住ヶ丘にある東市民センターと東図書館を移転し、新たに音楽・演劇練習場や千早証明サービスコーナーを置く。

15-08-13-001 福岡県

「久留米シティプラザ」(久留米市六ツ門町3-11)、2016年春開館予定。8番街区は地下2階、地上6階建て。9番街区は地下1階、地上5階建て。総延べ床面積3万3748.83平方メートル、敷地面積1万0672.36平方メートル。

15-09-01-020 福岡県

「岩戸山歴史資料館」(八女市吉田)、2015年8月31日閉館。2015年11月28日開館の「岩戸山歴史文化交流館」(八女市吉田、岩戸山古墳北側隣接、愛称は「いわいの郷」)に伴うもの。

1501 学校**15-09-03-010 宮城県**

「東北医科薬科大学」(仙台市宮城野区福室)、2016年度開校予定。東北薬科大学が医学部を新設し改称するもの。同区福室1-12-1にある既存施設(6階建て、延べ床面積約2万7880平方メートル)を付属病院棟とし、このほか病院棟東側隣接地約5haに新設する教育研究棟2棟と新病棟で構成。第1教育研究棟は7階建て。延べ床面積約1万4500平方メートルで、2018年4月完成予定。第2教育研究棟は2階建て。延べ床面積約2000平方メートルで、2017年4月完成予定。全体完成は2018年度の予定。

15-10-08-015 千葉県

「国際医療福祉大学成田キャンパス医学部校舎」(成田市公津の杜4-2-1~5)、I期は2017年4月、II期は2018年度中完成予定。I期工事の1-2年生棟は6階建て。II期工事の3-6年生棟は11階建て。延べ床面積約4万8550平方メートル、敷地面積1万4827平方メートル。

1502 図書館・公民館**15-10-22-011 青森県**

「十和田市教育プラザ」(十和田市西十三番地620-1)、2015年10月24日完成。平屋建て。延べ床面積約3400平方メートル。

敷地面積9519.46平方メートル。市民図書館に教育研修センターを併設する。

15-09-17-003 東京都

「国立国会図書館国際子ども図書館アーチ棟」(東京都台東区上野12-49)、2015年9月17日オープン。地下2階、地上3階建て。延べ床面積6184.11平方メートル。地下は書庫。

15-10-01-029 神奈川県

「海老名市立中央図書館」(海老名市上郷474-4)、2015年10月1日リニューアルオープン。カルチュア・コンビニエンス・クラブが首都圏で初めて運営する図書館。

15-10-22-012 長野県

「伊那公民館」(伊那市中央5052、市民会館跡地)、2015年10月21日開館。2階建て。延べ床面積1818平方メートル。旧公民館は取り壊し駐車場にする予定。

1503 研究所

15-08-21-010 福島県

「会津大学先端ICTラボ(略称・LICTiA=リクティア)」(会津若松市一箕町)、2015年10月1日供用開始。3階建て。延べ床面積約1570平方メートル。ICT(情報通信技術)人材の育成施設。

15-10-20-004 福島県

日本原子力研究開発機構「楡葉遠隔技術開発センター研究管理棟」(楡葉町大字山田岡字仲丸1-22、楡葉工業団地内)、2015年10月19日開所。研究管理棟は4階建て。延べ床面積3661平方メートル。試験棟は2016年春完成予定。2階建て。延べ床面積6325平方メートル。

15-09-28-006 静岡県

「静岡県農林技術研究所果樹研究センター」庁舎・温室(静岡市清水区茂畑地区)、2015年9月完成。2階建て。延べ床面積2152平方メートル、敷地面積9464平方メ

わたしたちは今、「地球となかよし」をテーマに 人間の成長に貢献しています

教育出版は、人と自然や社会とのよりよい関係を築き、
発展させていくことを通して「人の成長」に貢献していきたいと考え、
人と地球の未来につながるさまざまな事業に取り組んでいます。



本社
ホームページ

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 TEL●03-3238-6811 FAX●03-3238-6810
<http://www.kyoiku-shuppan.co.jp>



ートル。

1601 病院

15-10-01-030 宮城県

「NTT東日本東北病院」(仙台市若林区)、2016年4月1日、「東北薬科大(東北医科薬科大)」に譲渡され、同大の付属病院になる。この取得により、既にある宮城野区の薬科大病院(466床)と合わせた病床数は、医学部付属病院に必要とされる600床を確保。

15-10-27-014 宮城県

「南三陸病院・総合ケアセンター南三陸」(南三陸町志津川字沼田)、2015年12月14日開業。3階建て。敷地面積約2万

9000平方メートル、病床数90床。ケアセンターには保健センターや地域包括支援センターを置く。

15-09-13-003 福島県

「小野田病院」外来棟(南相馬市原町区)、2015年9月14日開院。3階建て。延べ床面積2188平方メートル。

15-09-01-022 茨城県

「土浦協同病院」(土浦市おおつ野4丁目)、2015年10月竣工。10階建て。敷地面積約10万8300平方メートル、病床数800床。

15-08-20-009 群馬県

「利根中央病院」(沼田市沼須町下河原910-1、沼田沼須産業団地)、2015年9月2日開院。7階建て。病床数253床。同市東

原新町からの移転。

15-09-23-001 埼玉県

「TMG宗岡中央病院」新病院(志木市上宗岡5丁目14-50、市立市民病院跡地)、2015年9月24日開院。4階建て。延べ床面積5784平方メートル、病床数100床。

15-10-30-011 千葉県

「柏たなか病院」(柏市小青田70番地1東65-1、TXの柏たなか駅前、柏北高校跡地)、2015年11月4日開院。6階建て。

15-10-14-008 富山県

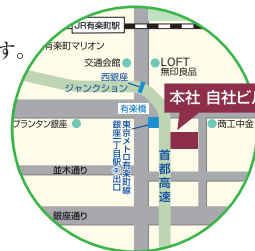
「富山県リハビリテーション病院・こども支援センター」(富山市下飯野)、2016年1月開業。5階建て。リハビリ病院150床とこどもセンター 52床。これまで別々に運



弊社屋上から見た首都高

首都高から見える印刷会社です。

小宮山印刷は今年で創業92年。
首都高の生まれるずっと前からこの地で頑張っています。
今日まで会社を続ける事が出来たのも、
ご愛顧いただけるお客様あってこそ。
この先もお客様に喜んでいただく事を第一に
きめ細かなサービスを提供し続けます。
弊社屋上からは首都高の美しい夜景が見られます。
ぜひ一度お立ち寄りください。



小宮山印刷株式会社 <http://www.kpi-net.co.jp>

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-11-3
TEL.03-3274-0051(代) FAX.03-3273-2182

営されていた障害児の入所施設「県立高志学園」と通所施設「県高志通園センター」、県高志リハビリテーション病院の県立三施設を一体的に再編するもの。

15-10-09-013 広島県

「広島赤十字・原爆病院東棟」(広島市中区千田町1-9-6)、2015年10月4日竣工。11階建て。延べ床面積2万4446.33平方メートル。引き続き、本館・6号館改修、3号館・5号館を解体し、2017年6月グランドオープン予定。

15-09-26-007 広島県

「広島県立広島がん高精度放射線治療センター (HIPRAC)」(広島市東区二葉の里3丁目)、2015年10月1日開院。地下1階、地上2階建て(広島県地域医療総合支援センターとの合築で、合築施設全体は地下1階、地上7階建て)。延べ床面積4550.84平方メートル(同1万3148.20平方メートル)、敷地面積6000平方メートル。

15-08-09-004 佐賀県

「ひらまつ病院」(小城市小城町)、2015年9月2日一般外来開始。4階建て。延べ床面積約1万1600平方メートル、病床数

190床。

1802 宿泊施設

15-10-01-032 北海道

「プレミアホテル-TSUBAKI-札幌」(札幌市豊平区豊平4条1丁目1-1、旧ルネッサンスサッポロホテル)、2015年10月1日リブランドオープン。

15-09-03-012 千葉県

「東京ディズニーセレブレーションホテル」(浦安市明海7-1-1、日の出7-1-1、パーム&ファウンテンテラスホテル)、2016年リブランドオープン。旧ファウンテンテラス



アルトグラフィックス

〒162-0065

東京都新宿区住吉町2-18 ウィン四ツ谷707

TEL: 03-3353-2422 FAX: 03-3353-2441

ALTO GRAPHICS

URL <http://www.alto-g.jp>

ホテル側が同年6月、パームテラスホテル側は同年秋オープン予定。

15-10-13-004 東京都

旅館「星のや東京」(千代田区大手町1丁目9-1)、2016年7月開業予定。地下3階、地上18階建て。延べ床面積約1万2000平方メートル、客室数84室。

15-08-31-009 東京都

「ホテルオークラ東京本館」(港区虎ノ門2丁目10)、2015年8月31日閉館、2019年春建て替えオープン予定。高層棟は地下4階、地上38階建て。低層棟は地下4階、地上13階建て。延べ床面積約18万2900平方メートル、敷地面積約2万0420平方メートル。

15-10-01-033 東京都

「アパホテル〈新宿歌舞伎町タワー〉」(新宿区歌舞伎町1-20-2)、2015年9月30日開業。28階建て。アパホテルで最大規模、620室。

15-10-19-005 京都府

ホテル「ザ・ビー京都三条」(京都市東山区三条大橋東入ル2-49-1、旧桜庵東山三条ホテル)、2015年10月リブランドオープン。

15-09-14-002 大阪府

「梅田OSホテル」(大阪府北区曽根崎2-50)、2016年1月6日営業終了。敷地面積933.98平方メートル。隣接の大阪日興ビル(敷地面積1259.60平方メートル)とともに

一体開発予定。

15-10-22-015 徳島県

「ダイワロイネットホテル徳島駅前」(徳島市寺島本町東3-8、とくしまCITY跡地)、2015年10月21日オープン。9階建て。客室数207室。

15-09-25-016 沖縄県

オリオンビールのリゾートホテル(今帰仁村与那嶺、旧保養施設「梯梧荘」跡地)、2019年開業予定。敷地面積3万2628平方メートル、客室数250~300室。

1803 スポーツ施設

15-09-12-002 岩手県

スケート場「盛岡市アイスリンク」(盛岡市



共同製本株式会社

〒112-0001

東京都文京区白山2-12-3

Tel.03-3813-6711 Fax.03-3813-6671



JIS Q 9001:2000
認定番号 JSAQ1023



QS Accreditation
認定番号 R001



ST-09-0039-1

過去と未来をつなぐお手伝い
それが私たちの仕事です



本宮5丁目)、2015年9月19日開業。延べ床面積約4164平方メートル。約1800平方メートルの国際規格のスケートリンク1面と、約460平方メートルのカーリング場2面を備える。

15-08-25-013 山形県

山形市新野球場(山形市落合町、総合スポーツセンター南側駐車場)、2017年6月完成予定。3階建て。延べ床面積7299平方メートル、収容人数1万2272人。両翼100m、中堅122m。

15-10-09-017 大阪府

「ガンバ大阪」の新サッカー専用スタジアム(吹田市千里万博公園23-1、旧エクス

ポランド跡地の南東側)、2015年10月10日竣工。6階建て。4万人収容。

1804 娯楽施設

15-08-28-012 宮城県

ライブハウス「仙台PIT」(仙台市太白区あすと長町2丁目)、2016年3月11日オープン予定。平屋建て。収容人数1200人(立ち見)。

15-10-15-010 東京都

ミニシアター「シネマライズ」(渋谷区宇田川町13-17、ライズビル)、2016年1月閉館。跡地には、同じライズビルに入居しているライヴハウス「WWW」の2号店がオープ

ン予定。

15-09-01-027 大阪府

映画館「新世界日活」(大阪市浪速区恵美須東2丁目)、2015年9月30日閉館

15-10-21-017 大阪府

体験型エデュテイメント施設「ポケモンEXPOジム」(吹田市千里万博公園23-17、EXPOCITY内)、2015年11月19日オープン。

15-08-31-010 兵庫県

映画館「姫路大劇シネマ」(姫路市忍町)、2015年11月上旬閉館。併設のボウリング場も同時閉館。跡地活用は未定。

JTBパブリッシングの本



地図とデータでよくわかる 日本地理

日本地理を知ること、今の日本が見えてくる!

オールカラーの大きくて見やすい地図+データ+文章で、教養として知っておきたい日本地理を学べる1冊。日本全国を地域ごとに分け、気候や文化を紹介するほか、近年ニュースなどで取り上げられることの多い、異常気象や環境問題、地震、火山などのホットな話題も日本地理の側面から掘り下げて掲載しています。

もう一度日本地理を学び直し、教養を高めたいと考えている人に。

A4判 144ページ
本体 1,300円(税別)

発行 JTBパブリッシング

〒162-8446 東京都新宿区弘方町25-5
TEL.03-6888-7893 FAX.03-6888-7829

るるぶの書棚

るるぶの書棚

検索

<http://rurubu.com/book/>

15-10-01-037 福岡県

映画館「大川シネマホール」(大川市酒見、複合施設「おおかわ交流プラザ」4階)、2015年10月11日オープン。370席。

2001 外国・国

15-08-18-007 ニュージーランド

ニュージーランドは2016年3月にも国旗変更を予定。2015年8月10日に40作品が選出され、同年9月に4点にしばらく年内に国民投票で1つに選ぶ。2016年3月に再度国民投票を行い、新しいデザインと現在の国旗のどちらかを選ぶ。

15-08-18-008 フィジー

フィジー共和国のバイニメラ首相は、2015年10月の独立記念日に新国旗を制定。同国は2011年2月に国名をフィジー共和国に改称した際に国旗変更を模索。

2004 外国・交通

15-09-10-008 ベトナム

世界最長のロープウエー(ベトナム、フクロック島の南端アントイ町～アントイ諸島ホントム島間約7.9km)、2017年4月竣工予定。現在世界最長のロープウエーは、同国サパにあるファンシパン山にかかる6.3kmのもの。

2005 外国・産業

15-08-28-015 タイ

大型商業施設「セントラルプラザ ウェストゲート」(タイ、ノンタブリ県)、2015年8月28日開業。延べ床面積約50万平方メートル(駐車場含む)、敷地面積約16万平方メートル、店舗数約700店。ノンタブリ県には、2016年をメドにバンコク中心部から鉄道「パープルライン」が開通する予定。開通すればセントラルプラザ・ウェストゲートは駅直結となる。

15-09-09-006 中華人民共和国

「天津117ビル」(中華人民共和国天津市)、2015年9月8日完成。117階建て、高



株式会社アイワード

記念誌作成資料を無料進呈中

<http://www.iword.co.jp>アイワードがお手伝いする
社史・記念誌——

手に取り読みたくなる出版物
正しい文章と的確なページ編集
ハイセンスな誌面構成

本 社 〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5番地91
東京営業部 〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目4番3号 高岡ビル6階

TEL 011-241-9341 FAX 011-207-6178
TEL 03-3239-3939 FAX 03-3239-3945

さ596.5m。ドバイのブルジュ・ハリファに次ぐ世界第2の高層ビルとなる。

15-08-03-020 イギリス

ロンドン警視庁の初代本部庁舎「グレート・スコットランド・ヤード (Great Scotland Yard)」(イギリス、ロンドン、ウエストミンスター橋近く)、2017年初頭にホテルとなる予定。開発業者によれば、エドワード朝様式の赤レンガの壁と石造りの正面デザインは改修後のホテルにも引き継がれ、グレート・スコットランド・ヤードという名前も残す。

15-09-04-013 イギリス

日立の高速鉄道車両工場 (イギリス、ニュートン・エイクリフ)、2015年9月3日完成。

2011 外国・自然

15-08-31-011 アメリカ合衆国

北米最高峰「マッキンリー」(アメリカ合衆国、アラスカ州、6191m)、2015年8月31日、名称を「デナリ」に変更すると発表。デナリは、先住民が使っている名称で、「偉大な存在」という意味。米国では、地名は内務長官の権限で変更できる。標高も3m低く変更。

ユニオンマップ

地図企画
地図編集
地図制作



株式会社 国際地学協会

〒162-0833 東京都新宿区簗笥町 38

<http://chizuya.co.jp>

TEL: 03-3267-6116 FAX: 03-3267-6828

【表紙解説】**「1:25,000デジタル標高地形図『東京都区部』」(国土地理院HP)**

「地理総合」で授業内容となるGIS(地理情報システム)。基準となる地図にさまざまな情報を重ね合わせることによって地域の状況を視覚的に表示し、分析を行う、と書くと難しく感じますが、ガイドブックの地図にルートを描き込むのも一種のGI(地理情報)です。地理情報(地図)に位置情報(行きたい店に○を付ける、ルートを線で引く)を加えることはGI作業なのです。これらは点や線による位置情報表示ですが、面、例えば標高区分を地図上で色分する「標高段彩」もGIです。ただ等高線をなぞって塗るのは案外大変なので「GISソフト」の力を借ります(やっと“System”のSが入りましたね)。

GISソフトを使うと地図画面上に様々な画像情報を重ね合わせ(レイヤー)、その地域を視覚的に表示し、直感的に把握することができます。表紙のデジタル標高地形図「東京都区部」は、地形図+標高段彩+陰影(光源が南西)の3画像を重ねて地形を分かりやすく表しています(裏表紙参照)。GISでは位置情報(経緯度・標高)や図法なども加わっているので、距離や面積なども計算できます(だからシステムなのです)。ただGISソフトは使われる単語の難解さ、多層メニューによる操作の煩雑さ、さらに表示データ(標高(DEM)データ等、自分で作るのは大変)も必要なので敷居が高く感じられます。GISの概念をつかむために、最初は色鉛筆を使った地形図の標高段彩(地形把握に必要)から始めてみてはいかがでしょうか。(編集部)

(一財)地図情報センターからの お知らせ (平成27年10月～12月)

《人事》

- ・理事退任：10月26日
杉山幸博 (株)帝国書院 代表取締役常務)
- ・理事新任：10月27日
小宮正実 (株)帝国書院 代表取締役常務)
- ・専務理事就任：11月13日
小宮正実 (株)帝国書院 代表取締役常務)

《評議員会》

- ・決議の省略：②10月27日 (理事の選任)

《理事会》

- ・決議の省略：②11月13日 (専務理事互選)

《委員会》

- ・編集委員会：10月6日⑤、12月14日⑥
- ・行事委員会：10月16日②
- ・事業委員会：12月3日③

《巡検・セミナー》

- ・「佐原 (香取) 方面巡検」：11月7日 (19名)

《表彰》

- ・多摩環境地図展：12月12日
理事長賞「安全な暮らしと防犯灯」

《地図情報》

- ・第35巻第3号通巻135号「道路地図の歴史」11月1日
発行



編集後記

高校の地理の最初の授業でのこと。自己紹介をするより先に先生は、黒板の左から右に向けて、一本の横線をず〜っと引かれた。続いて、上下に1本ずつの線。さらに、概略的な大陸や半島の形を書き加えていきながら、大陸名や赤道が通る国名、地名などを説明された。そして「ここがポイント!」と、ご自身の名字と同じある島を書き込んで、ようやく自己紹介に。高校になると、ずいぶん大人の授業になるのだなあと、当時はびっくりしたものである。これが学年末の試験問題のひとつとなって再び登場した。「世界地図を書け」。みな度肝を抜かれたが、何とか世界地図を書いて提出した。もちろん、先生の島も書き込んで。これが、空間的な感覚を持たせてくれた、最初の経験となっているのかもしれない。

「地理」が選択科目になって久しく、履修しないまま社会に出てしまう人が多い。そうすると、地理的素養を持てず、空間的な理解もできないため、国際社会の問題が分からないだけではなく、身近な防災に対する知識さえも得られないなど、弊害が多いという。「地理総合」として必修科目となることを、切に願いたい。

次号は、北海道新幹線も開業して、大いに盛り上がる北海道を新たな切り口で特集する予定です。

編集委員長 水谷一彦
編集委員 清水靖夫 田代 博 大平原寛
滝沢由美子 藤本一美 進藤 誠
村野京一 安達房枝

地情報 第35巻第4号 通巻第136号

平成28(2016)年2月1日発行

編集・発行 一般財団法人 地図情報センター

発行人 中村和郎

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5
神保町センタービル5F

電話 (03) 3262-1486 FAX (03) 3234-0872

E-mail edit@chizujoho.jp.org

URL http://chizujoho.jp.org

振替口座 (東京) 00190-0-41032



©2016 International Cartographic Information Center
Printed in Japan ISSN 0286-3111

「1:25,000デジタル標高地形図」は、航空レーザ測量によって整備した「数値地図5mメッシュ（標高）」の数値標高モデル（DEM）を用いて作成した陰影段彩図の上に2万5千分の1地形図を重ねた地図です。

この地図を表紙に使用したのは、GIS（地理情報システム）が地域をより直感的に把握できる便利なツールであることを知っていただくためです。

陰影段彩図とは、GISソフトで標高別に色分け（段彩）し、5m四方ごとに高さのある立体と仮定して光を当てて陰影（レリーフ）をつけた地図表現方法です。

この地図では標高-1m未満から77mまでを青・緑～赤で段彩しています。通常の日本地図で例えば標高3000m以上を赤に設定すると東京都区部は1～2色でしか表現できませんが、より細かい標高階級を段彩することで数メートルの起伏の判別が可能になりました。さらにレリーフによって起伏が立体的に見えます。本図は地形図と重ねることによって位置の特定を容易にしました。なお、陰影の元となる光源設定は通常北西方向からですが、武蔵野台地を刻む河岸段丘の方向から、あえて南西光源としているようです。立体感の逆転が気になる方は西を上にしてご覧下さい。

この地図を見ると武蔵野台地を刻んだ川の上流には池（湧水池）があり、皇居（江戸城）はその台地の東端に築かれています。また、日本橋・京橋・銀座を貫く中央通りが尾根（日本橋台地）の中心であったことや、日比谷がかつて入江であり、八重洲も湿地帯であったことが見てとれます。江戸幕府が神田山（当時ひと続きであった本郷台地と駿河台）を掘割りその土で入江を埋め立て、土地を造成したこと、その掘割りに江戸城の外堀を兼ねて神田川放水路を開削したこと、小名木川などの運河を造ったことなどを知ると、この地図から当時の都市計画が現代にも引き継がれていることが分かるでしょう。さらにさかのぼり縄文海進時の海岸線も想像できます。

荒川周辺の江東区、江戸川区は0メートル地帯という用語が生まれた地域です。濃青色以下は標高が平均海面より低い地域です。ということは荒川の水面よりも低く、堤防がこの地域を水害から守っていることが分かります。

「数値地図5mメッシュ（標高）」は全国主要地域が提供されており、フリーGISソフトの「カシミール」でも表示できます。（編集部）